令和５年度
郷土博物館リニューアル工事

令和5 年3 月

建築工事						機械設備工事			電気設備工事		
図面番号	図面名称	縮尺（A1）	図面番号	図面名称	縮尺（A1）	図面番号	図面名称	縮尺（A1）	図面番号	図面名称	縮尺（A1）
A-01	改修特記仕様書（１）	N.S	A-26	展開図－２	1/50	M-01	機械設備工事特記仕様書	N.S	E-01	電気設備特記仕様書	N.S
A-02	改修特記仕様書（２）	N.S	A-27	展開図－３	1/50	M-02	凡例・空調衛生機器表	1/50	E-02	分電盤・照明器具姿図	N.S
A-03	改修特記仕様書（３）	N.S	A-28	展開図－４	1/50	M-03	改修後　１階空調設備平面図	1/50	E-03	改修後　１階幹線・動力設備図	1/50
A-04	改修特記仕様書（４）	N.S	A-29	展示ケース・棚　キープラン	1/100	M-04	改修後　２階空調設備平面図	1/50	E-04	改修後　２階幹線・動力設備図	1/50
A-05	改修特記仕様書（５）	N.S	A-30	展示ケース・棚　詳細図－１	1/20	M-05	改修後　１階換気設備平面図	1/50	E-05	改修後　１階電灯設備図	1/50
A-06	解体工事特記仕様書	N.S	A-31	展示ケース・棚　詳細図－２	1/20	M-06	改修後　２階換気設備平面図	1/50	E-06	改修後　２階電灯設備図	1/50
A-07	建築概要・配置図・付近見取図	1/200	A-32	展示ケース・棚　詳細図－３	1/20	M-07	改修後　１階空調・換気自動制御平面図	1/50	E-07	改修後　１階非常灯・誘導灯設備図	1/50
A-08	改修前後　仕上表	N.S	A-33	雑・金物リスト図	1/100	M-08	改修後　２階空調・換気自動制御設備平面図	1/50	E-08	改修後　２階非常灯・誘導灯設備図	1/50
A-09	改修前後　１階平面図	1/100	A-34	改修後　天井伏図	1/100	M-09	改修後　１階衛生設備平面図	1/50	E-09	改修後　１階コンセント設備図	1/50
A-10	改修前後　２階平面図	1/100	A-35	新設建具キープラン	1/100				E-10	改修後　２階コンセント設備図	1/50
A-11	改修前後　屋根伏図	1/100	A-36	新設鋼製建具表	1/50				E-11	改修後　１階弱電設備図	1/50
A-12	改修前後　東・西立面図	1/100	A-37	新設木製建具表	1/50				E-12	改修後　２階弱電設備図	1/50
A-13	改修前後　南・北立面図	1/100							E-13	改修後　自動火災報知設備系統図	N.S
A-14	既存　矩計図	1/50							E-14	改修後　１階自動火災報知設備図	1/50
A-15	改修後　矩計図	1/30	S-01	改修前後　１階梁伏図	1/100				E-15	改修後　２階自動火災報知設備図	1/50
A-16	改修後　ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ詳細図－１	1/30	S-02	改修前後　２階梁伏図	1/100						
A-17	改修後　ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ詳細図－２	1/30・1/10	S-03	改修前後　Ｒ階梁伏図	1/100						
A-18	改修後　階段詳細図	1/30	S-04	軸組図－１	1/100						
A-19	改修後　１階平面詳細図	1/50	S-05	軸組図－２	1/100						
A-20	改修後　２階平面詳細図	1/50	S-06	鉄骨詳細図	1/30						
A-21	改修後　屋根平面詳細図	1/50									
A-22	雑詳細図－１	1/20	G-01	改修後　外構平面図	1/100						
A-23	雑詳細図－２	1/20									
A-24	雑詳細図－３	1/20									
A-25	展開図－１	1/50									
					４４枚			９枚			１５枚

表紙を除き ６８枚

みのわまち
箕輪町
Mi nowa ―Town

株式会社創和設計

⑦ 合成高分子系ルーフィングシート防水

[3.5.2～4] [表3.5.1～3]

防水層の種別

工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水の適用G	備考
・ＰＯＳ ・Ｓ４Ｓ	・S-F1			・製造所の指定による	・製造所の指定による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2					・	
	・S-M1			・製造所の指定による	・製造所の指定による	・	改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・S-M2					・	
	・S-M3					・	
・Ｓ３Ｓ	・S-F1			・製造所の指定による	・製造所の指定による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2					・	
・Ｍ４Ｓ	・S-M1			・製造所の指定による	・製造所の指定による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-M2					・	
	・S-M3						
・ＰＯＳＩ ・Ｓ３ＳＩ ⊙Ｓ４ＳＩ	・S1-F1		(材質)※改修標準仕様書3.5.2(3)(ｴ)による （厚さ）・25mm	・製造所の指定による	・製造所の指定による	・	脱気装置 ・設ける ⊙設けない
・Ｍ４ＳＩ	・S1-F2						改修用ドレン ・設ける ⊙設けない
	・S1-M1		(材質)※改修標準仕様書3.5.2(3)(ｴ)による （厚さ）⊙10mm	・製造所の指定による	・製造所の指定による		
	⊙S1-M2		硬質ウレタンフォーム				

屋内防水　※　防水保証書　期間10年をメーカー、請負業者、施工業者連名で提出のこと

防水層の種別

種別	施工箇所	保護層 平場のモルタル塗り 塗り厚さ	・床塗り工法	・下地モルタル塗り	立上り部の保護 モルタル塗り厚さ
・S-C1	・	・	※標準仕様書15.2.5(2)に準ずる ・	※標準仕様書15.2.5(2)に準ずる ・	※７mm以下

屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ　・

ルーフィングシートの種類及び厚さ　※改修標準仕様書3.5.1から表3.5.3による　・

絶縁用シートの材質　※発砲ポリエチレンシート　・

固定金具の材質及びサ法形状

※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの片面又は両面に樹脂を積層加工した鋼板

・

脱気装置の種類及び設置数量　※ルーフィングシート製造所の指定による

・脱気装置の種類　・設置数量　個／㎡

既存防水下地がＰＣコンクリート部材下地及びＡＬＣパネル下地で種別 S-C1 の場合の目地処理

・行う（・図示　・　）　・行わない

ＰＣコンクリート部材の入隅部の増張り（種別 S-F1、S1-F1、S-C1 の場合）

・行う（・図示　・　）　・行わない

ＡＬＣパネル下地の入隅部の増張り（種別 S-C1 の場合）

・行う（・図示　・　）　・行わない

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け

建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対に対応した工法

8 塗膜防水

[3.6.2、3]

工法	種別	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水の適用 G	備考
・P0X	※X-1 ・X-2 ・		・ ・製造所の指定による	・ ・製造所の指定による	・	脱気装置 ・設ける　・設けない 改修用ドレン ・設ける　・設けない
・L4X	・X-1 ※X-2 ・		・ ・製造所の指定による	・ ・製造所の指定による	・	脱気装置 ・設ける　・設けない
・P1Y	※Y-2 ・					保護層 ・設ける　・設けない
・P2Y	※Y-2 ・					保護層 ・設ける　・設けない

脱気装置の種類及び設置数量　※主材料製造所の指定による

・脱気装置の種類　、設置数量　個／㎡

⑨ シーリング

[3.7.2、3、7、8]

シーリング改修工法の種類

・シーリング充填工法

・シーリング再充填工法

・拡幅シーリング再充填工法

・ブリッジ工法

ボンドブレーカー張り　・適用する　・適用しない

エッジング材張り　・適用する　・適用しない

⊙新規シーリング

シーリング材の種類、施工箇所

下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
既存ALC版　打替ｴ　ｿ/他特記ヶ所	ＭＳ－２

シーリング材の目地寸法　※改修標準仕様書3.7.3(1)(ｱ)～(ｳ)による　・

⑩ とい

[3.8.2、3]

といの材種　※ 配管用鋼管　⊙硬質ポリ塩化ビニル管　・

ルーフドレン

種別	施工箇所
⊙ろく屋根用（⊙縦型　・横型）	ポーチ、風除室　庇
・バルコニー用	
・バルコニー中継用	

ロックウール保温筒及びフェノールフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量

※規制対象外　・

既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法　※図示　・

鋼管製といの防露巻き　※改修標準仕様書 表3.8.4による　・

たてどい受金物の取付け　※図示　・

ルーフドレンの取付け　※水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填

⑪ アルミニウム製笠木

[3.9.2、3]

種類 ⊙オープン形式（⊙ 押出180形　⊙ 押出300形　・ 押出350形　）

・板材折曲げ形（　・　オープン形式　・　シール形式　）

本体幅；（BB-2種）mm　板厚（ ※ 2.0mm　・　mm）

表面処理　種別（　）種　皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による　・　）

着色（・アンバー　・ブロンズ　⊙ブラック系　・ステンカラー）

既存笠木等の撤去　⊙行う（範囲　・図示　・　）

・行わない

下地補修の工法　※図示　・

板材折曲げ形の笠木の取付方法　※図示　・

笠木の固定金具の工法等

建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対に対応した工法

4 外壁改修工事

1 施工数量調査

[1.5.2、3]

調査範囲　・外壁改修範囲　・図示の範囲

調査時期　・外壁仕上げ等除去前　・外壁仕上げ等除去後

調査内容

ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。

モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。

コンクリート表面のはがれ及びひび割れ落部を壁面に表示する。

塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びひび割れ落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。

既存部分の破壊を行った場合の補修方法　・　図示　・　監督員と協議

調査報告書の部数　・２部　・

2 可とう性エポキシ樹脂

[4.2.2]

（品質・性能）

工事建築材料等品質性能表による

（試験方法）

工事建築材料等品質性能表による

3 パテ状エポキシ樹脂

[4.2.2]

（品質・性能）

工事建築材料等品質性能表による

（試験方法）

工事建築材料等品質性能表による

4 エポキシ樹脂モルタル

[4.2.2]

（品質・性能）

工事建築材料等品質性能表による

（試験方法）

工事建築材料等品質性能表による

5 ポリマーセメントモルタル

[4.2.2]

（性能）

工事建築材料等品質性能表による

6 ポリマーセメントスラリー

[4.2.2]

（劣化曲げ強さ）

広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢２８日)	曲げ性能 (材齢２８日)	吸水性 (７２時間)	耐久性
３ 以上	３%	０．５ N/mm² 以上	５．０ N/mm² 以上	１５% 以下	５．０ N/mm² 以上

保水係数　０．３５～０．５５　粘調係数　０．５０～１．００

7 既製調合モルタル

[4.2.2]

モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

（品質・性能）

工事建築材料等品質性能表による

（試験方法）

工事建築材料等品質性能表による

8 外壁改修

カラー鋼板サイディング縦張り

表面：高耐食メッキ鋼板塗装ｔ0.27（石膏ボードｔ12.5裏打）

水切り、見切り等付属部材は、メーカー仕様による。

4-1 外壁改修工事　コンクリート打放し仕上げ外壁

1 ひび割れ部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.3.4～6]

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)		注入口間隔(mm)	注入量 (mL/m)
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.5 未満	低	※ 200～300　・	・ 130　・
	0.5以上～1.0 以下	中		・
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3 未満	低	・ 50～100　・	・ 40　・
	0.3以上～0.5 未満	低	・ 100～200　・	・ 70　・
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0 以下	中	・ 150～250　・	・ 130　・
				・

※エポキシ樹脂　低：低粘度形　中：中粘度形

コア抜取り検査　・行う

・行わない

抜取り個数　※長さ500mごと及びその端数につき1個　・

抜取り部の補修方法　※図示　・

・Ｕカットシール材充填工法

・シーリング材

充填材料　※1成分形又は2成分形ポリウレタン系　・

ポリマーセメントモルタルの充填　・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

・ シール工法

・ パテ状エポキシ樹脂

・ 可とう性エポキシ樹脂

2 欠損部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.3.7]

※ 充填工法

・ エポキシ樹脂モルタル

・ ポリマーセメントモルタル

・

1 既存モルタル塗りの撤去

・行う（※ 全面　・ 図示の範囲）

2 ひび割れ部改修工法

[4.1.4][4.4.2][4.4.5～7]

・ 樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)		注入口間隔(mm)	注入量 (mL/m)
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.5 未満	低	※ 200～300　・	・ 130　・
	0.5以上～1.0 以下	中		・
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3 未満	低	・ 50～100　・	・ 40　・
	0.3以上～0.5 未満	低	・ 100～200　・	・ 70　・
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0 以下	中	・ 150～250　・	・ 130　・
				・

※エポキシ樹脂　低：低粘度形　中：中粘度形

コア抜取り検査　・行う

・行わない

抜取り個数　※長さ500mごと及びその端数につき1個　・

抜取り部の補修方法　※図示　・

・ Ｕカットシール材充填工法

・シーリング材

充填材料　※1成分形又は2成分形ポリウレタン系　・

ポリマーセメントモルタルの充填　・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

・ シール工法

・ パテ状エポキシ樹脂

・ 可とう性エポキシ樹脂

3 欠損部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.4.8、9]

・充填工法

・エポキシ樹脂モルタル　ポリマーセメントモルタル

・モルタル塗替え工法

既製目地材　・使用する（形状　）

仕上厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置　※図示　・

4 浮き部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.4.10～15]

工法の種類	アンカーピンの本数 (本/㎡) 一般部	指定部	注入口の箇所数 (箇所/㎡) 一般部	指定部	充填量 (mL/箇所)	注入量 (mL/箇所)
・アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16　・	※ 25　・	＿＿	＿＿	※ 25　・	＿＿
・アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13　・	※ 20　・	※ 12　・	※ 20　・	＿＿	※ 25　・
・アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 13　・	※ 20　・	※ 12　・	※ 20　・	＿＿	※ 50　・
・注入口付アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9　・	※ 16　・	＿＿	＿＿	※ 25　・	＿＿
・注入口付アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9　・	※ 16　・	※ 9　・	※ 16　・	＿＿	※ 25　・
・注入口付アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 9　・	※ 16　・	※ 9　・	※ 16　・	＿＿	※ 50　・
・充填工法	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
・モルタル塗替え工法	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿

アンカーピン　※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの

・

注入口付アンカーピン　※ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm

・

充填工法

・エポキシ樹脂モルタル　・ポリマーセモルタル

モルタル塗替え工法

既製目地材　・使用する（形状　）

仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置　※図示　・

4-3 外壁改修工事　タイル張り仕上げ外壁

① 既存タイル張りの撤去

・外壁タイル張り全面　⊙図示の範囲

撤去範囲　※ 下地モルタルまで　・ 張付けモルタルまで　・ タイルのみ

2 ひび割れ部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.5.5、6]

改修箇所　※ 既存タイル張り面

・ 既存タイル撤去面（・ コンクリート面　・ モルタル面）

・ 樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)		注入口間隔(mm)	注入量 (mL/m)
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.5 未満	低	※ 200～300　・	・ 130　・
	0.5以上～1.0 以下	中		・
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3 未満	低	・ 50～100　・	・ 40　・
	0.3以上～0.5 未満	低	・ 100～200　・	・ 70　・
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0 以下	中	・ 150～250　・	・ 130　・
				・

※エポキシ樹脂　低：低粘度形　中：中粘度形

コア抜取り検査　・行う

・行わない

抜取り個数　※長さ500mごと及びその端数につき1個　・

抜取り部の補修方法　※図示　・

・ Ｕカットシール材充填工法（既存タイル張り撤去面）

・シーリング材

充填材料　※1成分形又は2成分形ポリウレタン系　・

ポリマーセモルタルの充填　・行う　・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

3 欠損部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.5.7、8]

・ タイル部分張替え工法

接着剤の種類

・ポリマーセメントモルタル

・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

・JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系

・ タイル張替え工法

接着剤の種類

・ポリマーセメントモルタル

・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

・JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置　※改修標準仕様書表4.5.1による　・

タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験　・行う

・行わない

・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

タイル張りの工法

外装タイル　・密着張り　・改良圧着張り　・改良積上げ張り

外装ユニットタイル　・マスク張り　・モザイクタイル張り

・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り

シーリング材の種類

打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地　※ポリウレタン系　・

伸縮調整目地その他の目地　※変成シリコーン系　・

4 浮き部改修工法

[4.1.4][4.2.2][4.5.9～15]

工法の種類	アンカーピンの本数 (本/㎡) 一般部	指定部	注入口の箇所数 (箇所/㎡) 一般部	指定部	充填量 (mL/箇所)	注入量 (mL/箇所)
・アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16　・	※ 25　・	＿＿	＿＿	※ 25　・	＿＿
・アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13　・	※ 20　・	※ 12　・	※ 20　・	＿＿	※ 25　・
・アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 13　・	※ 20　・	※ 12　・	※ 20　・	＿＿	※ 50　・
・注入口付アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9　・	※ 16　・	＿＿	＿＿	※ 25　・	＿＿
・注入口付アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9　・	※ 16　・	※ 9　・	※ 16　・	＿＿	※ 25　・
・注入口付アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 9　・	※ 16　・	※ 9　・	※ 16　・	＿＿	※ 50　・
・注入口付アンカーピニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	・	・	＿＿	＿＿	※ 25　・	＿＿
・タイル部分張り替え工法	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿
・モルタル塗替え工法	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿	＿＿

アンカーピン　※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの

・

注入口付アンカーピン　※ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm

・

・ タイル部分張替え工法

接着剤の種類

・ポリマーセメントモルタル

・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

・JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系

・ タイル張替え工法

接着剤の種類

・ポリマーセメントモルタル

・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系

・JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置　※改修標準仕様書表4.5.1による　・

タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験　・行う

・行わない

・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

タイル張りの工法

外装タイル　・密着張り　・改良圧着張り　・改良積上げ張り

外装ユニットタイル　・マスク張り　・モザイクタイル張り

・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り

シーリング材の種類

打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地　※ポリウレタン系　・

伸縮調整目地その他の目地　※変成シリコーン系　・

5 目地改修工法

[4.1.4][4.5.16]

・ 目地ひび割れ部改修工法

・ 伸縮調整目地改修工法

伸縮調整目地の位置及び寸法　・図示　・

6 タイルの形状、寸法等

[4.2.2]

施工箇所	形状寸法 (mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	再生材料の適用 G	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

試験張り　・行う　・行わない

見本焼き　・行う　・行わない

4-4 外壁改修工事　塗り仕上げ外壁

1 所要量の確認

[4.6.2] [表4.6.1]

工程ごとの所要量の確認　※改修標準仕様書表4.6.1による　・

② 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

[4.6.3]

工　法	処理範囲	下地面の補修
・ サンダー工法	※ 図示 ・ (既存塗膜の除去範囲は処理面積の30%とする)	・ひび割部改修工法
⊙ 高圧水洗工法 加圧力 ※30MPa程度以上 ・	※ 図示 ・ (既存塗膜の除去範囲は既存塗膜の劣化部とする)	・浮き部改修工法
・ 塗膜はく離剤工法	※ 図示 ・	・欠損部改修工法
・ 水洗い工法	※ 図示 ・	

3 下地調整塗材

[4.6.3]

※ 下地調整塗材

・ ポリマーセメントモルタル

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674－1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

5 建具改修工事

④ 仕上げ塗材仕上げ

[4.1.5][4.2.2][4.6.5]

建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・

新規仕上塗材の種類

種　類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Ｓｉ	・	・砂壁状
	・可とう形外装薄塗材Ｓｉ	・	・ゆず肌状（・吹付け・ローラー塗り）
	・外装薄塗材Ｅ	・	・さざ波状
	・可とう形外装薄塗材Ｅ	・	・平たん状
	・防水形外装薄塗材Ｅ	・	・凹凸状（・吹付け・こて塗り）
	・外装薄塗材Ｓ	・	・着色骨材砂壁状（・吹付け・こて塗り）
			・砂壁状じゅらく
			・京壁状じゅらく
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材Ｃ	・	・吹放し　・凸部処理　・平たん状
	・外装厚塗材Ｓｉ	・	・凹凸状　・ひき起こし　・かき落とし
	・外装厚塗材Ｅ	・	上塗材　・適用する　・適用しない
・複層仕上塗材	・複層塗材ＣＥ	・	・ゆず肌状　・凸部処理　・凹凸状
	・可とう形複層塗材ＣＥ	・	耐候性　※ 耐候形３種　・
	・複層塗材ＲＥ	・	
	・複層塗材Ｓｉ	・	上塗材
	・複層塗材Ｅ	・	
	・防水形複層塗材ＣＥ	・	溶媒　※ 水系　・溶剤系　・弱溶剤系
	・防水形複層塗材Ｅ	・	樹脂　※ アクリル系　・
	・防水形複層塗材ＲＥ	・	外観　※ つやあり　・つやなし
			・メタリック
⊙可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材Ｅ	・	・平たん状　・さざ波状 ⊙ ゆず肌状 耐候性　※ 耐候形３種　・
	⊙ 可とう形改修塗材ＲＥ	・	上塗材 溶媒　※ 水系　・溶剤系　・弱溶剤系
	・可とう形改修塗材ＣＥ	・	樹脂　※ アクリル系 外観　※ つやあり ⊙ つやなし ・メタリック

5 マスチック塗材塗り

[4.1.5][4.7.2][表4.7.1]

種別　・Ａ種　・Ｂ種

1 改修工法

[5.1.3]

建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
・ アルミニウム製建具		・	・	・ 建具表による　・
・ 樹脂製建具		―	・	・ 建具表による　・
・ 鋼製建具	・ 外部	・	・	・ 建具表による　・
	・ 内部	・	・	・ 建具表による　・
・ 鋼製軽量建具		・	・	・ 建具表による　・
・ ステンレス製建具		・	・	・ 建具表による　・

新規に建具を設ける場合
　壁部分の開口の開け方　※図示　・
　新規建具周囲の補修工法及び範囲　※図示　・

② 防火戸

[5.1.4]

・適用する　適用箇所 ⊙建具表による　・　　）　・適用しない

3 見本の製作等

[5.1.5]

建具見本の製作　・行う（建具符号：　　）　・行わない
建具見本の程度　・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
　　・納まり等がわかる程度のもの
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　　）　・行わない

4 防犯建物部品

[5.1.7]

・適用する（　　）　適用箇所（・建具表による　・　　）
・適用しない

⑤ アルミニウム製建具

[5.2.2～5][表 5.2.2]

性能等級
　外部に面する建具　・Ａ種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・Ｂ種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・Ｃ種（建具符号：・建具表による　・　　）
　防音ドアセット,防音サッシ　・適用する　遮音性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　断熱ドアセット,断熱サッシ Ｇ　・適用する　断熱性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　耐震ドアセット　・適用する　面内変形追随性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
枠の見込み寸法　⊙建具表による　・
表面処理
　外部に面する建具　・BB-1種　⊙BB-2種　・
　　皮膜等の種類（※改修標準仕様書 表5.2.2による　・　）
　屋内の建具　・BC-1種　・BC-2種　・
　　着色（・アンバー　・ブロンズ　⊙ブラック系　⊙ステンカラー）
　　皮膜等の種類（※改修標準仕様書 表5.2.2による　・　）
　　着色（・アンバー　・ブロンズ　・ブラック系　・ステンカラー）
結露水の処理方法　・図示　・メーカー仕様
水切り板、ぜん板　・図示　・

網戸等

[5.2.3]

種類	材種	線径	網目
⊙防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

6 樹脂製建具

[5.2.2][5.3.2～5]

性能等級
　外部に面する建具　・Ａ種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・Ｂ種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・Ｃ種（建具符号：・建具表による　・　　）
　防音ドアセット,防音サッシ　・適用する　遮音性の等級（・T-1　・T-2）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　断熱ドアセット,断熱サッシ Ｇ　・適用する　断熱性の等級（・H-4　・H-5　・H-6　・　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない

7 鋼製建具

[5.2.2][5.4.2～4][表 5.4.2]

性能等級
　簡易気密型ドアセット　・適用する
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　外部に面する建具の耐風圧性　・S-4（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・S-5（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・S-6（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・
　防音ドアセット,防音サッシ　・適用する　遮音性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　断熱ドアセット,断熱サッシ Ｇ　・適用する　断熱性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　耐震ドアセット　・適用する　面内変形追随性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない

鋼板

厚さ	めっき付着量	厚さ
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）	※Z12又はF12　・	・標準仕様書表5.4.2による ・
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板）	※Y08　・	

・止水ドア　　・建具表による

⑧ 鋼製軽量建具

[5.2.2][5.5.2～4]

性能等級
　簡易気密型ドアセット　・適用する
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　防音ドアセット,防音サッシ　・適用する　遮音性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　断熱ドアセット,断熱サッシ Ｇ　・適用する　断熱性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　耐震ドアセット　・適用する　面内変形追随性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
鋼板　※ 亜鉛めっき鋼板　・ビニル被膜鋼板　・カラー鋼板　・ステンレス鋼板
鋼板の厚さ　・ 改修標準仕様書表5.5.1による　・
召合せ、縦小口包み板の材質　※鋼板　・建具表による

9 ステンレス製建具

[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～5]

性能等級
　簡易気密型ドアセット　・適用する
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　外部に面する建具の耐風圧性　・S-4（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・S-5（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・S-6（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・
　防音ドアセット,防音サッシ　・適用する　遮音性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　断熱ドアセット,断熱サッシ Ｇ　・適用する　断熱性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　耐震ドアセット　・適用する　面内変形追随性の等級（　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
鋼板（屋外）　・SUS430J1L、SUS443J1、SUS304　・
鋼板（屋内）　※SUS430、SUS430J1L、SUS443J1、SUS304　・
表面仕上げ　※ＨＬ　・鏡面仕上げ　・
ステンレス鋼板の曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ

⑩ 建具用金物

[5.7.2、3]

金物の種類及び見え掛り部の材質等　※改修標準仕様書表5.7.1による　・
樹脂製建具に使用する丁番　※改修標準仕様書表5.7.3による　・
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置　・建具表による　・

⊙錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締り錠】
（品質）
　工事建築材料等品質性能表による
（性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による
⊙錠前類 【レバーハンドル】
（性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による
⊙クローザ類
（品質・性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による

⑪ 鍵

[5.7.4]

マスターキー　⊙ 製作する　・製作しない　・既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵　※ 各室３本１組　・
鍵箱　・無　⊙ 有

⑫ 自動ドア開閉装置

[5.8.2、3]

自動ドア	性能	防錆	センサーの種類	凍結防止
・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSLD-1 ・DSLD-2	※改修標準仕様書表5.8.1による ・	・適用する ・適用しない	・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・多機能トイレスイッチ	・行う （適用箇所は建具表による） ・行わない
・SWD-1 ・SWD-2	※改修標準仕様書表5.8.2による ・			
・図示	・			

（品質・性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による

13 自閉式上吊り引戸装置

[5.9.3]

性能　　※ 改修標準仕様書 表5.9.1 による　・
（試験）
　工事建築材料等品質性能表による

14 重量シャッター

[5.10.2、3]

シャッターの種類	耐風圧強度
・ 管理用シャッター	耐風圧強度（　　）N/㎡
・ 外壁用防火シャッター	耐風圧強度（　　）N/㎡
・ 屋内用防火シャッター	
・ 屋内用防煙シャッター	

開閉機能による種類　※ 上部電動式（手動併用）　・ 上部手動式
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構
　※改修標準仕様書 5.10.2 (4)(ｴ)(a)かつ(c)
管理用シャッターのシャッターケース　・ 設ける　・ 設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
　鋼板の種類　　・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）
　　・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
　めっきの付着量　※Z12又はF12　・

15 軽量シャッター

[5.11.2～4]

開閉形式　※手動式　・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度（　）N/㎡
スラットの材質
　・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
　　めっき付着量（※Z06又はF06　・　　）
　・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板）
　　めっき付着量（※AZ90　・　　）
スラットの形状　・インターロッキング形　・オーバーラッピング形

16 オーバーヘッドドア

[5.12.2、3]

セクション材料による区分	耐風圧区分(Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材質
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・125 ・100 ・ 75 ・ 50	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛 ・めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

⑰ ガラス

[3.7][5.13.2～4]

・合わせガラス

品種	構成種類	性能
・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス ・熱線吸収、フロート板合わせガラス	・Ⅰ類
・網入磨き合わせガラス	・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス	・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類

・強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種類	性能
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	・Ⅰ類　・Ⅲ類
・型板ガラス	・型板強化ガラス	

・熱線吸収板ガラス

品種	性能	色調
・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・１種　・２種	・ブルー　・グレー　・ブロンズ

⊙複層ガラス

品種	断熱性	日射熱遮へい性
⊙断熱複層ガラス	・１種	U1
	・２種	U2
	・３種	・U-3-1　・U-3-2
・日射熱遮へい複層ガラス	・４種	E4
	・５種	E5

・熱線反射ガラス

品種	日射熱遮へい性	耐久性
・熱線反射ガラス 色調（・ブルー　・グレー）	・１種 ・２種	A種 ・A種　・B種
・高性能熱線反射ガラス 色調（・ブロンズ　・シルバー）	・３種	B種

反射被膜面　・内面　・外面
映像調整　　・行わない　・行う

・倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類の名称	色調
・フロート倍強度ガラス	－
・熱線吸収倍強度ガラス	・ブルー　・グレー　・ブロンズ

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
⊙アルミニウム製	⊙シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※改修標準仕様書 図5.13.1による ・図示 ・
・鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	※改修標準仕様書 図5.13.1による ・図示　・
・ステンレス製	・シーリング材 ・	※改修標準仕様書 図5.13.1による ・図示　・

18 ガラスブロック

[5.13.5]

表面形状	呼び寸法(mm)	厚さ(mm)	色調 クリア	色調 乳白	目地幅(mm) 平積み	目地幅(mm) 曲面積み	伸縮調整目地(mm)	防火性能
・正方形	・125×125	80	・	・	※8～15 ・15～25 ・	外側 ※15以下 ・ 内側 ※6以上 ・	※6m以下ごとに幅10～25 ・図示 ・	※無し ・有り
	・160×160	・95 ・125	・	・				
	・200×200	・95 ・125	・	・				
	・320×320	95	・	・				
・長方形	・250×125	80	・	・				
	・320×160	95	・	・				

曲面積みの曲率半径は、ガラスブロックの幅寸法の10倍以上とする。
壁用金属枠及び補強材　・設ける（形状　※図示　・　　）
　　・設けない
力骨　材質　※ステンレス鋼(SUS304)　・
　　寸法　※径5.5mm　・
　　形状　※はしご形状複筋及び単筋　・
化粧目地モルタルの色（　　）
金属製化粧カバー　材質　・ステンレス製　・アルミニウム製
　　寸法　・図示　・
　　形状　・図示　・
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対に対応した工法
目地部の力骨の補強方法
※ガラスブロック製造所の仕様による　・図示　・

⑲ ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
・ガラス飛散防止フィルム	ＧＳ	・ 内張り　・外張り	飛散防止率Ｄ１
・日射調整フィルム Ｇ			
⊙一般フィルム(目隠し用)	ぼかしﾀｲﾌﾟ	⊙ 内張り　・外張り	

品質　JIS A 5759による

6 内装改修工事

① 改修範囲

[6.1.3]

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う　・ 図示
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲
※ 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う　⊙ 図示
天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※ 既存のまま　・ 図示

2 既存床の撤去及び下地補修

[6.2.2]

ビニル床シート等の除去　　※ 仕上げ材のみ（接着剤とも）
・ 下地モルタルとも（・ 図示の範囲　・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法　・ 機械的除去工法　・ 目荒し工法
コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲　※ 改修箇所の室内　・

3 既存壁の撤去及び下地補修

[6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
　※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り
　(塗り厚25mmを超える場合の補修　・行う　・行わない)
　・図示

④ 木下地等の表面仕上げ

[6.5.1]

機械加工による仕上げ		手加工による仕上げ	
表面仕上げの種別	適用箇所	表面仕上げの種別	適用箇所
・Ａ種		・Ｈ－Ａ種	
⊙Ｂ種		※Ｈ－Ｂ種	内部造作材
・Ｃ種		※Ｈ－Ｃ種	下地材

5 製材 Ｇ

[6.5.2]

・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※2級・		※Ａ種・Ｂ種	・
			※2級・		※Ａ種・Ｂ種	・
			※2級・		※Ａ種・Ｂ種	・

・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
見え掛り面	○○	図示	※ 上小節 ・	図示	※Ａ種・Ｂ種 ・	・
見え掛り面以外			※ 小節以上 ・		※Ａ種・Ｂ種 ・	・

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

※1等・	※10%以下 ・Ａ種・Ｂ種	・
※1等・	※10%以下 ・Ａ種・Ｂ種	・

・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	造作材の材面の品質	防虫処理の適用	難燃処理の適用	含水率	間伐材等の適用
			（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・	・	※Ａ種　・Ｂ種	・

・代用樹種を使用できない箇所（　　）

⑥ 造作用集成材 Ｇ

[6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・
⊙「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
窓枠･巾木等	タモ	図示	※１等　・２等	・
ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ等	タモ	図示	※１等　・２等	・
			※１等　・２等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※１等　・２等	・
					※１等　・２等	・
					※１等　・２等	・

CHECK・DRAWING
小河　豪　一級建築士第352433号
伊東　和典　一級建築士第229029号
小河　恵庭　一級建築士第135007号
設備設計一級建築士第3789号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674－1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	間伐材等の適用
					・
					・
					・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※15%以下 ・	・

7 造作用単板積層材 G

[6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理の適用	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工・塗装加工） ・無し（等級： ）	・	・

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理の適用	含水率	間伐材等の適用
		・有り (加工・天然木加工・塗装加工) ・無し（ ）	・	※14%以下 ・	・

8 床張り用合板等 G

[6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

・普通合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	表面の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理の適用	間伐材等の適用
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・	・
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・	・

・構造用合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理の適用	強度等級	間伐材等の適用
	※12 ・	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	・		・指定する（ ） ・指定しない	・

・パーティクルボード G

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※15 ・		※13タイプ ・	※P又はM ・	

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
	※15 ・	・1級 ・2級 ・3級 ・4級

⑨ 接着剤

[6.5.3、4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.4、5]

接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする。
ホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別
・ 図示 ・

10 防腐・防蟻処理

[6.5.5]

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材 ※ 規制対象外 ・
適用部位：（ ）
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※改修標準仕様書6.5.5(1)(b)②7～エによる ・
	※改修標準仕様書6.5.5(1)(b)②7～エによる ・

・ボード原料接着剤への薬剤混入による防腐、防蟻処理
適用部位（ ）

⑪ 軽量鉄骨天井下地

[6.6.2～4]

野縁等の種類
屋外（※ 25 形 ・ 19 形） 屋内（※ 19 形 ・ 25 形）

⊙屋外の軒天井、ピロティ天井等
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対に対応した工法

野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ⊙ 図示 ・ 既設に倣う
周辺部の端からの間隔 ⊙ 図示 ・ 既設に倣う
野縁の間隔 ⊙ 図示 ・ 既設に倣う

既存の埋込みインサート ・使用する ⊙使用しない
あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う（屋外の試験荷重： ）
⊙行わない
・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合
補強方法 ※図示 ・

・天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合
補強方法 ※改修標準仕様書6.6.4(8)(ｱ)(ｲ)による ・

・天井面積構成部材等の単位面積質量を2.0kg/㎡以下とした軽量天井

野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・ 図示 ・ 既設に倣う
周辺部の端からの間隔 ・ 図示 ・ 既設に倣う
野縁の間隔 ・ 図示 ・ 既設に倣う

・天井のふところが3.0mを超える場合
補強方法 ※図示 ・

・天井下地材における耐震性を考慮した補強
補強箇所 ※図示 ・
補強方法 ※図示 ・

⑫ 軽量鉄骨壁下地

[6.7.3] [表6.7.1]

スタッド、ランナーの種類
※改修標準仕様書 表6.7.1 によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・
スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 ・

⑬ ビニル床シート G

[6.8.2、3]

種類	JIS 記号	施工箇所	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考
・ 発泡層のないもの	※FS(複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ) ・		・無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ柄	・帯電防止 ・耐動荷重性	※ 2.0 ・ 2.5	既存床材に倣う
・ 発泡層のあるもの	・		・無地 ・柄物	・防滑性 ・耐薬品性	・ 2.8	
	・屋内スポーツ用長尺弾性塩ビシート				・ 10.5	

工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け（施工箇所： ）
特殊機能
帯電防止 ・帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上～3.2未満
又は漏積電気抵抗値（JIS A 1454）1×10^{7}～1×10^{10} Ω程度
・

14 ビニル床タイル G

[6.8.2]

JIS記号	施工箇所	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考
・ＦＴ （複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）		・ 無地 ・ 柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防滑性	※ 2.0 ・ 2.5 ・ 3.0	
・ＫＴ （ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）		・ 無地 ・ 柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防滑性	・ 2.0 ・ 3.0	
・ＦＯＡ （置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）		・ 無地 ・ 柄物	・500×500	・帯電防止 ・防滑性	・ 5.0	

特殊機能
帯電防止 ・帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上～3.2未満
又は漏積電気抵抗値（JIS A 1454）1×10^{7}～1×10^{10} Ω程度
防滑性 ・

⑮ ビニル幅木

[6.8.2]

材質 ・軟質 ・硬質
高さ(mm) ※60 ・75 ・100
厚さ(mm) ※1.5以上 ・

16 ゴム床タイル

[6.8.2]

色柄 （ ）
厚さ(mm) ・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0
寸法(mm)（ ）

⑰ カーペット敷き

[6.9.3、4] [表6.9.1]

・ 織じゅうたん

種別	パイル形状	織り方	色柄等	帯電性	備考
・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・ｳｨﾙﾄﾝ ｶｰﾍﾟｯﾄ ・ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽｶｰﾍﾟｯﾄ ・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰ ｶｰﾍﾟｯﾄ	・無地 ・柄物 (標準品)	・適用する (性能： ※人体帯電圧3kv以下 ・) ・適用しない	

下敷き材 ※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・

・ タフテッドカーペット

パイル形状	ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)	工法	帯電性	備考
⊙ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	・5～7 ・	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ 工法	・適用する (性能： ※人体帯電圧3kv以下 ・) ・適用しない	
・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	・4～6 ・			
・ﾍﾟﾙﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	・4 ・			
・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・			

下敷き材(グリッパー工法の場合)
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・

・ニードルパンチカーペット
厚さ(mm)（ ）
帯電性 ・適用する（性能：※人体帯電圧3kv 以下 ・ ）
・適用しない
備考（ ）

⊙タイルカーペット

パイル形状	種別	施工箇所	寸法	総厚さ(mm)	備考
※ ループパイル	※ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6.5 ・	
・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6.5 ・	
・ カット・ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6.5 ・	

タイルカーペットの敷き方 平 場 ※市松敷き ・模様流し ・
階段部分 ※模様流し ・市松敷き ・
見切り、押え金物 ・適用する（材質、形状等 ※図示 ・ ）
・適用しない

18 合成樹脂塗床

[6.10.2、3]

・厚膜型塗床材

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流し展べ 工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			エポキシ系平滑仕上
・ｱｸﾘﾙ樹脂塗床 （JIS K 5970）			工程 塗布量（kg/㎡） ・ 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶剤 ・水性色 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上げ色 ・標準色 ・

塗料のホルムルデヒドの等級 ※規制対象外

19 フローリング張り

[6.11.2～7]

単層フローリング G

種類	工法	樹種	厚さ(mm)	大きさ	仕上塗装	間伐材等の適用
・フローリングボード１等	・釘留め工法（根太張り）	※なら ・	15	板幅75 板長さ500以上	・塗装品 ・無塗装品	・
	・釘留め工法（直張り）	※なら ・	・12以上 ・	板幅75 板長さ300以上		・
	・接着工法	※なら ・	・12以上 ・	板幅75 板長さ300以上		・
・フローリングブロック１等	・接着工法	※なら ・	15	303×303	・塗装品 ・無塗装品	・
・モザイクパーケット１等	・接着工法	・	・	・	・塗装品 ・無塗装品	・

複合フローリング G

種類	工法	樹種	厚さ/大きさ(mm)	種別	防湿処理	塗装仕上げ	間伐材等の適用
・天然木化粧複合フローリング	・釘留め工法（根太張り） ・釘留め工法（直張り）	※なら ・		・A種 ・B種 ※C種	・適用する ・適用しない	・塗装品 ・無塗装品	・
	・接着工法	※なら ・	板厚 ・8以上 ・ 板幅 ・75以上 板長さ 900以上				・

フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外
接着工法の場合の裏面緩衝材 ※合成樹脂発泡シート ・
現場塗装仕上げ ・行う（施工箇所 ）
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ｳｯｸｽ塗り
・生地のままｳｯｸｽ塗り
・行わない

⑳ 畳敷き

[6.12.2]

種別 ・A種 ・B種 ⊙C種 ・D種（畳床：・KT-Ⅰ・KT-Ⅱ・KT-Ⅲ⊙KT-K・KT-N ）
下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン G ）
・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

㉑ せっこうボード その他のボード張り

[6.13.2、3]

種 類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等
・硬質木毛セメント板 G	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
・中質木毛セメント板 G	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
・普通木毛セメント板 G	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
・硬質木片セメント板 G	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・
・普通木片セメント板 G	NF	・ 30 ・
⊙けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ 2（無石綿）⊙6 ・ 8
・ロックウール化粧吸音板	DR	・ フラットタイプ （・ 9(不燃) ・ 12(不燃) ・ ） ・ 凹凸タイプ （・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・19(不燃)・ ）
・ロックウール吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	RW-B	・ 25 ・
・グラスウール吸音ﾎﾞｰﾄﾞ号32K	GW-B	・ 25(ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包) ・ 50(ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包)
⊙せっこうボード	GB-R	⊙ 12.5(不燃) ・ 15(不燃) ⊙ 9.5(準不燃)
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	・ 9.5（不燃） ・ 化粧無（下地張り用） ・ 化粧有（トラバーチン模様）
⊙ージングせっこうボード	GB-S	12.5 （※ 不燃 ・ 準不燃）
・強化せっこうボード	GB-F	・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃) ・ 21(不燃)
・せっこうラスボード	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード（木目）	GB-D	12.5 （不燃）幅 440mm 程度 模様（・ 柾目 ・ 板目） 専用下地材有り
⊙化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様）	GB-D	9.5(準不燃)
⊙普通合板 G		表面の樹種 生地、透明塗料塗り （※ラワン程度 ・ ） 不透明塗料塗り （※しな程度 ・ ） 板面の品質（ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ） 厚さ(mm)（ ） ・防虫処理
・天然木化粧合板 G		化粧板の樹種名（ ） 厚さ(mm)（ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ） ・防虫処理
・特殊加工化粧合板 G		化粧加工の方法 （・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装） 表面性能（ ）タイプ 厚さ(mm)（ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ） ・防虫処理
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による （※ 1.2 ・ ）
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂化粧板		
・ミディアムデンシティファイバーボード G	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ・
・単板張りパーティクルボード G		・ 無研磨板ＶＮ ・ 研磨板ＶＳ ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・
・化粧パーティクルボード G		・ 単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ＤＶ ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ ＤＯ ・ 塗装 ＤＣ ・ 10（難燃） ・ 12（難燃）・
・ハードボード（素地） G	HB	・ 未研磨板（・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ）ＲＮ ・ 研磨板 （・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ）ＲＳ
・ハードボード（化粧） G		・ 内装用Ｄ１ ・外装用ＤＥ ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7
・インシュレーションボード G	IB	A級（ ・ 天井仕上げ ・ 内装仕上げ ・ ） ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18
⊙化粧けい酸カルシウム板		・ 6（不燃） 表面 ⊙ 無地 ・ 模様 ・ 凹凸 ⊙ 木目
・断熱複合板		・ 25（不燃） ・
・単板羽目板		・ 12mm ・ 本実(働き幅110mm程度) ・上小節 ・ 長野県産材 桧 ・ 準不燃加工品

㉒ 壁紙張り

[6.14.2、3]

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

施工箇所	壁紙の種類：紙	繊維	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	無機質	その他	防火種別	備考
	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	※ 不燃 ・ 準不燃 ※ 不燃 ・ 準不燃 ※ 不燃 ・ 準不燃 ※ 不燃 ・ 準不燃	ﾍﾞﾙﾋﾞｱﾝ､ﾀﾞｲﾔｸｰﾄ同等（内外装用）

モルタル・プラスター面の下地調整 ※RB種 ・
コンクリート・ＡＬＣ面の下地調整 ※RB種 ・
せっこうボード面の下地調整 ※RB種 ・

㉓ モルタル塗り

[6.15.3、6]

吸水調整材は、改修工事標準仕様書 表4.2.2による。
既製目地材 ・設ける 施工箇所（ ） 形状（※図示 ・ ）
・設けない
床目地 ・設ける（工法※押し目地 ・ ）
・設けない

・防水剤
（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

㉔ タイル張り

[6.16.2～4]

伸縮調整目地の位置 床タイル （※縦、横とも4m以内ごと ・図示 ・ ）
床タイル以外 （・図示 ・ ）

・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状/寸法(mm)	吸水率による区分：Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり：抱ゆう	無ゆう	役物：有	無	色：標準	特注	再生材料の適用：G	耐凍害性：有	無	耐滑り性	備考
ﾎﾞｰﾀ床	600×600	⊙	・	・	⊙	・	・	・	・	・	・	⊙	・	⊙	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り ・行う ・行わない
見本焼き ・行う ・行わない

・既製調合モルタル
モルタル下地とした タイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

・既製調合目地材
（品質・性能）
建築材料等品質性能表による
（試験方法）
建築材料等品質性能表による

・接着剤による陶磁器質タイル張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状/寸法(mm)	吸水率による区分：Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり：抱ゆう	無ゆう	役物：有	無	色：標準	特注	再生材料の適用：G	耐凍害性：有	無	耐滑り性	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り ・行う ・行わない
見本焼き ・行う ・行わない

内装壁タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・

25 セルフレベリング材塗り

[6.17.2、3]

種類 ・せっこう系 ・セメント系
塗厚(mm) ・

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号 小河 豪

7 塗装改修工事

① 材料

[7.1.3]

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※ 規制対象外 ・
防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）

② 下地調整

[7.2.1～7]

塗替えＲＢ種の場合の既存塗膜の除去範囲
※塗替え面積の30% ・図示 ・

下地調整

下地面の種類	下地調整の種別		ひび割れ部の補修
	塗替え	新規	
木部	※ＲＢ種 ・	・ＲＡ種 ・ＲＢ種	・
鉄鋼面	※ＲＢ種 ・	ＲＡ種	
亜鉛めっき面	※ＲＢ種 ・	ＲＡ種	
亜鉛めっき面（鋼製建具）	※ＲＢ種 ・	ＲＣ種	
モルタル、プラスター面	※ＲＢ種 ・	・ＲＡ種 ・ＲＢ種	・行う ・行わない
コンクリート面(DP以外)、ＡＬＣパネル面	※ＲＢ種 ・	ＲＡ種	・行う ・行わない
コンクリート面(DP)、押出成形セメント板面	・	ＲＡ種	・行う ・行わない
せっこうボード面及びその他ボード面	※ＲＢ種 ・	・ＲＡ種 ・ＲＢ種	－

③ 錆止め塗料塗り

[7.3.2、3]

錆止め塗料塗りの種別

塗装面			塗料	工程
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え	Ａ種	※Ｃ種 ・
		新規鉄鋼面見え掛り	Ａ種	※Ａ種 ・
		新規見え隠れ	Ａ種	※Ｂ種 ・
	ＥＰ-G	塗替え	Ｂ種	※Ｃ種 ・
		新規鉄鋼面見え掛り	Ｂ種	※Ａ種 ・
		新規見え隠れ	Ｂ種	※Ｂ種 ・
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え	※Ａ種 ・	※Ｃ種 ・
		新規鉄鋼面見え掛り	※Ａ種 ・	※Ａ種 ・
	EP-G	塗替え	Ｃ種	※Ｃ種 ・
		新規鉄鋼面見え掛り	Ｃ種	※Ａ種 ・

※ 塗装が耐候性塗料塗り（DP）の場合、表7.8.1の仕様にに準ずる。

④ 塗装

塗装の種類	塗装面	工程 塗替え	工程 新規
⊙合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 塗料の種別 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種 ・	※A種 ・
	木部屋内	※B種 ・	※B種 ・
	鉄鋼面	※B種 ・	※B種 ・A種
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)	※A種 ・	※B種 ・
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	※B種 ・	※B種 ・
・クリヤラッカー塗り(CL)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
・フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)		－	－
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
⊙耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級（ 3 ）級	・	A種
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級（ ）級	・	A種
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・	・A-2種
⊙つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)	ｺﾝｸﾘｰﾄ面等	※B種 ・	※B種 ・A種
	屋内の木部	※B種 ・	※A種 ・
	屋内の鉄鋼面	※B種 ・	※B種 ・A種
	屋内の亜鉛めっき鋼面	※B種 ・	※B種 ・A種
・合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		※B種 ・	※B種 ・
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)		※B種 ・	※B種 ・A種
⊙ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
・オイルステイン塗り(OS)		－	
⊙木材保護塗料塗り(WP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面、ﾌﾟﾗｽﾀｰ面、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面、その他ﾎﾞｰﾄﾞ面）の塗替えの場合のしみ止め
※改修標準仕様書表7.9.1の工程１の下塗りをしみ止めシーラーとする ・
合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
※改修標準仕様書表7.10.1の工程１の下塗りをしみ止めシーラーとする ・

・高日射反射率塗料塗り G
下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ・ＲＡ種 ・ＲＢ種 ・ＲＣ種

工程	塗料その他 規格番号	規格名称	種類	等級	塗付け量 (kg/㎡)
塗料塗り	JISK5675	屋根用高日射反射率塗料	２種	・１級 ・２級 ・３級	塗料製造所の仕様による

8 耐震改修工事

（基礎工事）

1 埋戻し及び盛土

[8.28.3]

埋戻し及び盛土の種別
・ Ａ 種 適用場所（ ）
・ Ｂ 種 適用場所（ ）
・ Ｃ 種 適用場所（ ）土質（ ）受渡場所（ ）
・ Ｄ 種 （細粒分（75μm以下）の含有率（重量百分率）の上限を50%未満とする。）
適用場所（ ）
六価クロム溶出試験 ・ 行う（現場説明書による） ・ 行わない
・

2 建設発生土の処理

(3.2.5)

※ 現場説明書による ・構内指示の場所に堆積 ・構内指示の場所に敷き均し
・ 郊外搬出適正処理

3 山留めの存置

[8.28.3]

存置範囲（※図示 ・ ）

（耐震改修工事）

④ 耐震改修工事

改修特記仕様書８章による
構造特記仕様書による

9 環境配慮改修工事

① アスベスト含有分析調査

施工調査 [9.1.1、3～5]
※アスベスト含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。

調査範囲 ⊙ 6ヶ所 ・図示 ）
貸与資料（ ）

⊙分析によるアスベスト含有建材の調査
分析対象
アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、
アンソフィライト、トレモライト
分析方法
※ JIS A 1481-2 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第２部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」又は JIS A 1481-3 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第３部：アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」による
・

材 料 名	定性分析	定量分析
	・箇所数（ ）	・箇所数（ ）
	・箇所数（ ）	・箇所数（ ）
	・箇所数（ ）	・箇所数（ ）
	・箇所数（ ）	・箇所数（ ）

サンプル数 １箇所あたり３サンプル
採取箇所 ・ 図示 ⊙

② アスベスト粉じん濃度測定

測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点(各処理作業室ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・（ ）点
・	測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点 ・（ ）点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・（ ）点
⊙	測定 4		ｾｷｭﾘﾃｨｰｾﾝ入口	⊙(4) 点
⊙	測定 5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	・集じん・排気装置各1点 ⊙(6) 点
・	測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点 ・（ ）点
⊙	測定 7	処理作業後	処理作業室内	⊙(9) 点
・	測定 8	（隔離ｼｰﾄ撤去前）	施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点 ・（ ）点
・	測定 9	処理作業後 ｼｰﾄ	処理作業室内	・（ ）点
・	測定 10	撤去後1週間以降	調査作業室外部の付近	・（ ）点

測定方法
測定５のみ ※ﾊﾟｰﾃｨｸﾙｶｳﾝﾀｰ、粉じん相対温度計（ﾃﾞｼﾞﾀﾙ粉じん計）、繊維状粒子自動計測器（ﾘｱﾙﾀｲﾑﾌｧｲﾊﾞｰﾓﾆﾀｰ）等、排気の粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定
・

測定５以外は下表による

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 9,10
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	・
試料の吸引流量(L/min)	・1 ・	・5 ・	・
試料の吸引時間(min)	・5 ・	・120 ・	・

③ アスベスト含有建材の処理

⊙アスベスト含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ⊙図示 ・
除去工法 ※9.1.3 (2) (ｱ)による ・
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止
※密封処理 ※湿潤化 ・セメント固化
除去したアスベスト含有吹付け材等の処分
⊙埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設）
・アスベスト含有保温材の除去
除去工法
※9.1.4(3)による（原形のまま、手ばらしが可能な場合）
除去対象範囲 ・図示 ・
・9.1.3(2)による（損傷、劣化等で石綿粉塵を発散するおそれがある場合）
除去対象範囲 ・図示 ・
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止
※密封処理 ※湿潤化 ・セメント固化

除去したアスベスト含有保温材の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設）
⊙アスベスト含有成型板の除去
除去対象範囲 ・図示 ・ ビニル床タイル、ビニル床シート

除去したアスベスト含有成形板の処分
・アスベスト含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
⊙アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板
⊙埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理（溶融施設）
・アスベスト含有仕上塗材の除去
除去対象範囲 ・図示 ⊙ 複層塗材(外壁)
除去したアスベスト含有仕上塗材の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設）
・アスベスト含有アスファルトフェルトの除去
除去対象範囲 ・図示 ・ トップライト立上
除去したアスベスト含有仕上塗材の処分
⊙埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設）

4 リフラクトリーセラミックファイバーの処理

除去処理対象物 ・
除去対象範囲 ・図示 ・
除去方法 ・図示 ・
処分 ・埋立処分（安定型最終処分場）
・

5 断熱アスファルト防水改修工事

[9.2.1～3]

改修特記仕様書３章による

6 外断熱改修工事 G

[9.3.2～4]

断熱材
断熱材の種類 ・
断熱材の厚さ（mm） ・
施工箇所 ・図示 ・
ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

外装材

種類	防火性能	備考
・		

既存外壁の措置
既存外壁仕上げ材の撤去 ⊙あり ・なし
下地面の清掃 ・行う ・行わない
欠損部の改修工法 ・改修標準仕様書4.1.4による ・

工法
通気層の有無 ・あり（ mm） ・なし
断熱材の施工 ※断熱材製造所の仕様による ・
外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による ・
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対に対応した工法
・

7 ガラス改修工事

[9.4.2]

複層ガラス

品類	断熱性	日射熱遮へい性	厚さ
・断熱複層ガラス	・１種	Ｕ１	・図示
	・２種	Ｕ２	・
	・３種	・Ｕ-３-１ ・Ｕ-３-２	
・			

8 断熱・防露改修工事 G

[9.5.2～4]

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・

・ 断熱材打込み工法

種 類		厚さ(mm)
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材		・
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし）		・
・硬質ウレタンフォーム断熱材		・
・フェノールフォーム断熱材		・
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材		・25 ・
・押出法ポリスチレンフォーム保温材 （スキンなし）	・保温板（2種b）	・25 ・
	・保温板（3種b）	・
	・	・
・Ａ種硬質ウレタンフォーム保温材		・
・フェノールフォーム保温材 （3種2号を除く）		・

施工箇所 ・図示 ・

・ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ※A種1 ・B種1
厚さ（mm） ・25 ・30 ・20
施工箇所 ・図示

・ 現場発泡断熱材
（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

・ 断熱材後張り工法
断熱材の種類 ・
断熱材の厚さ（mm） ・

9 屋上緑化改修工事 G

[9.6.2、3]

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム ・適用する ・適用しない
芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※図示 ・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示 ・

（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対に対応した工法
かん水装置 ・設置する（種類 ・ ・ ）
既存保護層の撤去 ・行う ・行わない

10 透水性舗装改修工事

[9.7.2～9]

既存舗装の撤去及び再利用 ※図示 ・
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種 ・建設汚泥から再生した処理土 G	・図示 ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン G ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂（75μmふるい通過量6%以下） ・	・図示 ・
・フィルター層	・川砂、海砂又は良質な山砂（75μmふるい通過量6%以下） ・	・図示 ・

・ 路床安定処理（添加材料による安定処理）
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントＢ種 G
・ フライアッシュセメントＢ種
・ 生石灰（ ・ 特号 ・ 1号 ） ・ 消石灰（ ・ 特号 ・ 1号）
・ 固化材（ ・ セメント系 ・ 石灰系 ）
添加量 ・ kg/㎥（目標CBR ・3以上 ・ ）

・ 路床置換処理
置換厚さ ※ 図示 ・
置換材料の種類、品質 ※ 図示 ・

・不織布（ジオテキスタイル）
単位面積質量 ・ 60g/㎡以上 ・
厚さ(mm) ・ 0.5～1.0 ・
引張強さ ・ 98N/5cm（10kgf/5cm）以上 ・
透水係数 ・ 1.5×10^{-1}cm/sec以上 ・

試験
砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない
路床土の支持力比（ＣＢＲ）試験 ・ 行う（ 箇所） ・ 行わない
現場ＣＢＲ試験 ・ 行う（ 箇所） ・ 行わない
安定処理土のＣＢＲ試験 ・ 行う ・ 行わない
路床締固め度の試験 ・ 行う（ 箇所） ・ 行わない
六価クロム溶出試験 ・ 行う（現場説明書による） ・ 行わない

11 PCB含有シーリング材処分

路盤
路盤の構成及び厚さ ※ 図示 ・
路盤材料

種 別	
砕 石	・ クラッシャラン ・ 粒度調整砕石
再生材	・ クラッシャラン G ・ 粒度調整砕石 G
・ クラッシャラン鉄鋼スラグ G	
・ 粒度調整鉄鋼スラグ G	
・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ G	

透水性舗装の構成及び厚さ ※図示

区分	種類	部位	厚さ(mm)
表層	・改質アスファルトⅠ型	車路、駐車場	50
	・透水性用開粒度アスファルト	歩行者用通路	30
	・透水性コンクリート		70
	・透水性インターロッキングブロック	・車路、駐車場	80
		・歩行者用通路	60
敷砂層	・砂	・車路、駐車場	・20
		・歩行者用通路	・30
フィルター層	川砂、海砂又は良質な山砂（75μmふるい通過量6%以下）		100

アスファルト乳剤（プライムコート）の施工は行わない。

・ 透水性アスファルト舗装
・ ポーラスアスファルト混合物(13) ・ 開粒度アスファルト混合物(13)
配合 [表9.7.5]

ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率（%） 車路・駐車場	歩行者用通路
19.0mm	100	100
13.2mm	90 ～ 100	95 ～ 100
4.75mm	11 ～ 35	20 ～ 36
2.36mm	10 ～ 20	12 ～ 25
300μm	－	5 ～ 13
75μm	3 ～ 7	3 ～ 6
アスファルト量（%）	4 ～ 6	3.5 ～ 5.5

基準値 [表9.7.6]

項目	基準値 ・車路、駐車場	・歩行者用通路
最大粒径 (mm)	13	
安定度 (kN)	3.43 以上	3.0 以上
フロー値 (1/100cm)	－	20～40
空隙率 (%)	20程度	12以上
動的安定度（回/mm）	3,000以上	－
透水係数 (cm/s)	1×10^{-2} 以上	

試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない

・ 不織布（ジオテキスタイル）
敷設位置 ※フィルター層と路床の間に敷設 ・ 図示

舗装の平たん性 ※ 著しい不陸がないもの ・

種類	採取する部位・箇所数	備 考
・PCB 含有シーリング分析調査(第一次判定)	部 位 ・図示 ・ 箇所数： 箇所	
・PCB 含有シーリング分析調査(第二次判定)	部 位 ・図示 ・ 箇所数： 箇所	

詳細は現場説明書による

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修特記仕様書（５）	N.S	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊美 和典 一級建築士第229029号 小河 恵郎 一級建築士第125007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674－1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号 小河 豪

SHEET NO. A－5／68

令和４年度 箕輪町郷土博物館耐震改修工事　　解体工事仕様書

Ⅰ 解体工事概要

1.工事場所　箕輪町大字中箕輪　10286-3

2.敷地面積（㎡）　1,617.00

3.除却対象物　⊙建築物　・工作物　⊙建築設備　⊙家具等　・樹木　⊙その他

除却対象建築物等	構造	階数	梁間(m)	桁行(m)	建築面積(㎡)	延面積(㎡)
箕輪町郷土博物館	S	2	14.56	23.66	365.36	701.54

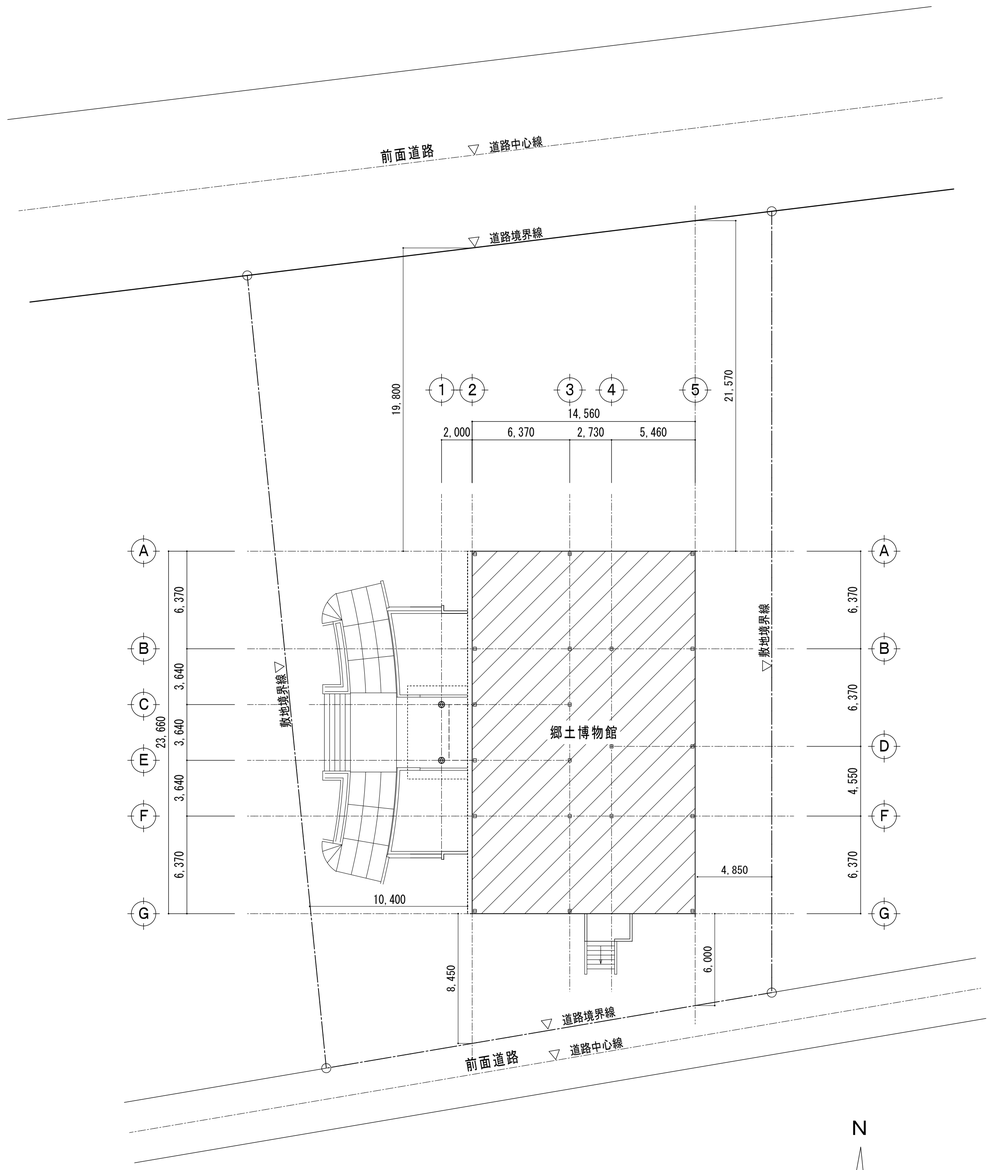
Ⅱ 解体工事仕様

1．共通仕様
（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書(平成31年版)」(以下、「解体共仕」という。)により、解体共仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」(以下「標仕」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年度版)」(以下、「改修標仕」という。)による。

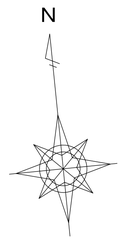
2．特記仕様
（1）項目は、番号に◯印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と㊙印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の(．．)内の表示番号は、解体共仕の当該項目を示す。

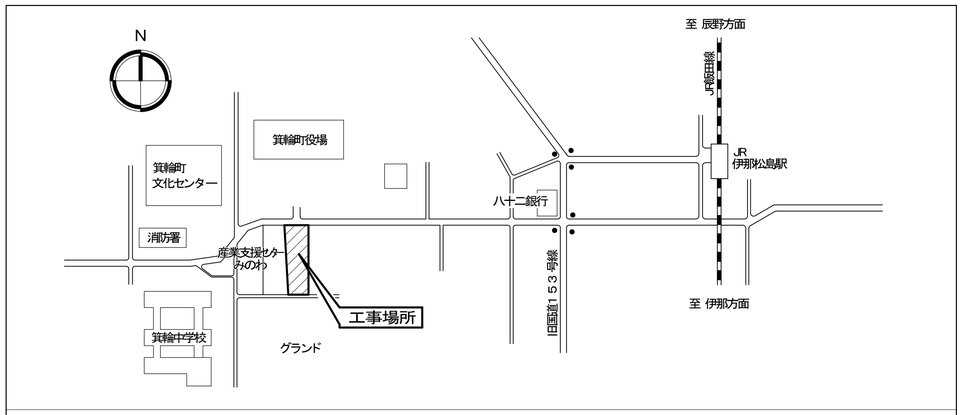
章	項目	特記事項
1 一般共通事項	①適用基準等	⊙工事写真の撮り方（改訂第三版）建築編　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ⊙長野県建築工事の手引き　長野県建設部施設課監修 ⊙建築物解体工事共通仕様書・同解説　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成31年版） ⊙公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成31年版） ⊙建設副産物適正処理推進要綱(以下「推進要綱」という。)　平成10年12月1日建設省経建発第333号（平成14年9月9日改正） ⊙建設工事公衆災害防止対策要綱　建築工事編　平成5年1月12日建設省経建発第1号 ⊙長野県建設リサイクル推進指針
	2.電気保安技術者	※適用する　・適用しない　(1.3.3)
	3.施工条件明示項目	・　(1.3.5)
	4.引渡しを要するもの	※引渡しを要するもの　(1.3.12) 名称 ／ 仕様等 ／ 備考 ・現場説明書による
	⑤解体工事施工技士	本工事を適切に施工管理するため、解体工事施工技士の選任等に配慮すること。
2 仮設工事	① 足場その他	足場を設ける場合、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省平成２１年４月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置しなければならない。 なお、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の（2）手すり提置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。
	2 騒音・粉塵等の対策	騒音・粉塵等の対策　(2.2.1) ※防音パネル　・防音シート 設置範囲及び高さ ※（図示　／　図による）
	③ 監督員事務所	・既存建物内の一部を使用する　・構内に設置する　⊙設けない　(2.3.1) 規模及び仕上げの程度は現場説明書による
	④ 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　⊙利用できる（※有償　・無償）
	⑤ 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　⊙利用できる（※有償　・無償）
3 解体施工	1 浄化槽、排水槽等	汚水、汚物等の回収、洗浄、消毒等の措置　(3.2.1) ・行う　・行わない
	2 杭の解体	・行う　・行わない　(3.9.2) 杭の解体工法 ・引抜き工法　・破砕による解体
	3 樹木等	樹木の伐採伐根及び移植　(3.11.1) ・行う（　／　図による）
	4 地下埋設物・埋設配管	地下埋設物及び埋設配管の解体　(3.12.1) ・行う（　／　図による）
	⑤ 設備機器等	解体事前処理（油類タンク） ・機械設備図による。（図面番号　　） ・解体に先立ち、燃料配管、燃料槽、燃料小出槽等に残油がないことを確認する。必要に応じて残油を抜き取り、燃料を土壌に流失させないように注意する。 ・燃料槽、燃料小出槽は、洗浄のうえ中和処理を行う。 解体事前処理（冷媒） ・冷媒を屋外機にポンプダウンした後、撤去を行う機器は下記による。 図面番号 ／ 記号 ・運動機器（トレッドミル） 場所 ： 練習場(1) 床下ピット ・冷媒を回収した後撤去を行う機器は下記による。 図面番号 ／ 記号
	⑥ 屋外設備等	電柱の撤去　・行う（　／　図による）　・行わない 外灯の撤去　⊙行う（　／　図による）　・行わない
	⑦ 解体後の整地	解体後の埋戻し及び盛土　(3.13.1) ⊙行う 整地高さ ⊙現状ＧＬ　・行う（　／　図による） 埋戻し及び盛土の材料 ・山砂の類　・他現場の建設発生土の中の良質土　・再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 ・行わない 表層の砂利敷き ※行わない ・行う（・再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40)厚さ 60mm　・ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(C-40)厚さ 60mm）
4 建設廃棄物の処理	① 一般事項	本工事は「建設副産物情報交換システム」を活用する。 総合施工計画作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合、速やかに当該システムにデータ入力を行う。また、同システムにより工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を工事完了時に同計画書の実施報告書（書式は同一）を作成し、監督職員に提出するものとする。
	② 再資源化等	(4.4.1) 建設廃棄物の種類 ／ 備考 ⊙コンクリート ⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ及び鉄からなる建設資材（PC板、ｺﾝｸﾘｰﾄ平板、ｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品） ⊙木材 ・木材（縮減） ・ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ ⊙金属類 ・小形二次電池 ⊙蛍光ランプ、HIDランプ ・硬質塩化ビニル管、継手 ⊙ガラス ※中間処理施設又は再資源化施設等の名称、所在地は現場説明書による
	3 再資源化し、現場で利用する建設廃棄物	(4.4.1) 名称 ／ 仕様 ／ 数量 ／ 備考
	4 産業廃棄物広域認定制度の活用	(4.4.2) 種類 ／ 備考 ※所在地は現場説明書による
	⑤ 最終処分する建設廃棄物	(4.4.3) 名称 ／ 仕様 ／ 数量 ／ 備考 珪酸カルシウム板 ⊙ALC版 ※最終処分施設の名称、所在地は現場説明書による
	⑥ 処理に注意を要する建設廃棄物	(4.5.1) 廃棄物の種類 ／ 数量 ／ 備考 ・石綿含有せっこうボード ・ひ素・カドミウム含有せっこうボード ⊙上記以外のせっこうボード ・CCA処理木材 ※最終処分施設の名称、所在地は現場説明書による
5 特別管理産業廃棄物等の処理等	① 施工調査	特別管理産業廃棄物の調査を次により行う。　(5.1.2) (1) 特別管理産業廃棄物の使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、製造年、型式、種類、数量等を調査する。 (2) 特別管理産業廃棄物に応じた、収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設、処分条件等を調査する。 (3) 調査結果は調書にまとめ、監督職員に提出する。
	② 分析調査	(5.1.2) 分別調査を行う特別管理産業廃棄物等の種類 ／ 採取する部位・箇所等 ／ 備考 部位：・図示　・ 箇所数：　箇所 部位：・図示　・ 箇所数：　箇所 部位：・図示　・ 箇所数：　箇所 部位：・図示　・ 箇所数：　箇所 ⊙ PCB 含有シーリング分析調査　(5.4.4) ・第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 ・第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。 ⊙ PCBを含む機器の微量PCBの分析調査　(5.4.3) ・ ・絶縁油のPCB含有量の分析調査 ・「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の　検討方法（平成4年7月3日厚生省告示第192号）」又は「絶縁油中のポリ塩化ビフェニルの　分析方法規定（電気技術規定JEAC1201-1991）」により行う。 ・ダイオキシン類のサンプリング調査　(5.4.1) ・「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン　類暴露防止対策要綱（平成13年4月25日付基発第401号）」により行う。
	3 特別管理産業廃棄物の処理	(5.4.1) 特別管理産業廃棄物の種類 ／ 仕様・数量等 ／ 備考 ・廃石綿等 ・ＰＣＢを含む機器類 ・ＰＣＢ含有シーリング材 ・廃油 ・廃酸／廃アルカリ ・ダイオキシン類 ・ ・ ※処理施設の名称、所在地は現場説明書による
	4 PCBを含む機器類	引渡しを要する機器類　(5.4.1) ・
	5 PCB含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材	撤去方法　(5.4.1) ・「標準施工要領書（日本ｼｰﾘﾝｸﾞ工事業協同組合連合会／日本ｼｰﾘﾝｸﾞ材工業会）」による。 ・ 撤去範囲 ※（図示　／　図による）
	6 ダイオキシン類	廃棄物の焼却施設の解体　(5.4.1) 解体方法 ・ 処分方法 ・
6 アスベスト含有建材の除去等	① アスベスト含有分析調査	施工調査 ・アスベスト含有建材の事前調査　工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹きけけ材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。 調査範囲 ⊙ 6検体　・図示　） 貸与資料（　）
	② アスベスト粉じん濃度測定	分析によるアスベスト含有建材の調査 ⊙ 行う（下表による） 材料名 ／ 調査方法（１材料あたりの試料数：3サンプル） 石膏ボード　12.5、9.5 ／ ※ 定性分析　・定量分析 内装材　・ｶｰﾍﾟｯﾄ・ｸﾛｽ ／ ※ 定性分析　・定量分析 内装　壁ALCモルタル ／ ※ 定性分析　・定量分析 ※ 定性分析　・定量分析 採取箇所　※　図示 分析対象 ※ アスベスト ６ 種類（アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト） 分析方法 ※ JIS A 1481-2 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第２部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」又は JIS A 1481-3 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第３部：アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」による ※ JIS A 1481 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による 分析結果については、監督職員に提出すること。 アスベスト粉じん濃度測定　(6.1.4) ・行う（測定名称及び測定点は下表による） アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法－第１部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 測定箇所　※図示 測定名称 ／ 測定時期 ／ 測定場所 ／ 測定点（各施工箇所ごと） ／ 備考 ・ 測定 1 ／ 処理作業前 ／ 処理作業室内 ／ ・（　）点 ／ ― ・ 測定 2 ／ 処理作業前 ／ 施工区画周辺又は敷地境界 ／ ・4方向各1点 ・（　）点 ／ ― ・ 測定 3 ／ 処理作業中 ／ 処理作業室内 ／ ・（　）点 ／ ― ⊙ 測定 4 ／ 処理作業中 ／ ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ入口 ／ ・（　）点 ／ 空気の流れを確認 ⊙ 測定 5 ／ 処理作業中 ／ 集じん・排気装置の装置の排出口（処理作業室外の場合） ／ ・集じん、排気装置各1点 ・（　）点 ／ 除じん装置の性能確認 ・ 測定 6 ／ 処理作業中 ／ 施工区画周辺又は敷地境界 ／ ・4方向各1点 ・（　）点 ／ ― ・ 測定 7 ／ 処理作業後（ｼｰﾄ養生中） ／ 処理作業室内 ／ ・（　）点 ／ ― ・ 測定 8 ／ 処理作業後（ｼｰﾄ養生中） ／ 施工区画周辺又は敷地境界 ／ ・4方向各1点 ・（　）点 ／ ― ⊙ 測定 9 ／ 処理作業後ｼｰﾄ撤去後1週間以降 ／ 処理作業室内 ／ ・（　）点 ／ ― ・ 測定 10 ／ 処理作業後ｼｰﾄ撤去後1週間以降 ／ 調査対象室外部の付近 ／ ・（　）点 ／ ― 測定５のみ　※ﾊﾞｰﾃｨｶﾙｶｳﾝﾀｰ、粉じん相対温度計（ﾃﾞｼﾞﾀﾙ粉じん計）、繊維状粒子自動計測器（ﾘｱﾙﾀｲﾑﾌｧｲﾊﾞｰﾓﾆﾀｰ）等、排気の粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定 アスベスト粉じん濃度測定方法 測定3 ／ 測定1,2,4,6,7,8 ／ 測定9,10 ﾒﾝﾌﾞﾚﾝﾌｨﾙﾀの直径(mm) ／ 25 ／ 47 ／ ・ 試料の吸引流量(l/min) ／ ・1　・ ／ ・10　・ ／ ・ 試料の吸引時間(min) ／ ・5　・ ／ ・240　・ ／ ・
	③ ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材の処理	報告書の作成（記録する項目） ア、測定結果 イ、測定時間 ウ、測定位置（測定高さとともに図面上に記載する。） エ、サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量） オ、マウンティング方法 カ、顕微鏡視野面積、計数視野数 キ、測定時（各測定場所ごと）天候、温度、湿度、外気の風速及び風向 ⊙アスベスト含有吹けけ材の除去　(6.3.2) 又はアスベスト含有保温材等の除去で石綿粉じんを発散する恐れがある場合(損傷、劣化等) 除去対象範囲　・図示　・ 除去工法　※6.3.2による　・ 除去したアスベスト含吹き付け材等の飛散防止 ※密封処理（二重袋梱包）　※湿潤化　※セメント固化 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。 除去したアスベスト含有吹けけ材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場)　・中間処理(溶解施設) ・アスベスト含有保温材の除去(ﾚﾍﾞﾙ2)　(6.4.3) 除去工法　※9.1.4(c)による（原形のまま、手ばらしが可能な場合） 除去対象範囲　・図示　・ ・9.1.3(b)による（損傷、劣化等で石綿粉じんを発散する恐れがある場合） 除去対象範囲　・図示　・ 除去したアスベスト含有保温材等の飛散防止 ※密封処理（二重袋梱包）　※湿潤化　※セメント固化 除去したアスベスト含有保温材の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場)　・中間処理(溶解施設) ⊙アスベスト含有成形板の除去(ﾚﾍﾞﾙ3)　(6.5.2) 除去対象範囲　・図示　・ ビニル床タイル、ビニル床シート 作業場の隔離　・行う　・行わない 除去したアスベスト含有成形板の処分の飛散防止 ・アスベスト含有せっこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場) ・アスベスト含有成形板（アスベスト含有せっこうボードを除く） ・埋立処分(安定型最終処分場)　・中間処理(溶解施設) ・アスベスト含有アスファルト防水材の除去(ﾚﾍﾞﾙ3相当) 除去工法　カッターによる切断 除去対象範囲　・図示　・ 屋根トップライト立上 ・埋立処分(安定型最終処分場)　・中間処理(溶解施設)
	4 ﾘﾌﾗｸﾄﾘｰｾﾗﾐｯｸﾌｧｲﾊﾞｰの処理	除去処理対象物　・ 除去対象範囲　・図示　・ 除去方法　・図示　・ 処分　・埋立処分(安定型最終処分場)　・
7 その他	①工事現場の環境改善について	工事現場のイメージアップ ・仮囲い周辺の美化　・ 地域住民への情報提供 ・情報掲示板の設置　・パンフレットの作成 住民に対する災害防止関係 ・現場出入口周辺への誘導員の配備　・
	②産業廃棄物の取扱いについて	産業廃棄物処理状況記録及び写真を次のように整備すること。 （ⅰ）搬出された産業廃棄物の処理状況記録 ① 処理の全部又は一部を委託した場合 ア 収集運搬車両ごとの産業廃棄物管理票（以下「ﾏﾆｭﾌｪｽﾄ」という。）A票、B2票、D票及E票(建Ⅱの場合B4票を加える。)の写し、建設廃棄物処理委託契約書の写し並びに搬出解体材の数量集計表 イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真（中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真） ② 請負者が自ら処理した場合 ア ﾏﾆｭﾌｪｽﾄに準じた解体材の種類ごとの数量集計表 イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真（中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真） ③ 特別管理産業廃棄物の場合 ①又は②に準ずる。ただし産業廃棄物管理票とあるを特別管理産業廃棄物管理票と読み替える。 （ⅱ）産業廃棄物の再資源化実施状況記録 再生資源利用促進実施書に記載する事項 発生量、搬出先名称、区分、施工条件の内容、搬出先名称、運搬距離、搬出先の種類等 （ⅲ）写真 ① 工事着手前の現場全景、周辺及び対象建築物等の現況写真 ② 仮設物、安全措置状況及び工程写真（除却作業状況、埋設配管等及び基礎類は入念に撮影すること。） ③ 使用機械類 ④ 産業廃棄物収集運搬車両への積込み時及び積降し時の写真 ⑤ しゅん工時の全景写真（着手時と同一アングルとする。） ⑥ その他監督職員の指示による
	③騒音、振動調査	調査の有無　※無　・有 調査方法については設計図書による。
	4.土壌調査	調査項目　・土壌調査　・土壌調査（含有量試験）　・ﾒﾙｸﾏﾙｶﾄﾞﾝ抽出調査　・廃棄物含有調査 土壌汚染に係る環境基準に準拠すること。 調査箇所については設計図書による。
	⑤官公庁その他への届出手続等	(1)工事の着手、施工、完成にあたり、関係機関への必要な手続等を遅延なく行う。 (2)前項に規定する届出手続等を行うにあたっては、届出内容について あらかじめ監督職員に報告する。
	⑥疑義に関する協議等	設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督職員と協議する。
	7.文化財その他の埋蔵物	工事の施工にあたり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督職員に報告する。その後の措置については、監督職員の指示に従う。また、当該埋蔵物の発見者としての権利は、法律の定めるところにより、発注者が保有する。
	8.埋蔵文化財調査	「周知の埋蔵文化財包蔵地」の該当　・該当する　・該当しない 掘削作業時の教育委員会の立会い　・有　・無 埋蔵文化財調査の時期　・解体工事終了後　・解体工事中

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河 豪



配 置 図　1/200





付 近 見 取 図

【建物概要】

建物名称	筑輪町郷土博物館
住　　所	筑輪町大字中筑輪10286番地3
用途地域	都市計画地域内　第１種中高層住居専用地域
敷地面積	1,617.00㎡
建築面積	365.36㎡
延べ面積	701.54㎡
建ぺい率	22.60% / 60%
容積率	43.34% / 200%
最高の高さ	12.00m
最高の軒高さ	9.30m

面　積　表

敷 地 面 積		1,617.00㎡
1 階 床 面 積		349.95㎡
2 階 床 面 積		351.59㎡
延 床 面 積	計	701.54㎡
建 築 面 積		365.36㎡

【 施 工 条 件 】

事業の目的等	Ⅰ　本改修工事は、耐震診断を実施した結果、補強が必要と判断された建築物に対して、耐震補強を実施するものである。 Ⅱ　昭和49年竣工の本建物は、屋根壁はもとより、電気設備、機械設備など全ての劣化が進んでいる。合わせて大規模改修を行う 大規模改修工事の概要 屋根改修　既存屋根（カラー鉄板瓦棒葺きにカバー工法ガルバリュウム鋼板嵌合葺き 外壁改修　西正面　ALC及びアルミ エンボスパネル撤去窯業系サイディング張り 北・東・南面　既存ALC下地調整のうえ吹付タイル 内部改修　1階床・天井間仕切り、2階天井間仕切り撤去　図面に従い改修 電気設備改修　照明器具、コンセント、弱電器具及び　配線撤去後改修 機械設備改修　衛生器具、ダクト、設備配管撤去　後改修 Ⅲ　本建物には、鉄骨に吹付石綿（レベル1）天井のフル石吹付（レベル1）外壁好き付け（レベル3）などが存在する。アスベスト含有検査（6検体）を実施する 現建物のシーリングには、PCBが混入している可能性が高く含有検査を実施すること アスベスト 含有検査項目・・鉄骨耐火吹付材、天井ヒル石、モルタル、フレキシブルボード、アルミ エンボスパネル、吹付タイル、ALC 施工業者は契約後速やかに関係省庁の届出を行うこと。
工 程 関 係	・本工事は、耐震改修工事、大規模改修工事、アスベスト 撤去工事であり 工種が複雑ある、無理のない工程管理を立て、安全な工事を遂行する事
公 害 関 係	・本工事は騒音・振動・粉塵等に特に留意し施工すること。 特に、RC解体工事については土日祝日作業及び深夜作業とすること。
工事用道路関係	・施設内駐車場以外には工事関係者は使用できない。 指定工事範囲に駐車できない場合は別途、関係者駐車場を用意すること。

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	配 置 図 ・ 建 築 概 要	A1：1/200 A3：1/400	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　恭臣　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大門泉町 509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録第（伊那）G-37121 号　小河　豪	A－07／68

既存建物撤去範囲

（ 撤去ニ当ﾀｯﾁﾊ、適応法令等ﾖﾙ、 検査、報告、処分ヲ行ウ事 ）

部　位	仕　様　及　範　囲
各階鉄骨耐火被覆	ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付 t=30mm （ﾚﾍﾞﾙ１） 撤去
１階 床 全 体	ALC版 t=125mm ﾓﾙﾀﾙ塗り 各仕上材撤去 （階段下部分ヲ除ｸ）
２ 階 床 全 体	床仕上材 撤去 （ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ、ALC版残ｽ）
各 階 天 井	全ﾃ撤去 仕上及LGS下地共(一部ﾋﾙ石吹付 ﾚﾍﾞﾙ1有)
内 外 建 具	内部建具全ﾃ撤去(倉庫-1入口建具除ｸ)表示有ﾙ 展示ｹｰｽ、備品含ﾑ 全ﾃ撤去 外部鋼製建具 新設開口ニ影響ｽﾙヶ所
外 壁 材	西面 ･･･ ｱﾙﾐｴﾝﾎﾞｽﾊﾟﾈﾙ、ALC版ｔ=100 吹付ﾀｲﾙ（ﾚﾍﾞﾙ1） 全面撤去 鉄骨下地材含ﾑ(ﾎﾟｰﾁ部分一部残ｽ)
	東・南・北面 ・・・ ALC版t=100mm(ﾚﾍﾞﾙ3) 新設開口部取付部

部　位	仕　様　及　範　囲
屋　根	中間立上壁 鉄骨造 Dﾗｽ下地ﾓﾙﾀﾙ ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ(配管類含)撤去
内装及間仕切り壁	１階･･･全ﾃ撤去 (階段下除ｸ) ２階･･･全ﾃ撤去 (２階 一部ALC版ヲ除ｸ)
バルコニー	床: 鉄骨組梁 ALC版ﾓﾙﾀﾙ塗り 手すり: P.C及ALC + 鉄骨 全ﾃ撤去
ポーチ	床: ﾓﾙﾀﾙ塗りﾘｼﾘﾝｶﾀｲﾙ貼り 柱型ﾓﾙﾀﾙ塗り大理石貼り 軒天: LGS下地石綿板t=4mm吹付ﾀｲﾙ（ﾚﾍﾞﾙ3） 撤去
ポーチ 屋根	ｶﾗｰ鉄板瓦棒ﾌﾞｷ、鉄骨下地 ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ:ｱﾙﾐｴﾝﾎﾞｽﾊﾟﾈﾙ t=2.0mm(軒樋含) 撤去
ポーチ 左右床	床 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ+モルタル 撤去 ﾚﾝｶﾞ積ﾐ花壇(客土共) 撤去
1階西面壁	ｽﾁｰﾙ面格子(ロ-100×50×1.6 @ 100) 化粧庇軒天 : ロ-100×100 @ 450 + ALC二段重 ｶﾗｰ鉄板ﾌﾞｷ 撤去

部　位	仕　様　及　範　囲
樋	軒樋/竪樋共撤去
後施工ﾆﾖﾙ増築部分	1階西面ﾌﾞﾚﾊﾌﾞ平屋(16.2㎡)、北面倉庫棟鉄骨造平屋(26㎡)、木造平屋(8.2㎡) ２階南面避難階段上屋(1.3㎡) 撤去
	別棟倉庫 鉄骨造平屋(10.9㎡) 撤去
家具・備品	図示ニヨル
設備機器類	電気、機械設備機器類ノ撤去ハ 各設備図ニヨル。

外　部　仕　上　表

スロープ、車寄せ	現状のまま 擁壁 … 既存ｺﾝｸﾘｰﾄ面 高圧水洗いの上 下地調整 (RB種) ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE 新設擁壁 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放補修(B種) ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE
ポ ー チ	床: ﾓﾙﾀﾙ塗り磁器600角(防滑)ﾀｲﾙ貼り 柱: ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ t=2.0mm 350φ 軒天 : LGS下地(25形) @ 300 FK t=6mm面取突付張り EP-G ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ : ｶﾗｰｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ t=2.0mm 折曲加工
多目的スペース	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ打t=120mm 同時金ｺﾞﾃ仕上ノ上 人口芝貼りt=30mm 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ打t=120mm 同時金ｺﾞﾃ仕上ノ上 人口芝貼りt=20mm
外部既存避難階段	鉄部下地調整RB種ノ上 錆止め塗装 B種 DP塗装3級ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ B種 ﾎﾟｰﾁﾄ多目的ｽﾍﾟｰｽﾄﾉ堺 御影石貼り175×30 水磨き
外　壁	東・南・北面 …… 既存ALC版t=100mm 高圧水洗いの上 下地調整 (RB種) ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE (既存開口部塞ｷﾞ部 鉄骨下地ALC版36mm張り ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE)
	西面 …… 新設鉄骨胴縁下地 窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ張り t=16mm ｺｰﾅｰ役物 館名切り文字、既製品ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽ

屋　根	新設嵌合式折板ｶﾊﾞｰ工法ﾌﾞｷ ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.5mm 山高66mm(裏面断熱材4mm付) 標準ﾀｲﾄﾌﾚｰﾑ 雪止ﾒ: 2段 ﾊﾞﾚｰｶﾞｰﾄﾞ付
ポーチ 屋根	新設鉄骨梁及母屋組下地 高圧木毛ｾﾒﾝﾄ板t=20mm + ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt=30mm ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940 合成高分子系 塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ t=1.5mm (断熱工法) 機械的固定工法 SI-M2
本体屋根	軒樋 : ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.5mm 165ᵂ×120～150ᴴ 自在ﾄﾞﾚｲﾝ取付 竪樋 : ｶﾗｰVP-100φ
ポーチ樋	SUS製縦型ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ 竪樋 : ｽﾃﾝﾚｽ製竪樋 105φ t=0.8mm H.L仕上

外　部　仕　上　表

※ 電気、機械設備工事機器類ハ、別図ニヨル。

階	室　名	床　仕　上	巾　木　仕　上	腰　仕　上	腰高ｻ	壁　仕　上	天　井　仕　上	天井高	備　考	室　名
1	風 除 室	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ部 ﾀｲﾙ貼り撤去 ﾓﾙﾀﾙ塗り磁器600角(防滑)ﾀｲﾙ貼り 一部 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 F.T 600×600 t=3mm （ 東 り ： ﾛｲﾔﾙｽﾄｰﾝ 同等 ）	SUSｱﾙﾐ複合巾木 H.L仕上 H=60mm	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 FK t=6mm 面取突付張り EP-G	3,000	柱型ｺｰﾅｰﾋﾞｰﾄ SUSｱﾙﾐ複合型材 (鏡面)MB-15ｺｰﾅｰ	風 除 室
	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 F.T 600×600 t=3mm （ 東 り ： ﾛｲﾔﾙｽﾄｰﾝ 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り 掲示ｽﾍﾟｰｽ:ﾗﾜﾝ合板9mm下地 シナ合板t=5.5mm掲示用ｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)	3,000 3,300	既製品天然木楕円 ﾌﾞﾗｹｯﾄ手ｽﾘ 41×34、ﾌﾗｲﾝﾄﾞ同ﾎﾞｯｸｽ ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ、同ﾎﾞｯｸｽ、視覚障害者用鋲、排煙垂れ壁 既製品丸テーブル、椅子 展示ｹｰｽ、掲示板	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ
	図書・講座室	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-3600 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)	3,000	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ、同ﾎﾞｯｸｽ、 ｱﾙﾐ映写ｽｸﾘｰﾝ、移動式ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ黒板、本棚、 ｹﾝﾄﾞｯｼﾞ式木製建具、既製品会議用机、椅子	図書・講座室
	民俗資料展示室	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-3600 同等 ） (長椅子:ﾗﾜﾝ合板(2類) t=12mm下地 ｽﾀｲﾛ畳 t=30mm)	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)	3,000	長椅子、オープン展示台 潜り戸、民間の家撤去、再取付(別途工事)	民俗資料展示室
	事 務 室	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾕﾆｯﾄﾌﾛｱｰ H=100 万協ﾌﾛｱ 同等 耐水合板(１類)t=9mm ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-400 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T)(QM-0524) t=9.5mm	3,000	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ、同ﾎﾞｯｸｽ、 受付ｶｳﾝﾀｰ、ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ、同ﾎﾞｯｸｽ、既製品ﾚﾀｰﾎﾞｯｸｽ 月予定ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ黒板	事 務 室
	湯 沸 室	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： ﾌﾛｱﾘｭｰﾑ ｿｲﾙﾄﾞNW 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T)(QM-0524) t=9.5mm	2,400	流し台ｾｯﾄ、吊戸棚、水切り棚、ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞﾌｧﾝ	湯 沸 室
	更衣室(男)(女)	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-400 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T)(QM-0524) t=9.5mm	2,400	既製品ｽﾁｰﾙ製ﾛｯｶｰ	更衣室(男)(女)
	廊 下	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： ﾌﾛｱﾘｭｰﾑ ｿｲﾙﾄﾞNW 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	2,400	ｽﾃﾝﾚｽ製床下点検口	廊 下
	前 室	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： ﾌﾛｱﾘｭｰﾑ ｿｲﾙﾄﾞNW 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	2,400		前 室
	W．C(男)	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： 消臭NSﾄﾜﾚNW 同等 ）	FK材役物 巾木	LGS下地(65形)@450 耐水合板(1類) t=12mm 下地 化粧FK(木目) t=6mm (FK材役物見切り 取付)	1,300	LGS下地(65形)@450 GB-S t=12.5mm 下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	2,400	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、ﾗｲﾆﾝｸﾞ	W．C(男)
	W．C(女)	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： 消臭NSﾄﾜﾚNW 同等 ）	FK材役物 巾木	LGS下地(65形)@450 耐水合板(1類) t=12mm 下地 化粧FK(木目) t=6mm (FK材役物見切り 取付)	1,300	LGS下地(65形)@450 GB-S t=12.5mm 下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	2,400	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	W．C(女)
	みんなのW．C	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： 消臭NSﾄﾜﾚNW 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形)@450 耐水合板(1類) t=12mm 下地 化粧FK t=6mm		LGS下地(65形)@450 耐水合板(1類) t=12mm 下地 化粧FK t=6mm	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	2,400	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	みんなのW．C
	倉庫－１	既存ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ下地 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： CFｼｰﾄ-H 同等 ）	一部塩ﾋﾞ巾木 H=60	既存100角タイル貼りのまま残す。撤去ヶ所補修		既存100角タイル貼りのまま残す。撤去ヶ所補修	既存GB-R ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼りのまま残す。撤去ヶ所補修	2,400 2,700	衛生機器類 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、手ｽﾘ 掃除具入れ、ﾗｲﾆﾝｸﾞ 全て撤去 撤去後補修	倉庫－１
	倉庫－２	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： CFｼｰﾄ-H 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形)@300 ﾗﾜﾝ合板(2類)t=12mm		LGS下地(65形)@300 ﾗﾜﾝ合板(2類)t=12mm	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T)(QM-0524) t=9.5mm	2,400	棚3段	倉庫－２
	掃除具入れ	既存床撤去 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： CFｼｰﾄ-H 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形)@450 GB-S t=12.5mm + FK-6mm EP-G		LGS下地(65形)@450 GB-S t=12.5mm + FK-6mm EP-G	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T)(QM-0524) t=9.5mm	2,400	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	掃除具入れ
2	階 段	既存ﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ撤去ノ上 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-3600 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60 階段用塩ﾋﾞ巾木 W=300	既存壁ｸｯｼｮﾝﾗﾊﾞｰ撤去 下地調整ノ上ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		既存壁ｸｯｼｮﾝﾗﾊﾞｰ撤去 下地調整ノ上ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り 掲示板 G.B-R t=12.5+ｼﾅ合板t=5.5 張り 掲示用ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)		既存手ｽﾘ: 手ｽﾘ子 塗装塗替え ﾋﾞﾆﾙﾊﾝﾄﾞﾙ 取替ｴ 既存ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ取替ｴ ｽﾃﾝﾚｽ製W=35 ﾀｲﾔ入り ｱﾙﾐﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ	階 段
	廊 下	既存ｶｰﾍﾟｯﾄ撤去ノ上 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-3600 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)	3,000	箕輪町のすがた展示ケース ｱﾙﾐﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ	廊 下
	自然・歴史展示室	既存ｶｰﾍﾟｯﾄ撤去ノ上 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-3600 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)	3,000	各展示ケース ｱﾙﾐﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ	自然・歴史展示室
	美術展示室	既存ｶｰﾍﾟｯﾄ撤去ノ上 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500 （ 東 り ： GA-3600 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619) ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D (NM-0879)	3,000	ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｳｫｰﾙ 各展示ｹｰｽ ｱﾙﾐﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ	美術展示室
	収 蔵 庫	既存塩ﾋﾞｼｰﾄ撤去 FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm （ 東 り ： CFｼｰﾄ-H 同等 ）	塩ﾋﾞ巾木 H=60	LGS下地(65形) @ 300 GB-R (B.B)t=12.5mm 突付張り EP-G		LGS下地(65形) @ 300 GB-R (B.B)t=12.5mm 突付張り EP-G	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T)(QM-0524) t=9.5mm	3,000	各収納棚、ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	収 蔵 庫

■ 他凡例

ＦＳ・・複層ビニル床シート	ＧＢ-Ｒ・・石膏ボード	ＧＷ ・・・グラスウール
ＴＳ・・単層ビニル床シート	ＧＢ-Ｓ・・シージング石膏ボード	ＨＧＷ ・・高性能グラスウール
ＦＴ・・複層ビニル床タイル	ＧＢ-Ｆ・・強化石膏ボード	ＲＷ ・・・ロックウール
ＴＴ・・単層ビニル床タイル	ＧＢ-Ｄ(Ｗ)・・化粧石膏ボード(柾目柄)	
ＦＳ・・複層ビニル床シート	ＧＢ-Ｄ(Ｔ)・・化粧石膏ボード(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ)	
ＫＴ・・ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ＦＫ ・・・ケイ酸カルシウム板	
	ＤＲ ・・・ロックウール化粧吸音板	

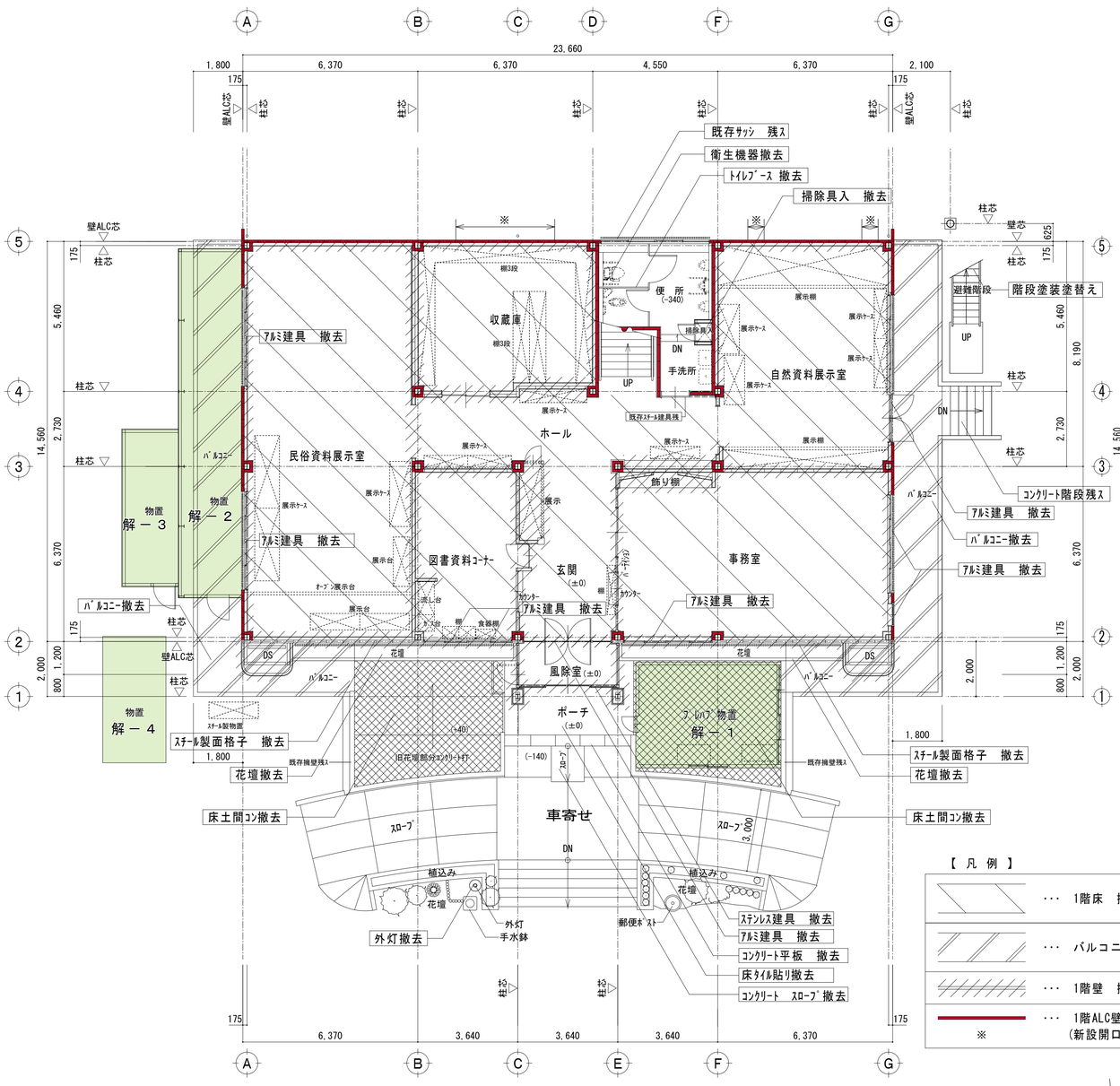
■ 塗装凡例

ＳＯＰ・・・合成樹脂調合ペイント塗り
ＷＰ ・・・木材保護塗料塗り
ＣＬ ・・・クリヤラッカー塗り
ＵＣ ・・・ウレタン樹脂ワニス塗り
ＤＰ ・・・耐候性塗料塗り
ＥＰ ・・・合成樹脂エマルジョンペイント塗り
ＥＰ－Ｇ・・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

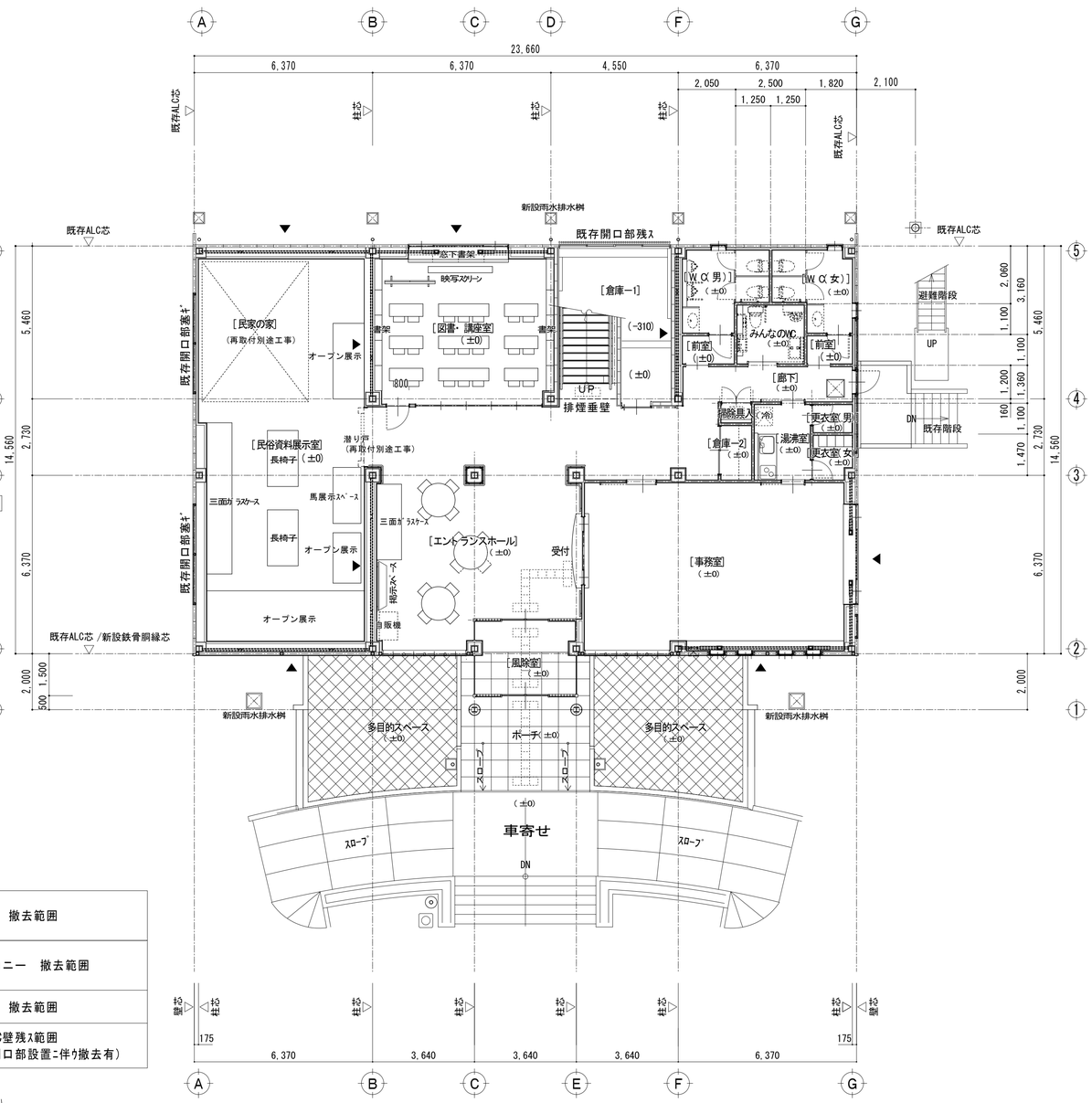
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	仕 上 表	N．S	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊麦 和典 一級建築士第229029号 小河 節郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柳沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪

SHEET NO. A－08／68



改修前　1　階　平　面　図　A1: 1/100　A3: 1/200

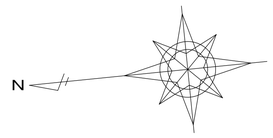


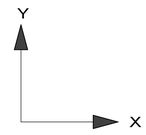
改修後　1　階　平　面　図　A1: 1/100　A3: 1/200

※詳細ﾊ 改修後1階平面詳細図(A-19)ﾆｴﾙ。

【 凡 例 】

	・・・ 1階床　撤去範囲
	・・・ バルコニー　撤去範囲
	・・・ 1階壁　撤去範囲
※	・・・ 1階ALC壁残ｽ範囲（新設開口部設置ﾆ伴ｳ撤去有）





【 1 階 撤 去 部 分 凡 例 】

符号	撤　去　概　要　（積算ﾆ当ﾀｯﾃﾊ、現地ヲ確認ヲ行ｲ対処ｽﾙ事）
	・・・　後施工増築建物撤去部分ヲ示す。
解ー１	ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ　平屋　床:ﾍﾞﾆﾔﾊﾞﾈﾙ　外壁:ｶﾗｰ鉄板ﾊﾟﾈﾙ　屋根:ｶﾗｰ鋼板折版ﾌﾞｷ4,500×3,600×2,800ᴴ
解ー２	鉄骨造　平屋　床:無し　外壁:角波ｶﾗｰ鉄板　屋根:ｶﾗｰ鋼板折版H=88ﾌﾞｷ　13,000×2,000×4,500ᴴ
解ー３	木造　平屋　床:無し　外壁:ﾀｷﾛﾝ　屋根:ﾀｷﾛﾝﾌﾞｷ　5,800×2,400×2,200ᴴ
解ー４	鉄骨造　平屋　床:土間ｺﾝｸﾘｰﾄ　外壁:ALC版　t=100　屋根:ｶﾗｰ鋼板ﾌﾞｷ　4,600×2,300×3,000ᴴ　基礎撤去含ﾑ
撤去範囲	各階　…　鉄骨耐火被覆材ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30mm(ﾚﾍﾞﾙ１)　全ﾃ撤去
	1階床　…　ALC版t=125mm　ﾓﾙﾀﾙ塗り下地　仕上材全ﾃ撤去　　2階床　…　ALC版残ｽ。　仕上材全ﾃ撤去
	1階ﾎﾟｰﾁ、風除室、ﾊﾙｺﾆｰ　床　、ｻｯｼ、ﾎﾟｰﾁ柱石貼り(鉄骨柱ー部残ｽ)、花壇、庇、ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ全ﾃ撤去
	内装、間仕切り壁　(階段下倉庫ー１ヲ除ｸ)　全ﾃ撤去
	天各階井(LGS下地共)全ﾃ撤去　　※ ﾋﾙ石吹付(ﾚﾍﾞﾙ1)天井有り
	開口部　内外建具全ﾃ撤去、　ALC版撤去範囲　…　新設開口部範囲、耐震ﾌﾞﾚｰｽ取付接合部、外装材取付用鉄骨接合部
	今回撤去範囲　家具、備品ヲ示ｽ。

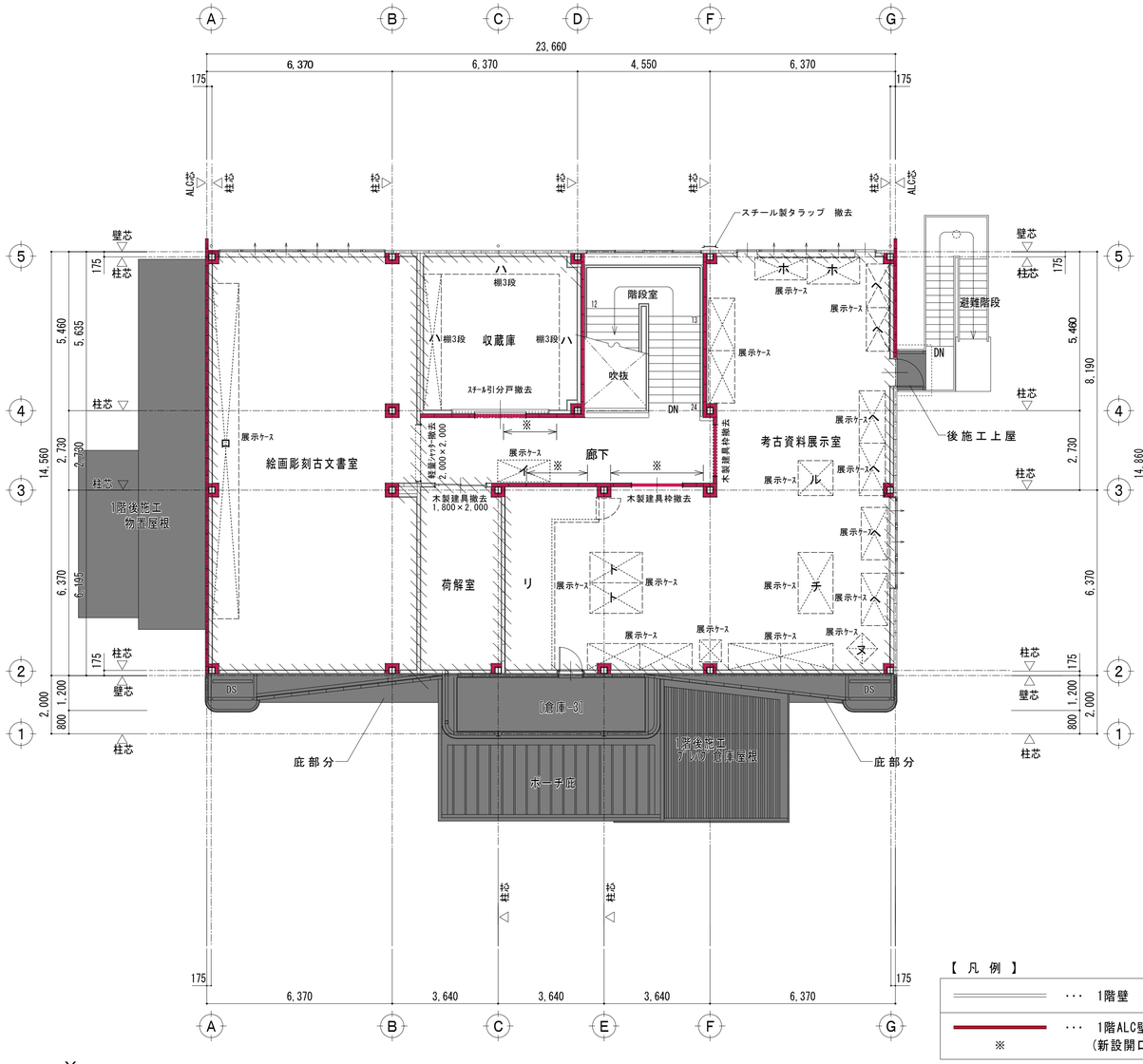
【 2 階 凡 例 】

符号	撤　去　概　要
▼	新設耐震ﾌﾞﾚｰｽ補強取付位置ヲ示ｽ。
	新設家具、備品ヲ示ｽ。

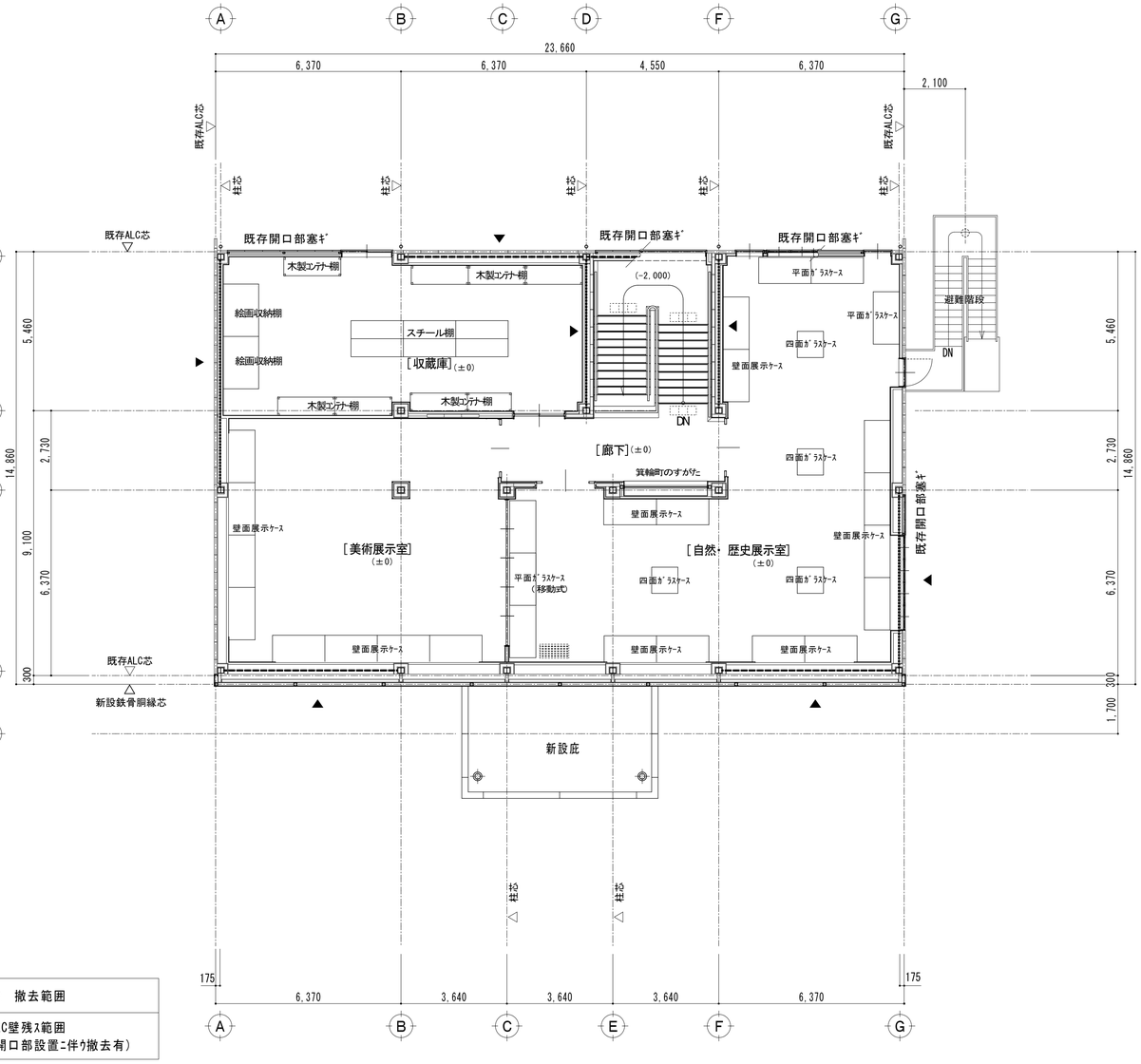
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後　1階　平　面　図	A1:1/100 A3:1/200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　憲郎　一級建築士第135031号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大門泉町 509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121号　小河　豪

SHEET NO. A－09／68



改修前２階平面図　A1: 1/100　A3: 1/200



改修後２階平面図　A1: 1/100　A3: 1/200

【凡例】

・・・	1階壁　撤去範囲
・・・ ※	1階ALC壁残ス範囲（新設開口部設置ニ伴ウ撤去有）

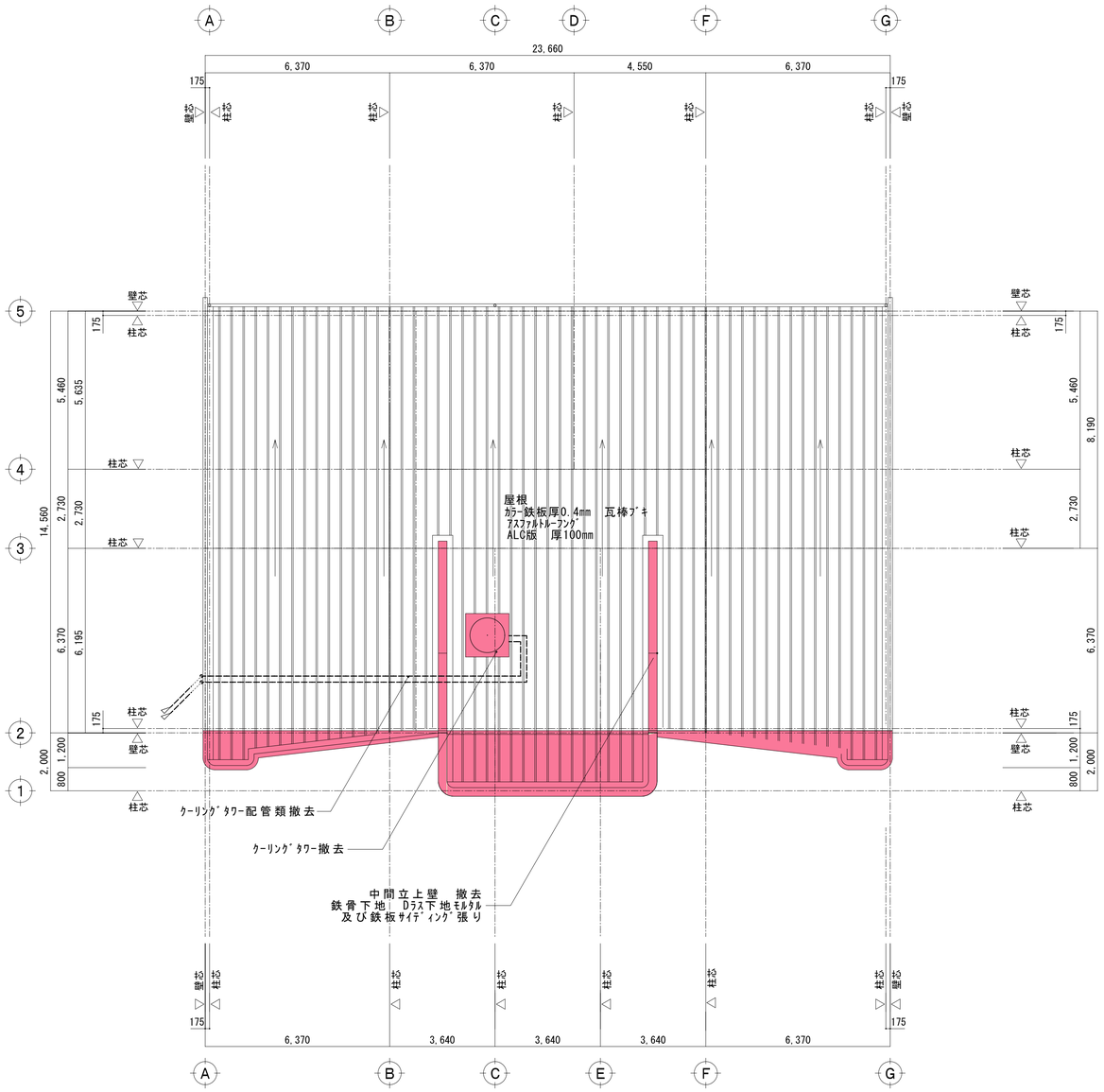
【２階撤去部分凡例】

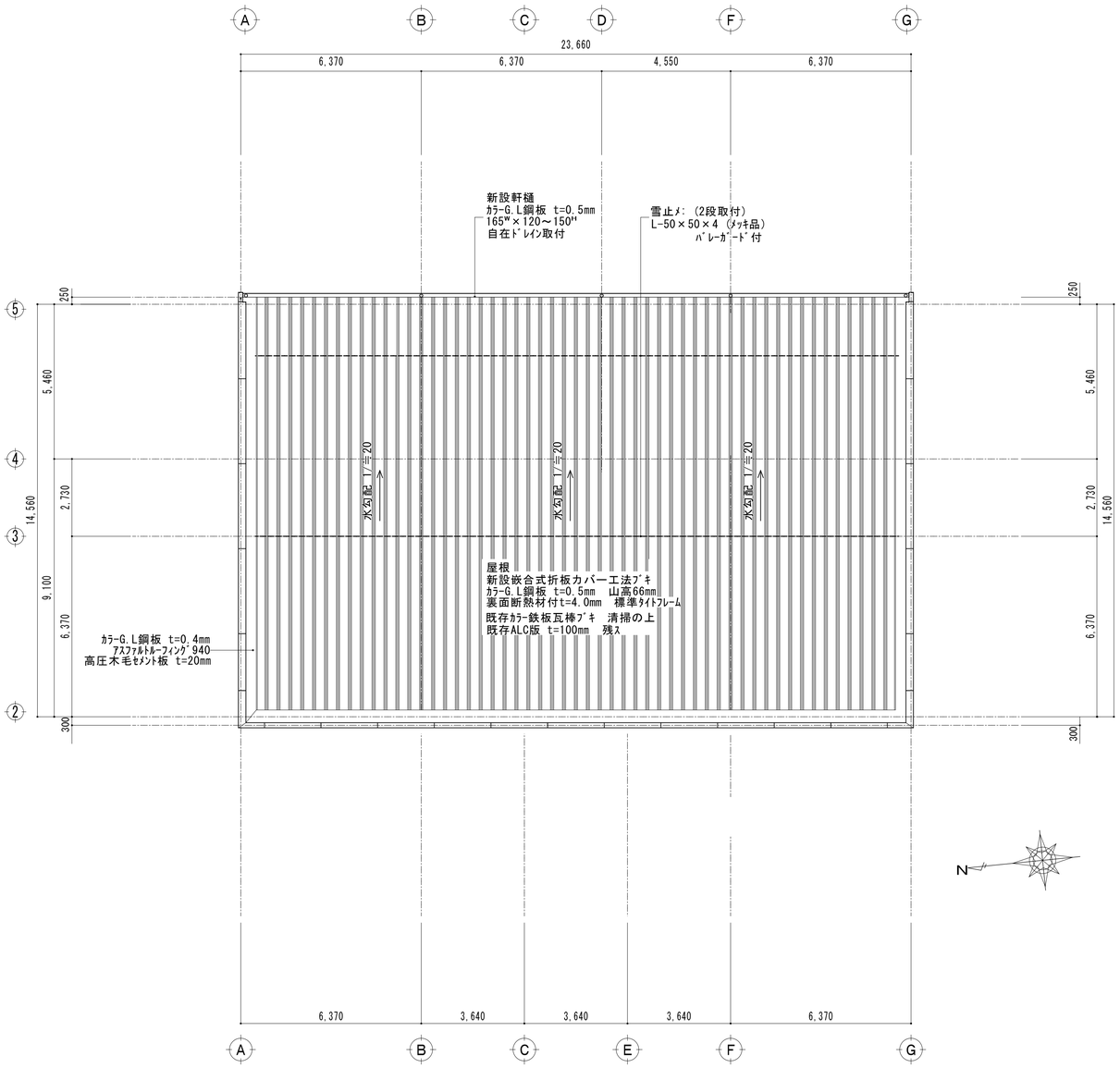
符号	撤去概要
	・・・　撤去部分ヲ示す。
撤去範囲	２階　鉄骨耐火被覆材トムレックス吹付t=30mm（レベル１）　全テ撤去
	床仕上材全テ撤去（モルタル、ALC版残ス）
	内装、間仕切り壁　全テ撤去　一部ALC版ハ残ス。
	天井（LGS下地共）全テ撤去　（レベル1天井有り）
	開口部　内外建具全テ撤去、　外装ALC版撤去（新設開口部範囲、耐震ブレース取付接合部、外装材取付用鉄骨接合部）
	今回撤去範囲　家具、備品ヲ示ス。

【２階凡例】

符号	撤去概要
▼	新設耐震ブレース補強取付位置ヲ示ス。
	新設家具、備品ヲ示ス。

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後　２階　平　面　図	A1:1/100 A3:1/200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第228029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大門泉町 509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録第（伊那）G-37121 号　小河　豪	A－10／68



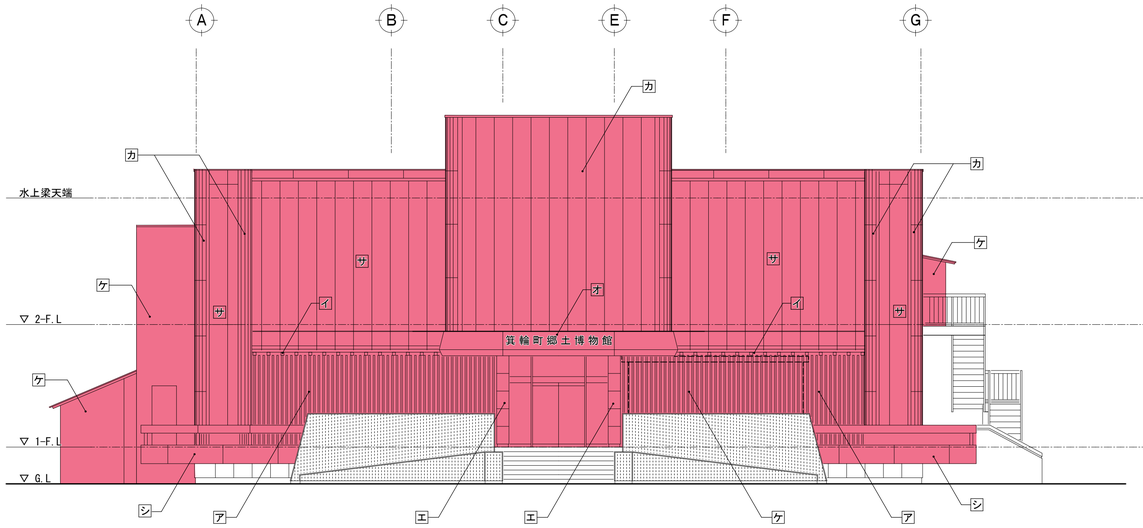


・・・　撤去部分ヲ示す。

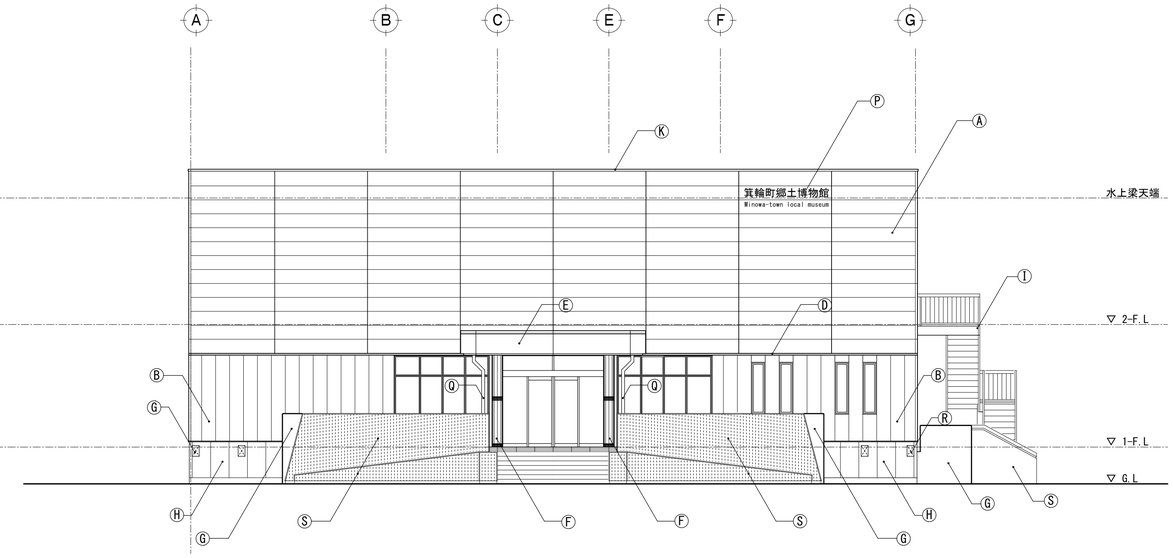
改修前	屋　根　伏　図	A1:1/100 A3:1/200

改修後	屋　根　伏　図	A1:1/100 A3:1/200

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK-DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後　屋　根　伏　図	A1:1/100 A3:1/200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊賀　和典　一級建築士第220029号 小河　泰郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大門泉町 509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121号　小河　豪	A－11／68



改修前	西　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200



改修前　　改修後

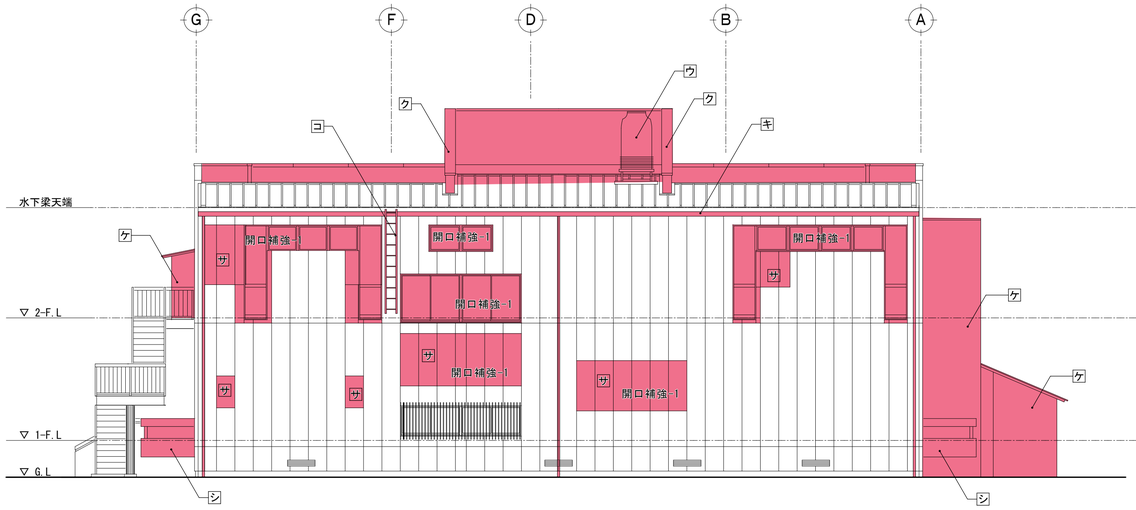
改修後	西　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200

【既存解体、撤去凡例】

符号	撤　去　内　容
ア	既存ｽﾁｰﾙ面格子　撤去　(ロ-100×100×1.6 @ 100　H=2,600)
イ	既存庇化粧ﾀﾙｷ等　撤去　(ロ-100×100×1.6@ 455　ALC版t=100 2段　ｶﾗｰ鉄板厚0.4mm)
ウ	既設ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ撤去　(架台、配管含ム)
エ	ポーチ柱石貼り　2 ヶ所　撤去
オ	ポーチパラペット　撤去　(ｱﾙﾐｴﾝﾎﾟｽﾊﾟﾈﾙt=2.0mm 250*800ﾊﾟ)　館名ｽﾃﾝﾚｽ箱文字含ム
カ	外壁 ｱﾙﾐｴﾝﾎﾟｽﾊﾟﾈﾙt=2.0mm (ﾚﾍﾞﾙ1)撤去
キ	軒樋 : ｶﾗｰ鋼板箱樋 L=23.5m　竪樋 : WGP-80φ　3ヶ所　撤去
ク	屋根中間控ｴ壁立上部　撤去 鉄骨造　両面Dﾗｽ下地ﾓﾙﾀﾙ塗り　吹付ﾀｲﾙ
ケ	後施工物置　撤去
コ	スチール製タラップ　撤去
サ	ALC版 t=100mm(ﾚﾍﾞﾙ1)　撤去
シ	ﾊﾞﾙｺﾆｰ撤去　(床:ALC+ﾓﾙﾀﾙ　手ｽﾘ　P.C ALC 鉄骨共)

【凡例】

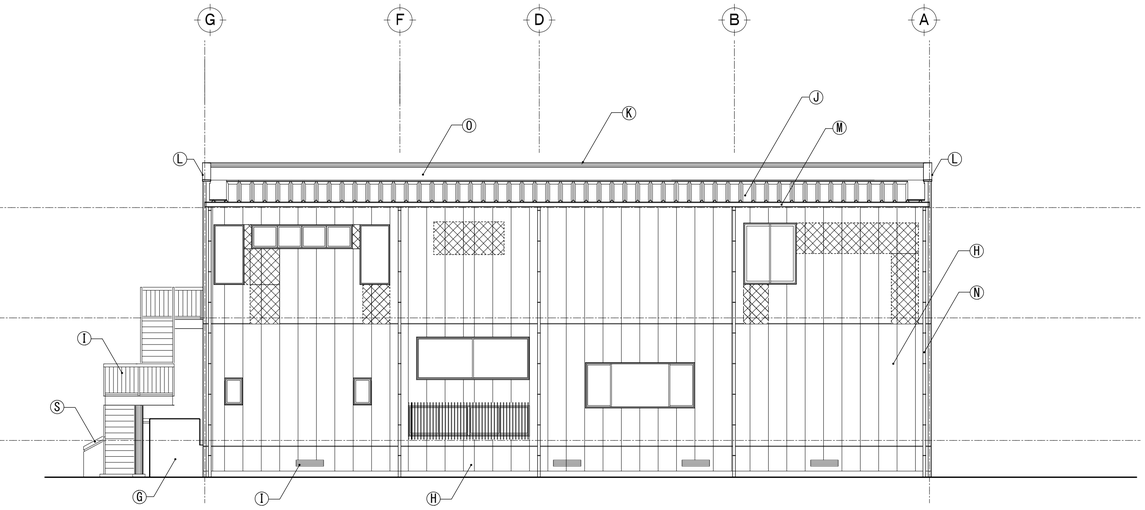
符号	仕 上 及 仕 様	符号	仕 上 及 仕 様
Ⓐ	新設鉄骨下地　窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ　横張り t=16mm　出隅部 : 同質出隅ｺｰﾅｰ　L=70mm	Ⓚ	新設ｱﾙﾐ笠木　W=180 出隅部 異巾コーナー加工
Ⓑ	新設鉄骨下地　窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ 縦張り t=16mm	Ⓛ	新設ｱﾙﾐ笠木　W=270 出隅部 異巾加工コーナー　小口ﾌﾀ
Ⓒ	既存ALC版t=100mm 高速水洗いの上 下地調整 (RB種)　ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ　ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE	Ⓜ	新設軒樋 ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.5mm 165ﾊ×120～150ﾊ
Ⓓ	既存ALC版部 開口部塞ｷﾞ部　鉄骨下地ALC版50mm張り ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE)	Ⓝ	新設竪樋　ｶﾗｰVP-100φ
Ⓔ	新設 ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　t=2.0mm　折曲加工 陽極酸化処理品	Ⓞ	新設ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.4mm　立上　高圧木毛ｾﾒﾝﾄ板t=20mm下地
Ⓕ	新設 ﾎﾟｰﾁ柱 : ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ 350φ t=2.0mm 折曲加工 陽極酸化処理品　巾木 ｽﾃﾝﾚｽ t=1.5 H.L仕上	Ⓟ	新設　館名板　ｽﾃﾝﾚｽ 切り文字(H.L仕上)t=5mm　400角-8文字、200角-22文字
Ⓖ	新設ｺﾝｸﾘｰﾄ打放補修(B種)　ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE	Ⓠ	新設竪樋　ｽﾃﾝﾚｽ竪樋105φ
Ⓗ	既存ALC版、RC 高速水洗いの上　下地調整 (RB種) ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ	Ⓡ	ﾊﾞﾙｺﾆｰ撤去ﾆ伴ｳ片持ち梁切断ヶ所　ｶﾗｰG.L鋼板厚0.6mm加工蓋取付
Ⓘ	既存鉄鋼面　下地調整(RB種) 錆止め塗装(B種) DP塗装3級(ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ)	Ⓢ	既存ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁 高速水洗いの上 下地調整 (RB種) ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ
Ⓙ	新設嵌合式折板ｶﾊﾞｰ工法ﾌﾞｷ ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.5mm　山高66mm　(裏面断熱材付 t=4.0mm)　雪止ﾒ: 2段 (ﾊﾞﾚｰｶﾞｰﾄﾞ付)	Ⓣ	



※　・・・　新設開口部ﾆ干渉ｽﾙ、既存開口部ﾊ撤去ﾄｽﾙ。

・・・　既存　撤去部分ｦ示ｽ。　開口補強-1 ・・・L-65*65*6　特記ﾅｷﾊ ・・・ FB-50*6

改修前	東　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200

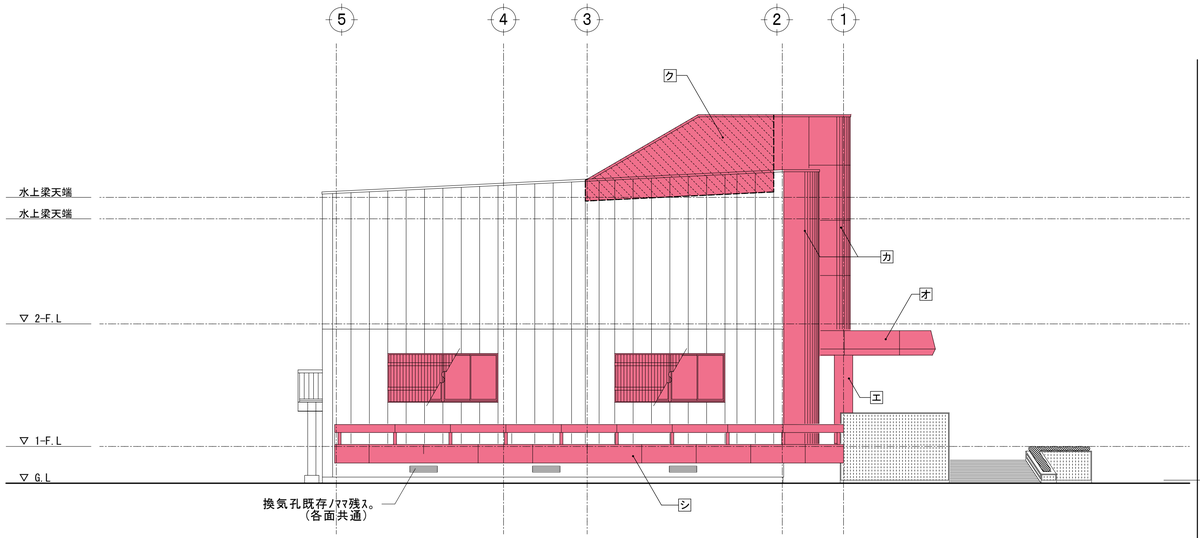


・・・ Ⓓ 既存開口部撤去塞ｷﾞ部分ｦ示ｽ。
ALC版t=50mm 張り 下地ロ-60×60×2.3
ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE

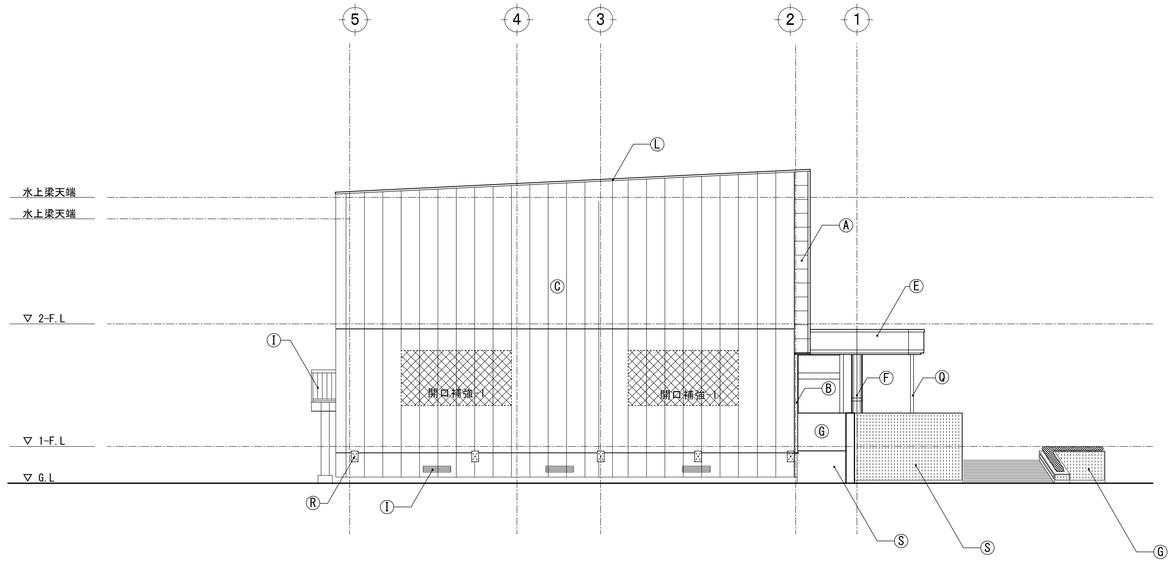
改修前　　改修後

改修後	東　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後　東、西 立 面 図	A1:1／100 A3:1／200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊藤　和典　一級建築士第228039号 小河　豊郎　一級建築士第125007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪	A－12／68



改修前	北　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200



改修後	北　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200

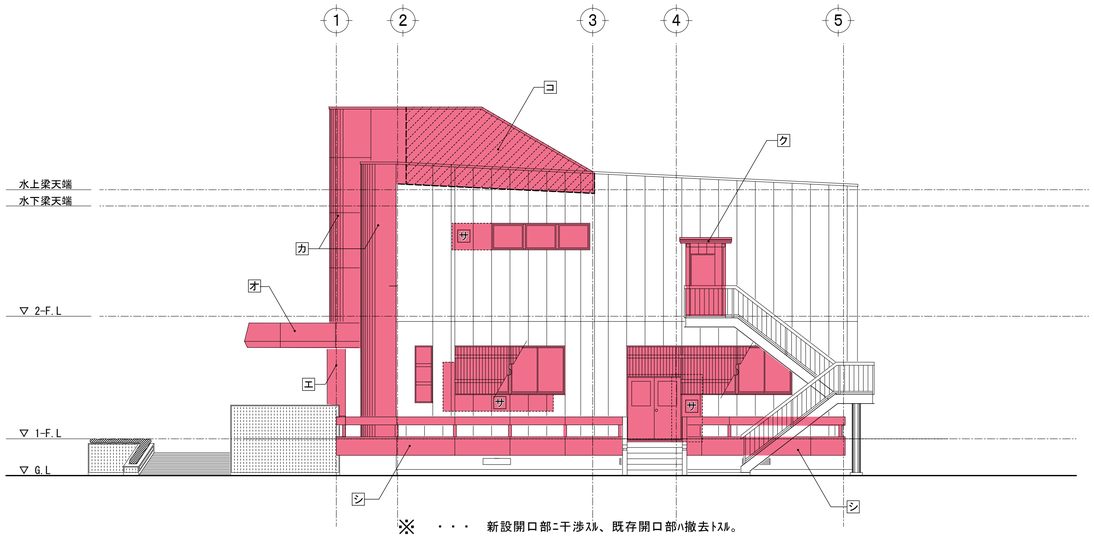
改修前　　改修後

【既存解体、撤去凡例】

符号	撤　去　内　容
ｱ	既存ｽﾁｰﾙ面格子　撤去 (ロ-100×100×1.6 @ 100　H=2,600)
ｲ	既存庇化粧ﾀﾙｷ等　撤去 (ロ-100×100×1.6@ 455　ALC版t=100 2段 ｶﾗｰ鉄板厚0.4mm)
ｳ	既設ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ撤去　(架台、配管含ム)
ｴ	ポーチ柱石貼り　2 ヶ所　撤去
ｵ	ポーチパラペット　撤去 (ｱﾙﾐｴﾝﾎﾟｽﾊﾟﾈﾙt=2.0mm 250*800ᴴ)　館名ｽﾃﾝﾚｽ箱文字含ム
ｶ	外壁 ｱﾙﾐｴﾝﾎﾟｽﾊﾟﾈﾙt=2.0mm (ﾚﾍﾞﾙ1)撤去
ｷ	軒樋 : ｶﾗｰ鋼板箱樋 L=23.5m　竪樋 : WGP-80φ　3ヶ所　撤去
ｸ	屋根中間控ｴ壁立上部　撤去 鉄骨造　両面Dﾗｽ下地ﾓﾙﾀﾙ塗り　吹付ﾀｲﾙ
ｹ	後施工物置　撤去
ｺ	スチール製タラップ　撤去
ｻ	ALC版 t=100mm(ﾚﾍﾞﾙ1)　撤去
ｼ	ﾊﾞﾙｺﾆｰ撤去 (床:ALC+ﾓﾙﾀﾙ　手ｽﾘ　P.C ALC 鉄骨共)

【凡例】

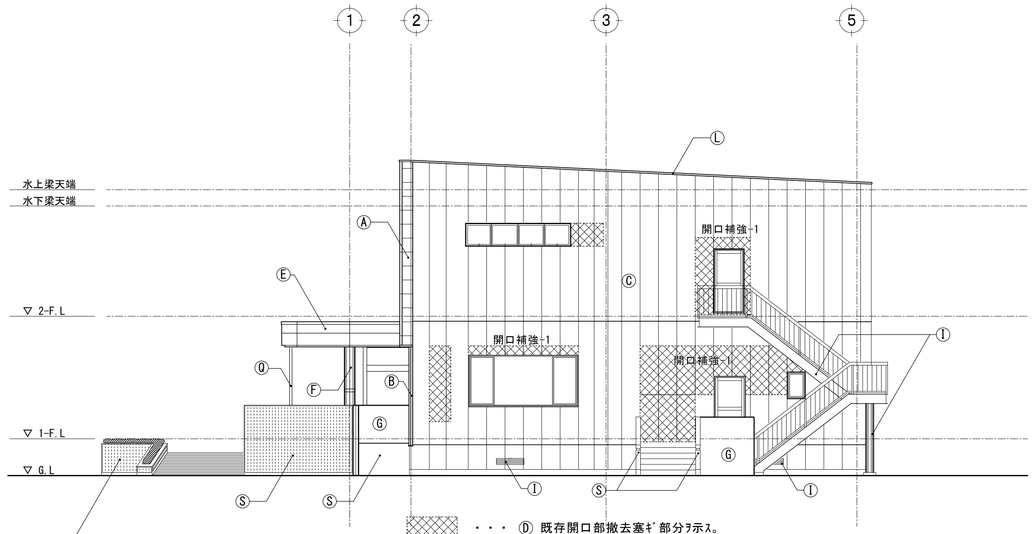
符号	仕　上　及　仕　様	符号	仕　上　及　仕　様
Ⓐ	新設鉄骨下地　窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ　横張り t=16mm　出隅部 : 同質出隅ｺｰﾅｰ　L=70mm	Ⓚ	新設ｱﾙﾐ笠木　W=180 出隅部 異巾コーナー加工
Ⓑ	新設鉄骨下地　窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ　縦張り t=16mm	Ⓛ	新設ｱﾙﾐ笠木　W=270 出隅部 異巾加工コーナー　小口ﾌﾀ
Ⓒ	既存ALC版t=100mm 高速水洗いの上 下地調整 (RB種)　ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ　ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE	Ⓜ	新設軒樋 ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.5mm 165ᵂ×120～150ᴴ
Ⓓ	既存ALC版部 開口部塞ｷﾞ部　鉄骨下地ALC版50mm張り ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE)	Ⓝ	新設竪樋　ｶﾗｰVP-100φ
Ⓔ	新設 ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　t=2.0mm　折曲加工 陽極酸化処理品	Ⓞ	新設ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.4mm　立上　高圧木毛ｾﾒﾝﾄ板t=20mm下地
Ⓕ	新設 ﾎﾟｰﾁ柱 : ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ 350φ t=2.0mm　折曲加工 陽極酸化処理品　巾木 ｽﾃﾝﾚｽ t=1.5 H.L仕上	Ⓟ	新設　館名板　ｽﾃﾝﾚｽ 切り文字(H.L仕上)t=5mm　400角-8文字、200角-22文字
Ⓖ	新設ｺﾝｸﾘｰﾄ打放補修(B種)　ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE	Ⓠ	新設竪樋　ｽﾃﾝﾚｽ竪樋105φ
Ⓗ	既存ALC版、RC 高速水洗いの上　下地調整 (RB種) ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ	Ⓡ	ﾊﾞﾙｺﾆｰ撤去ﾆ伴ｳ片持ち梁切断ヶ所　ｶﾗｰG.L鋼板厚0.6mm加工蓋取付
Ⓘ	既存鉄鋼面　下地調整(RB種) 錆止め塗装(B種) DP塗装3級(ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ)	Ⓢ	既存ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁 高速水洗いの上 下地調整 (RB種) ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE ｼｰﾘﾝｸﾞ打替ｴ
Ⓙ	新設嵌合式折板ｶﾊﾞｰ工法ﾌﾞｷ ｶﾗｰG.L鋼板 t=0.5mm　山高66mm　(裏面断熱材付 t=4.0mm)　雪止ﾒ: 2段 (ﾊﾞﾚｰｶﾞｰﾄﾞ付)	Ⓣ	



※　・・・　新設開口部ﾆ干渉ｽﾙ、既存開口部ﾊ撤去ﾄｽﾙ。

・・・　既存　撤去部分ｦ示ｽ。　開口補強-1 ・・・L-65*65*6　特記ﾅｷﾊ ・・・ FB-50*6

改修前	南　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200

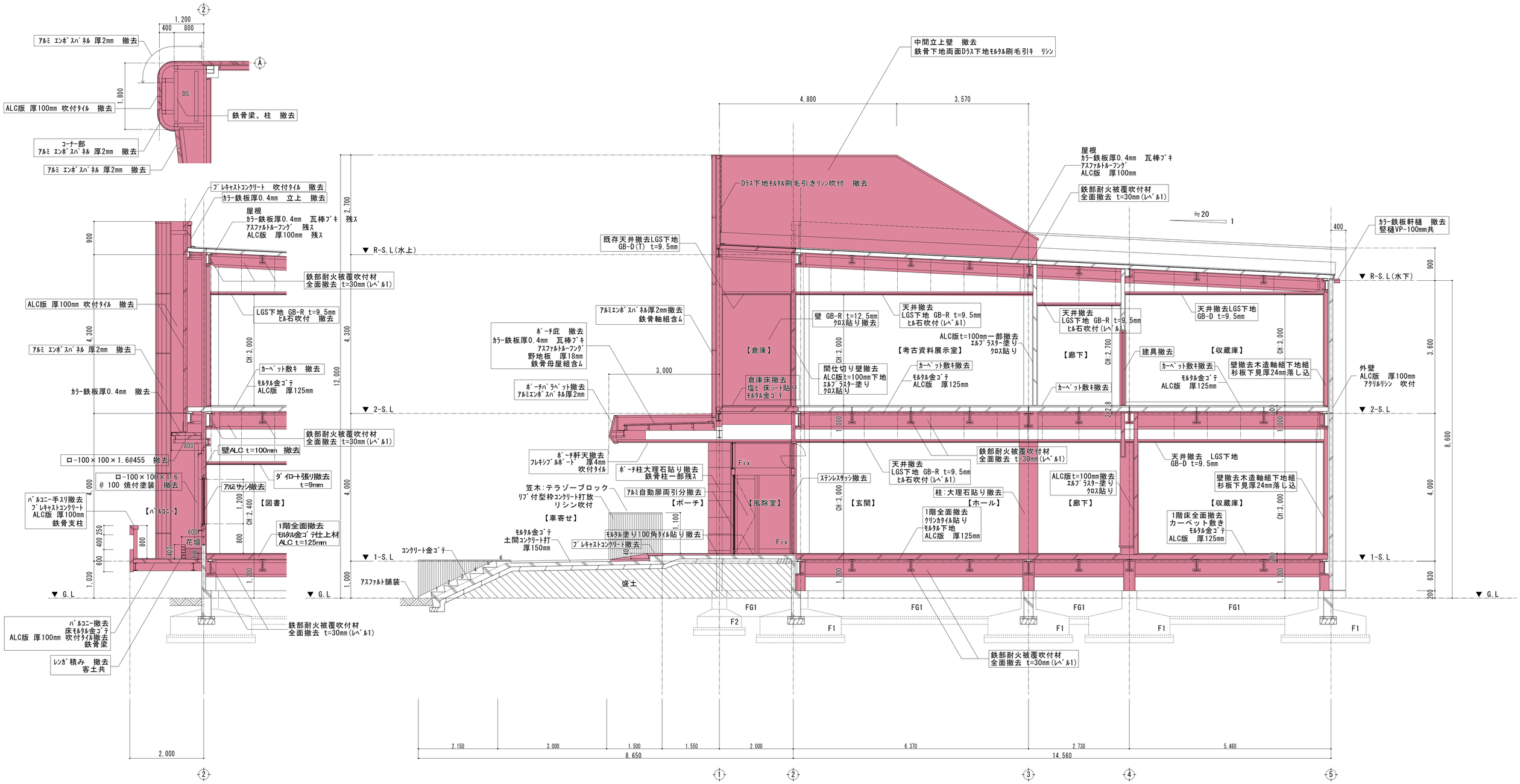


・・・ Ⓓ 既存開口部撤去塞ｷﾞ部分ｦ示ｽ。
ALC版t=50mm 張り 下地ロ-60×60×2.3
ｼﾘｺﾝ系可とう形改修塗材RE

改修後	南　立　面　図	A1:1/100 A3:1/200

改修前　　改修後

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後　南、北　立　面　図	A1:1／100 A3:1／200	R5.3	小河　憲　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第239029号 小河　智郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号　小河　憲	A－13／68

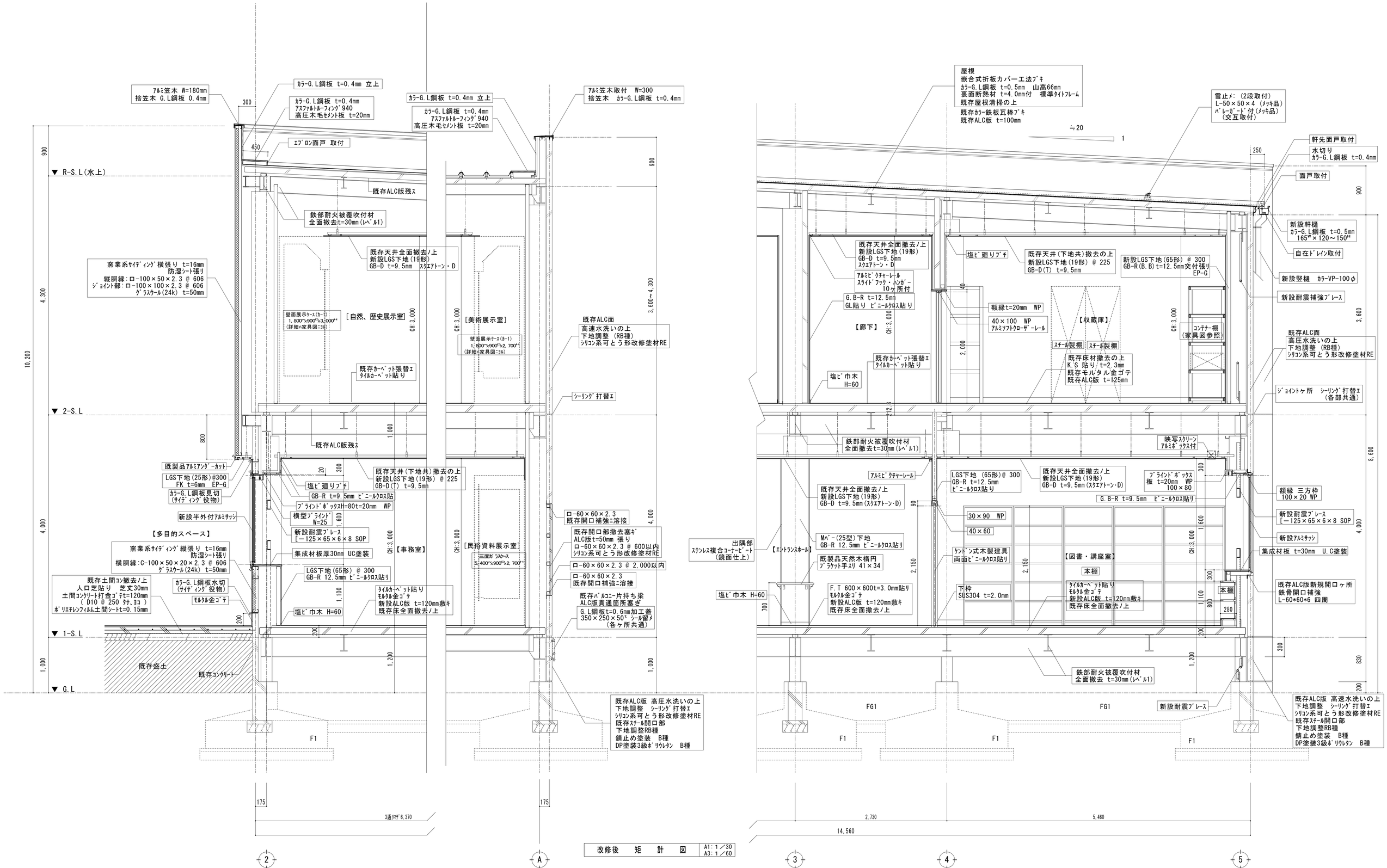


改修前	矩 計 図	A1…1/50 A3…1/100

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修前 矩 計 図	A1:1／50 A3:1／100	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和貴 一級建築士第229029号 小河 節郎 一級建築士第135001号 設備設計一級建築士第3799号

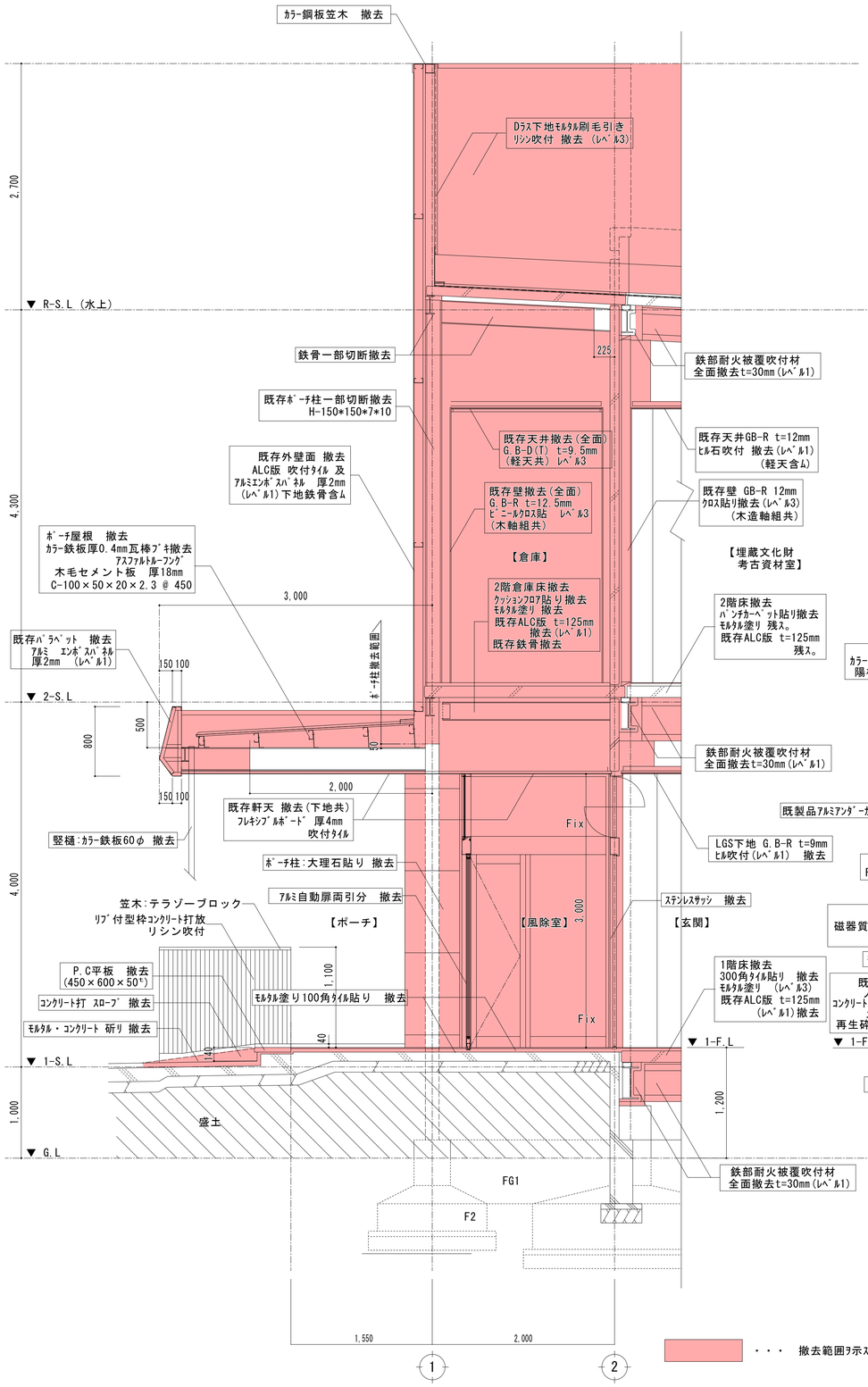
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪

SHEET NO. A－14／68

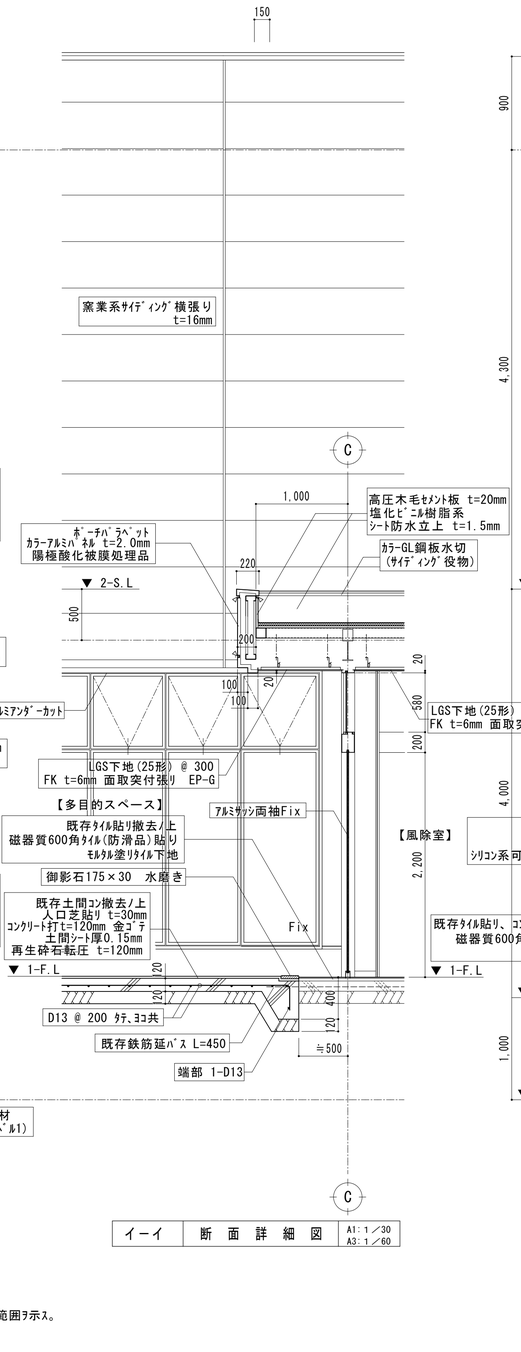


改修後 矩 計 図 | A1:1／30 A3:1／60

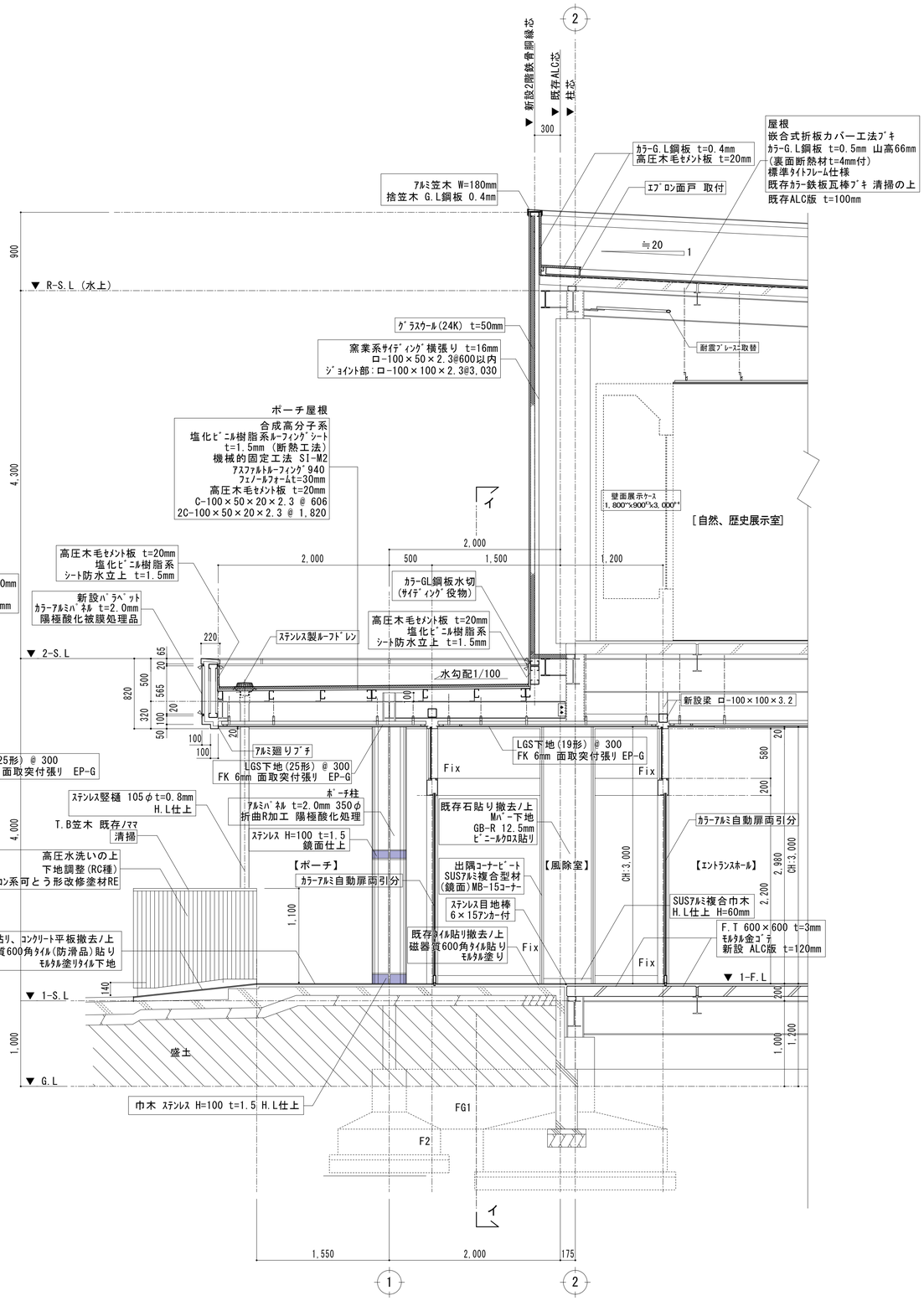
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修後 矩 計 図	A1:1／30 A3:1／60	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229039号 小河 節郎 一級建築士第135037号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪	A－15／68



改　修　前



イーイ　断面詳細図　A1：1／30　A3：1／60

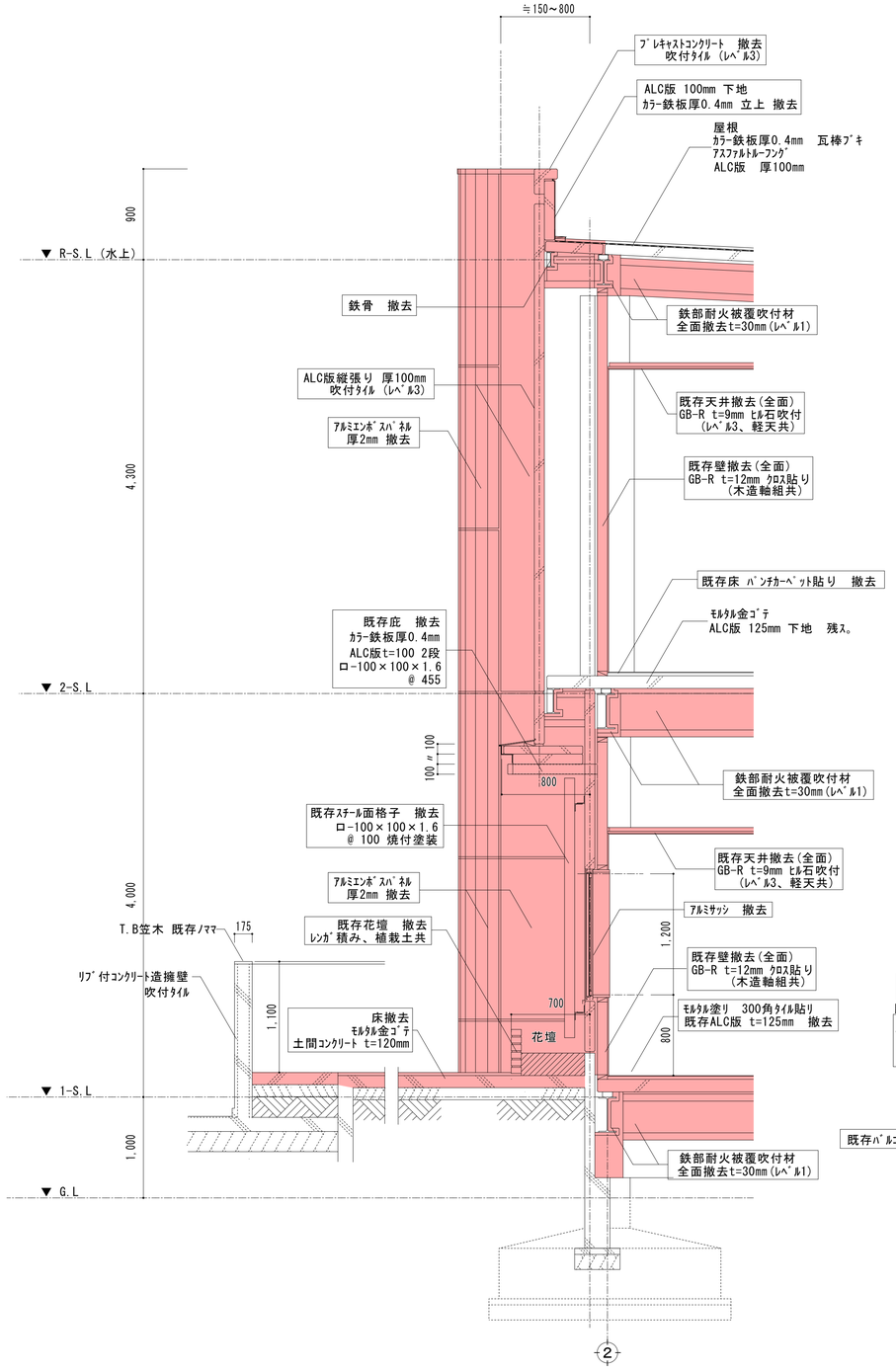


改　修　後

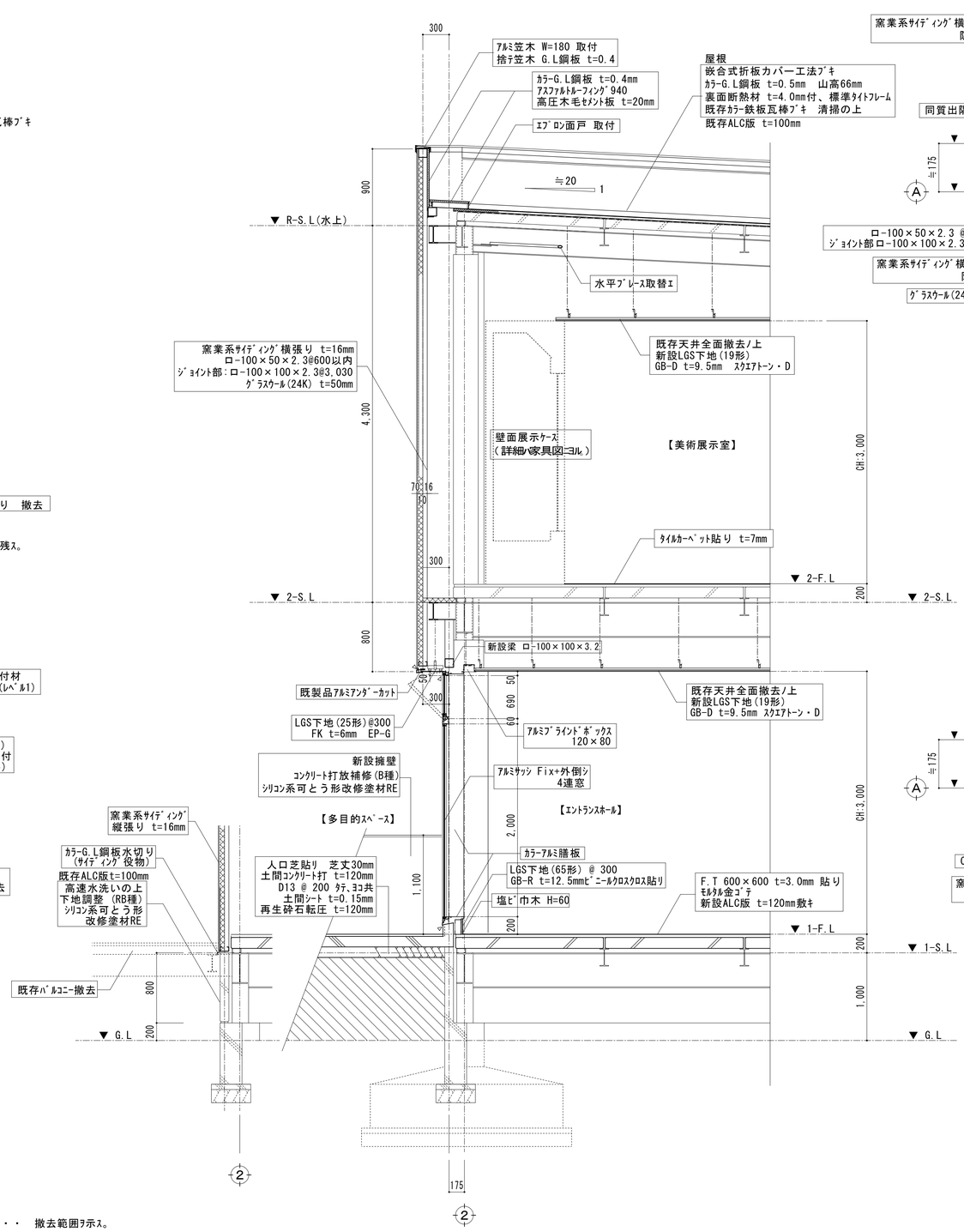
ポーチ、風除室、多目的スペース　詳　細　図－1　A1：1／30　A3：1／60

・・・　撤去範囲ヲ示ス。

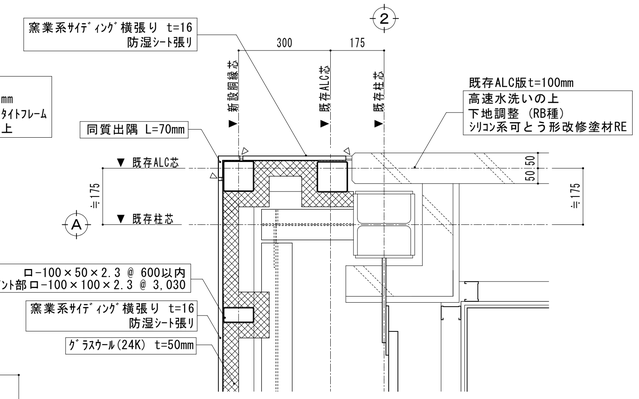
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	ポーチ、風除室、多目的スペース 詳　細　図－１	A1：1／30 A3：1／60	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　恵郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪	A－16／68



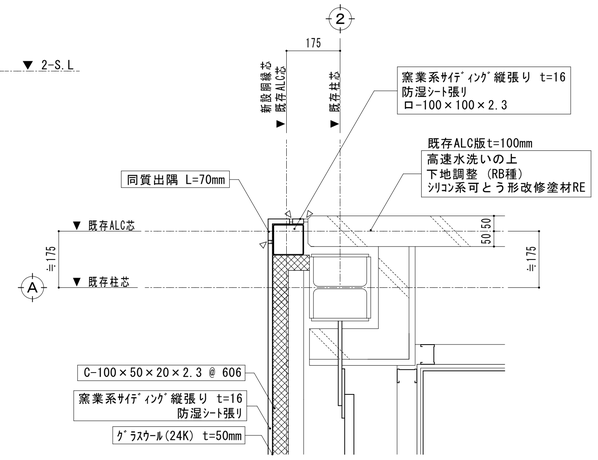
改 修 前



改 修 後



改修後 2 階 2通り 平 面 図 | A1:1/10 A3:1/20

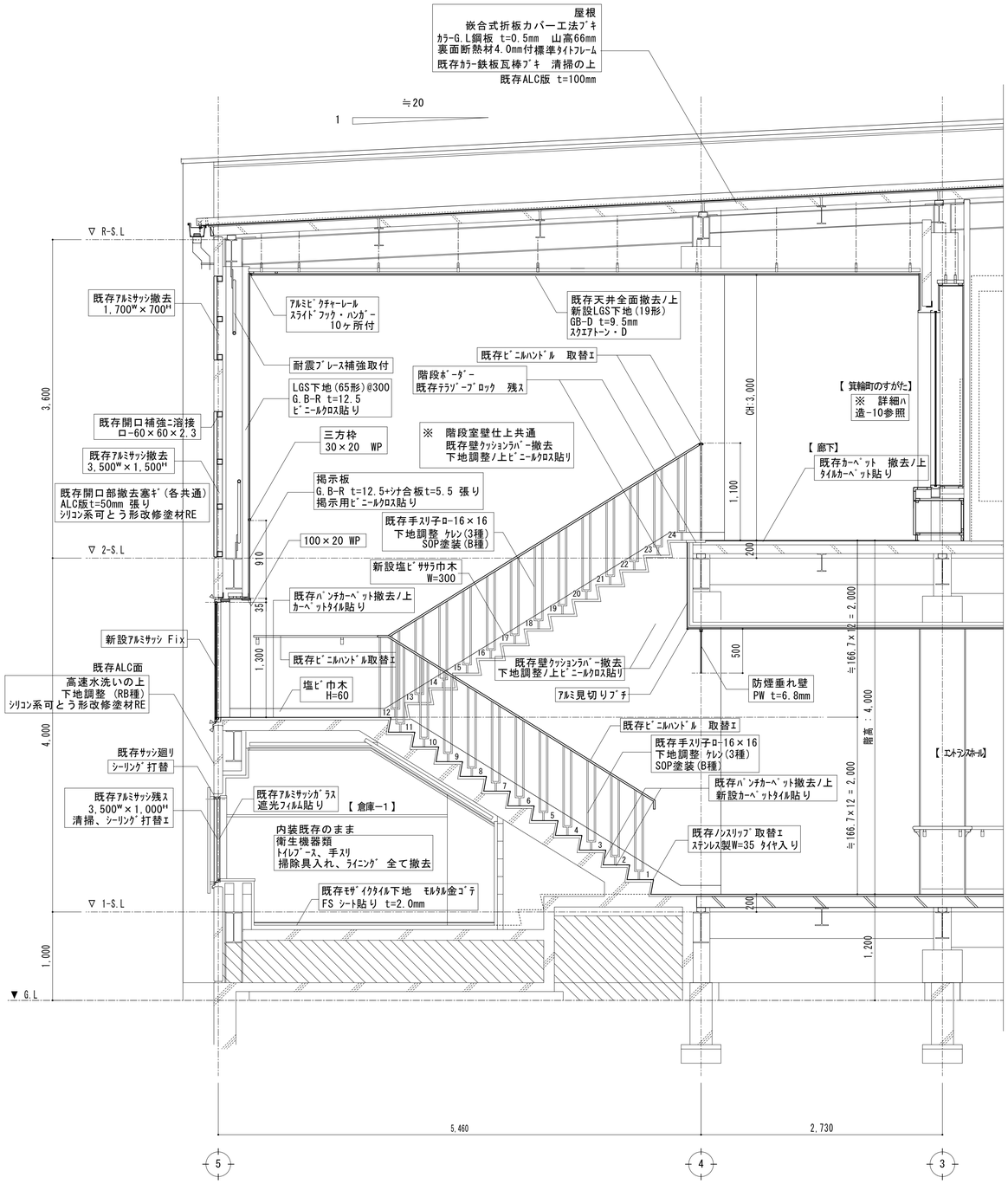


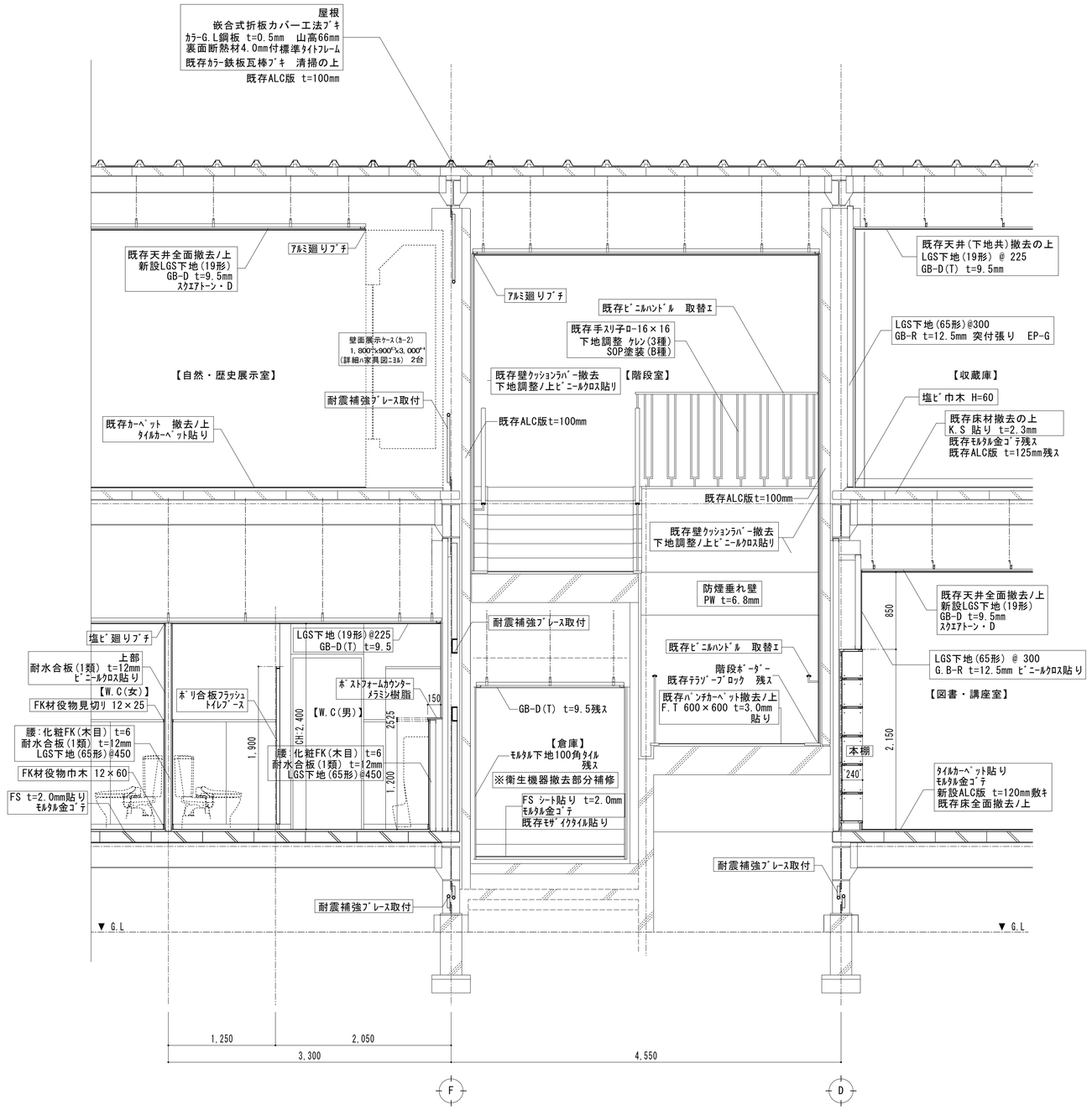
改修後 1 階 2通り 平 面 図 | A1:1/10 A3:1/20

・・・ 撤去範囲ヲ示ス。

西側 両袖壁	詳 細 図	A1:1／30 A3:1／60

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK-DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	詳 細 図 － 2	A1:1／30 A3:1／60	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和貴 一級建築士第229029号 小河 節郎 一級建築士第135001号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪	A－17／68

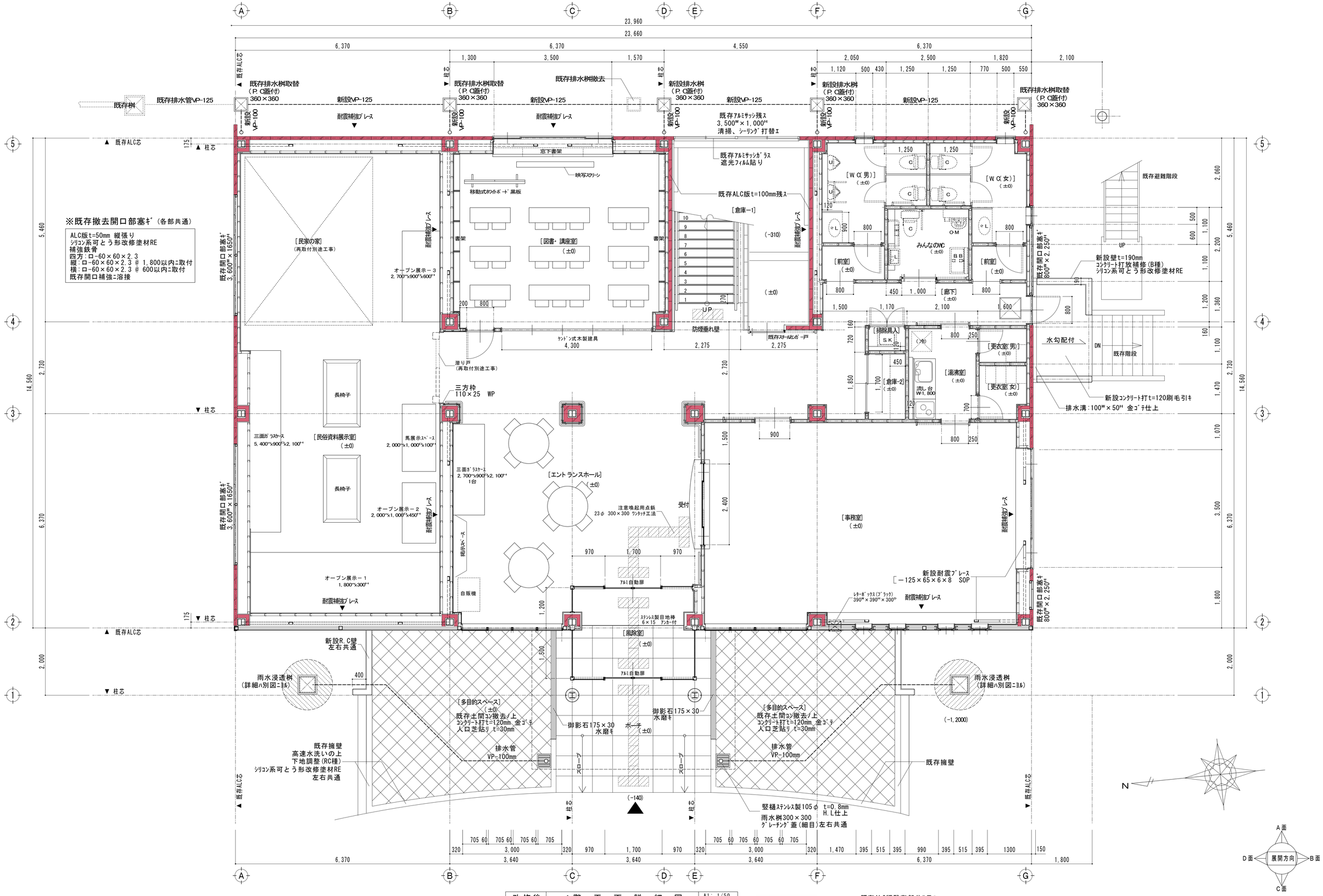




改修後 階 段 詳 細 図	A1:1／30 A3:1／60

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修後 階 段 詳 細 図	A1:1／30 A3:1／60	R5.3			A－18／68

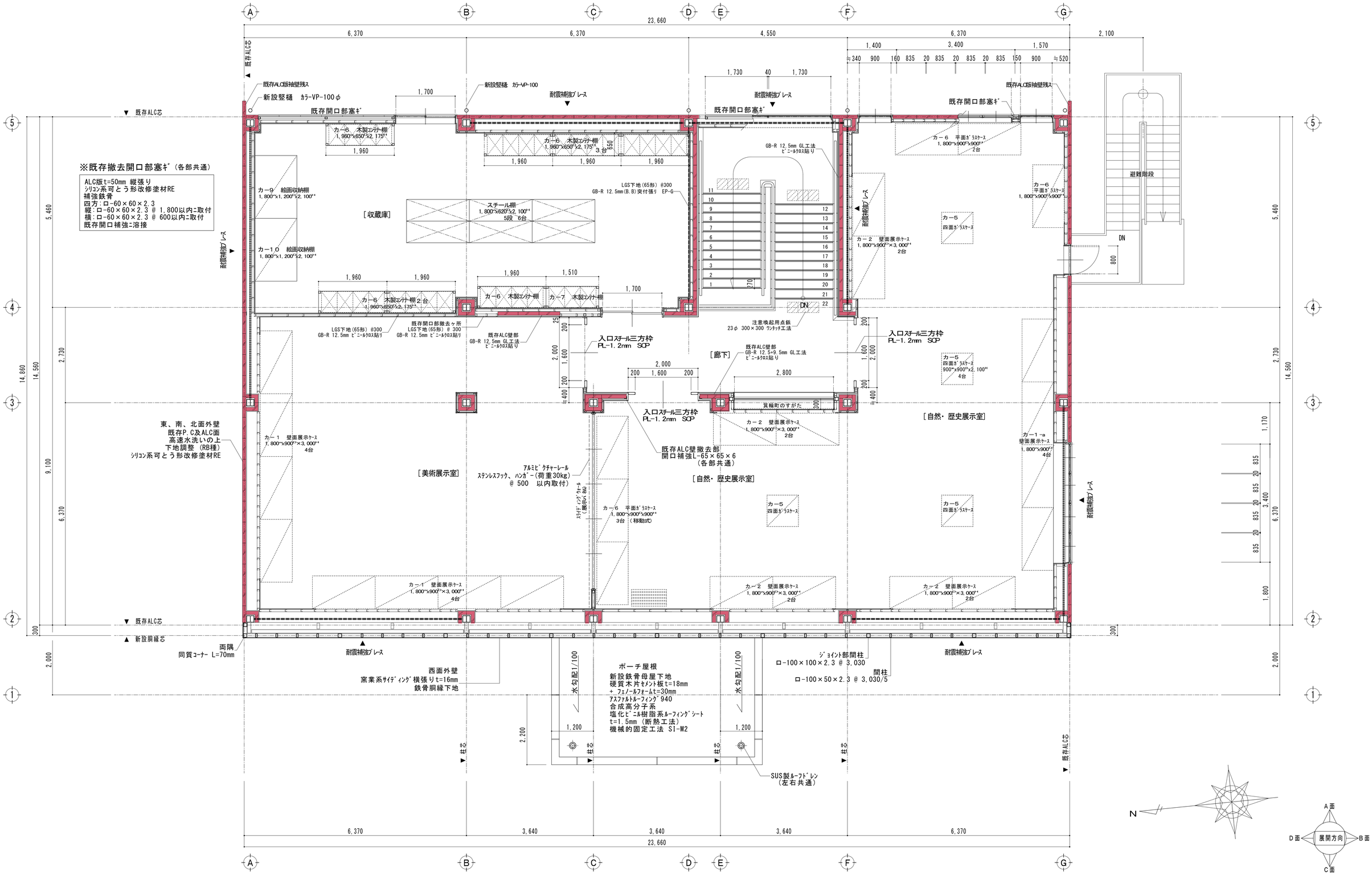
小河 豪 一級建築士第352433号
伊東 和典 一級建築士第229029号
小河 節郎 一級建築士第135007号
設備設計一級建築士 第3799号
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号
小河 豪



改修後　1階　平　面　詳　細　図　A1: 1/50　A3: 1/100

・・・ 既存ALC版残存部分ヲ示ス。

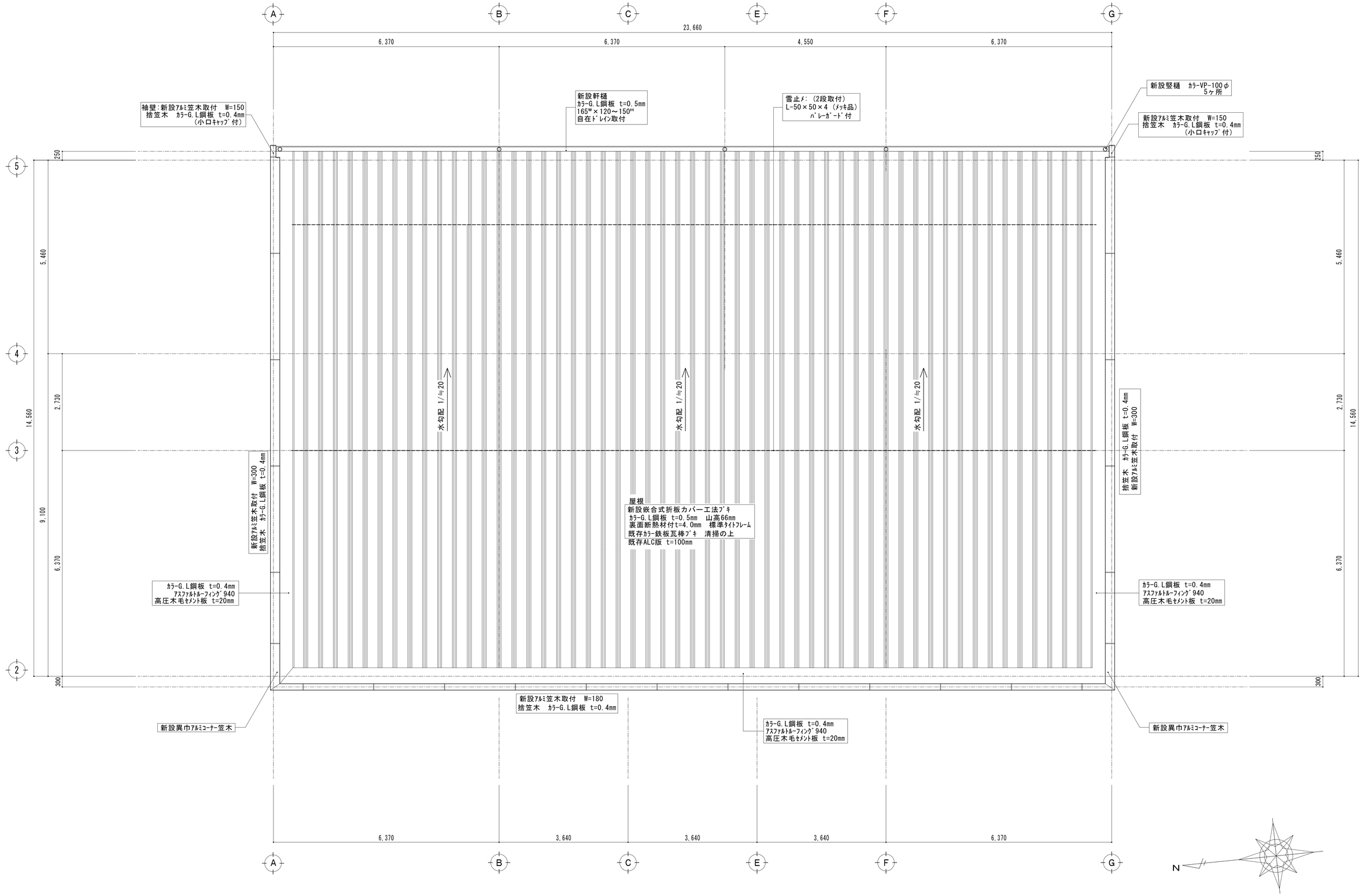
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修後　1階　平　面　詳　細　図	A1: 1／50 A3: 1／100	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　恵思　一級建築士第152007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪	A－19／68



改修後	2階 平 面 詳 細 図	A1: 1/50 A3: 1/100

・・・ 既存ALC版残存部分ｦ示ｽ。

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修後 2階 平 面 詳 細 図	A1:1／50 A3:1／100	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 恵思 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪	A－20／68



改修後　屋根伏図

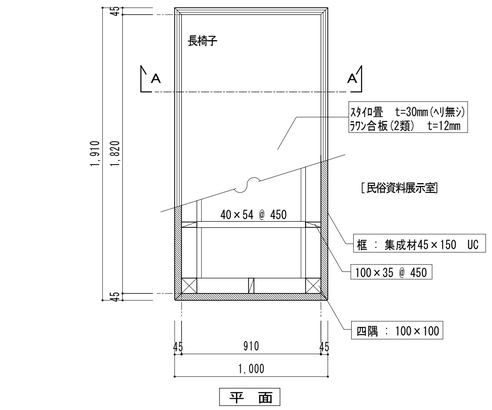
A1: 1/50
A3: 1/100

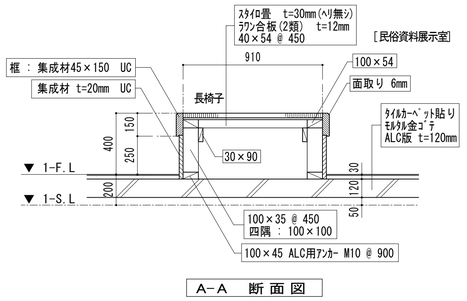
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修後　屋根伏図	A1:1／50 A3:1／100	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　郁郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

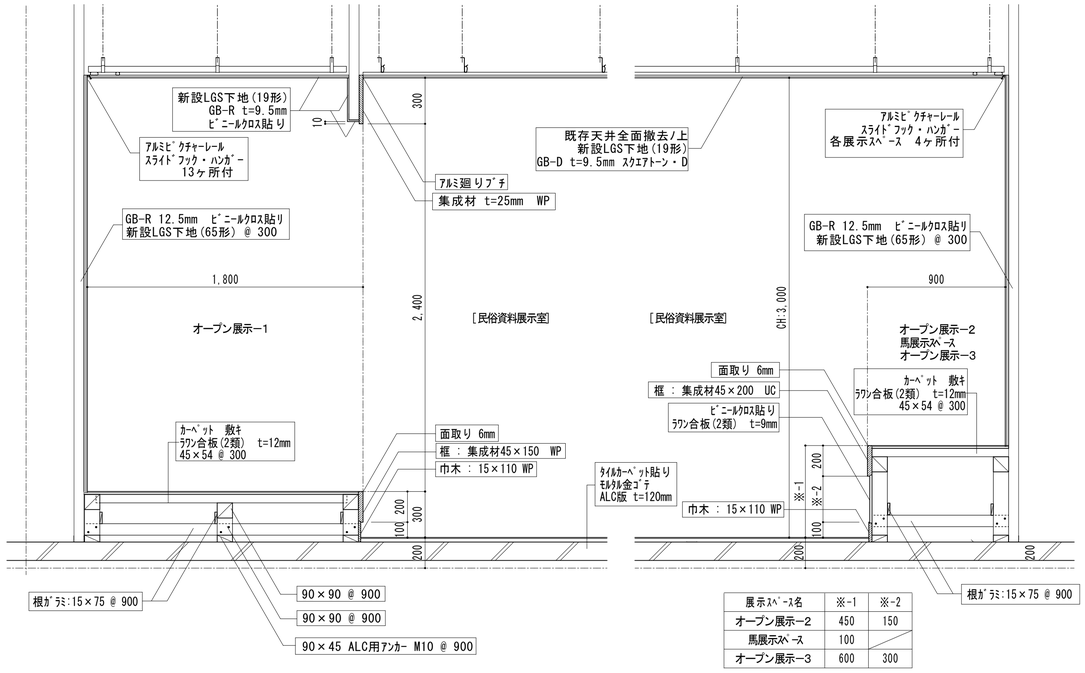
SHEET NO. A－21／68

造ー1　民俗資料展示室　長椅子　2ヶ所　S=1/20



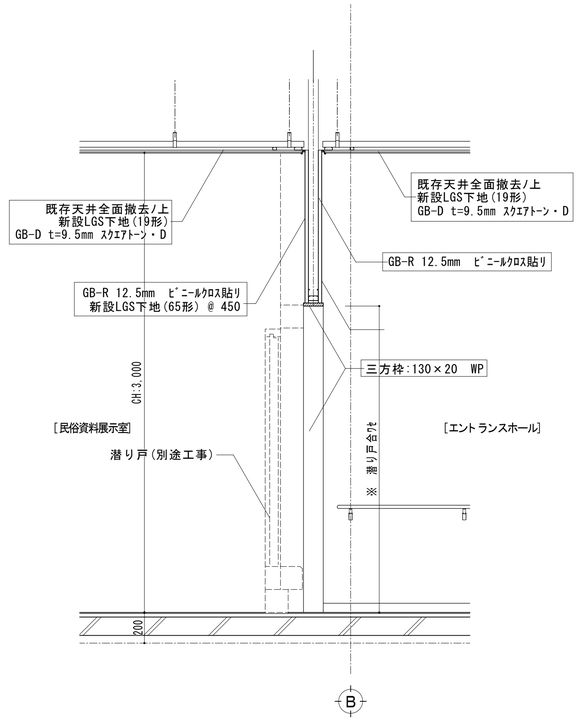


造ー2　民俗資料展示室　オープン展示台　各1ヶ所　S=1/20

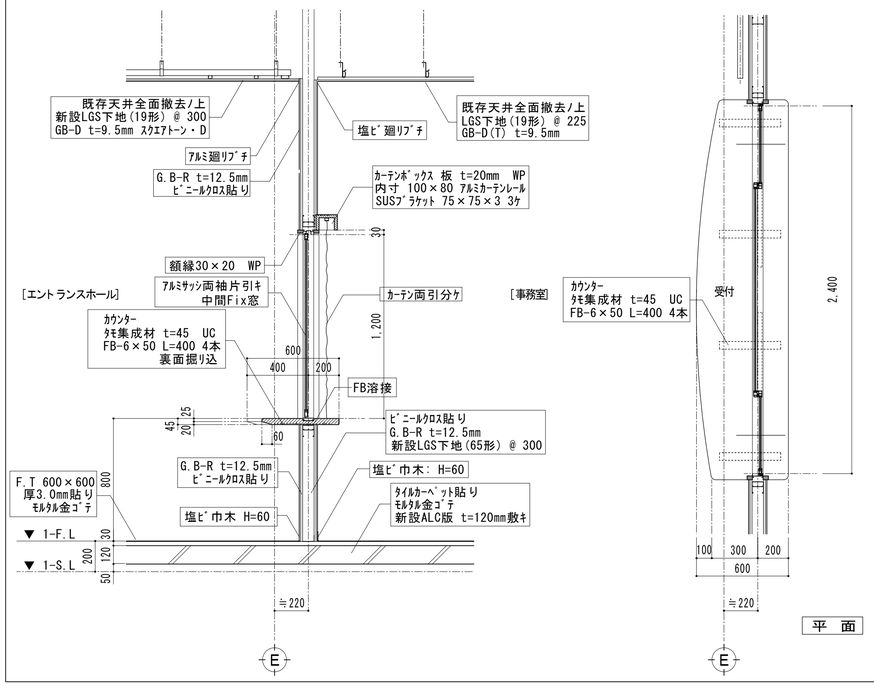


展示ｽﾍﾟｰｽ名	※-1	※-2
オープン展示ー2	450	150
馬展示ｽﾍﾟｰｽ	100	
オープン展示ー3	600	300

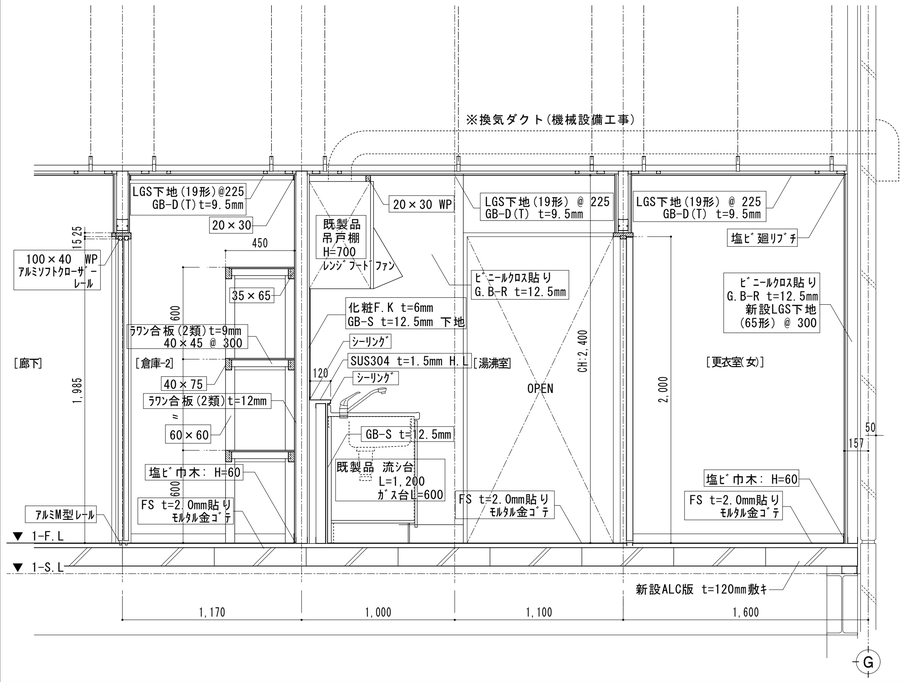
造ー3　民俗資料展示室　潜り戸 ←→ エントランスホール　S=1/20



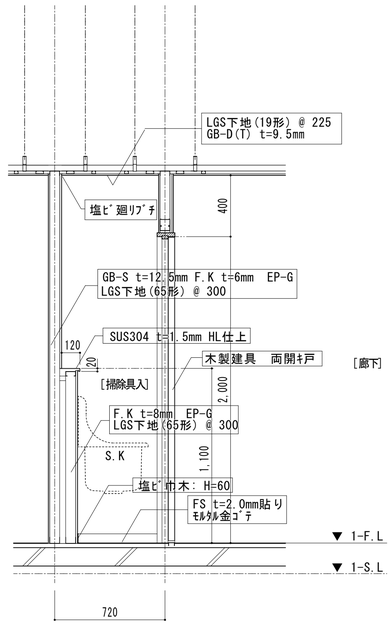
造ー4　エントランスホール　受付カウンター　S=1/20



造ー5　倉庫ー2 ・ 湯沸室 ・ 更衣室(女)　S=1/20



造ー6　掃除具入　S=1/20

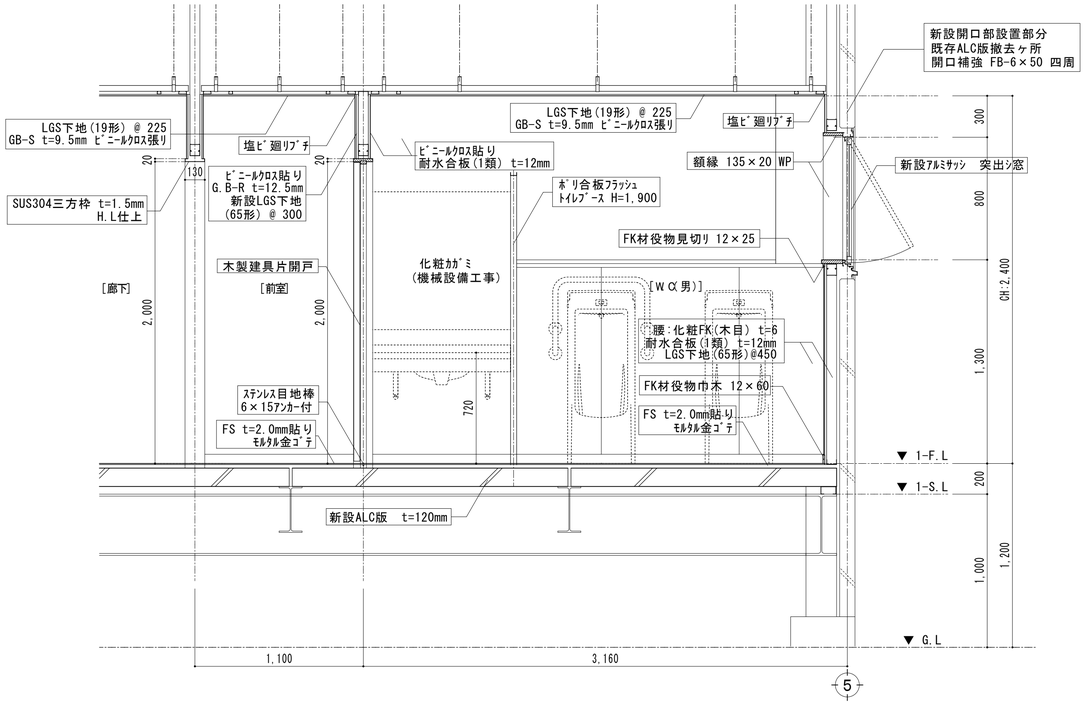


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	雑　詳　細　図ー１	A1:1／20.1/10 A3:1／40.1/20	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和真　一級建築士第229029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

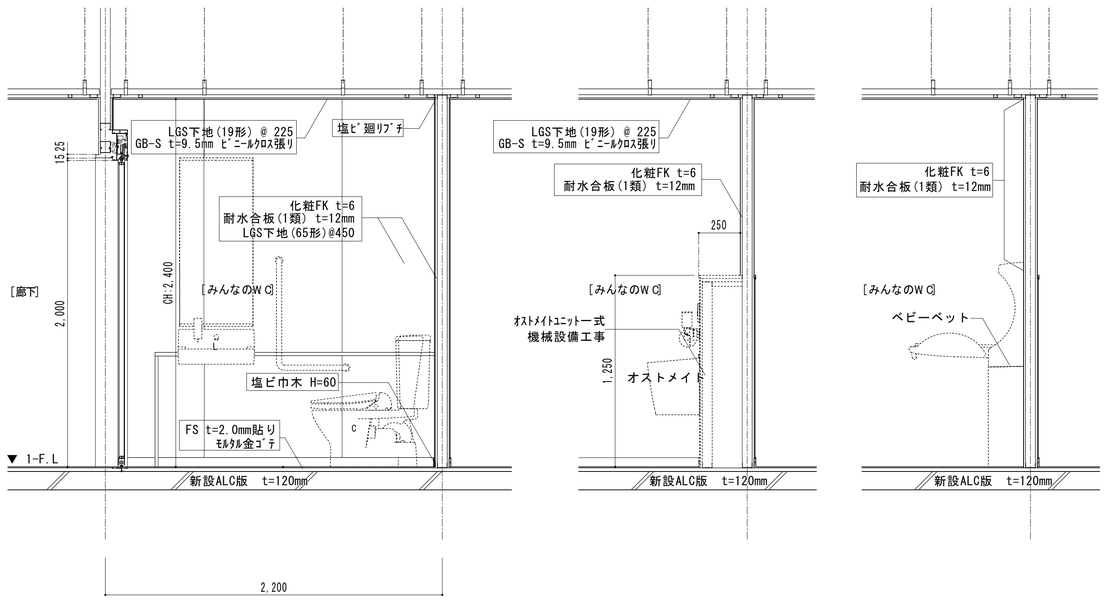
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号　小河　豪

SHEET NO. A－22／68

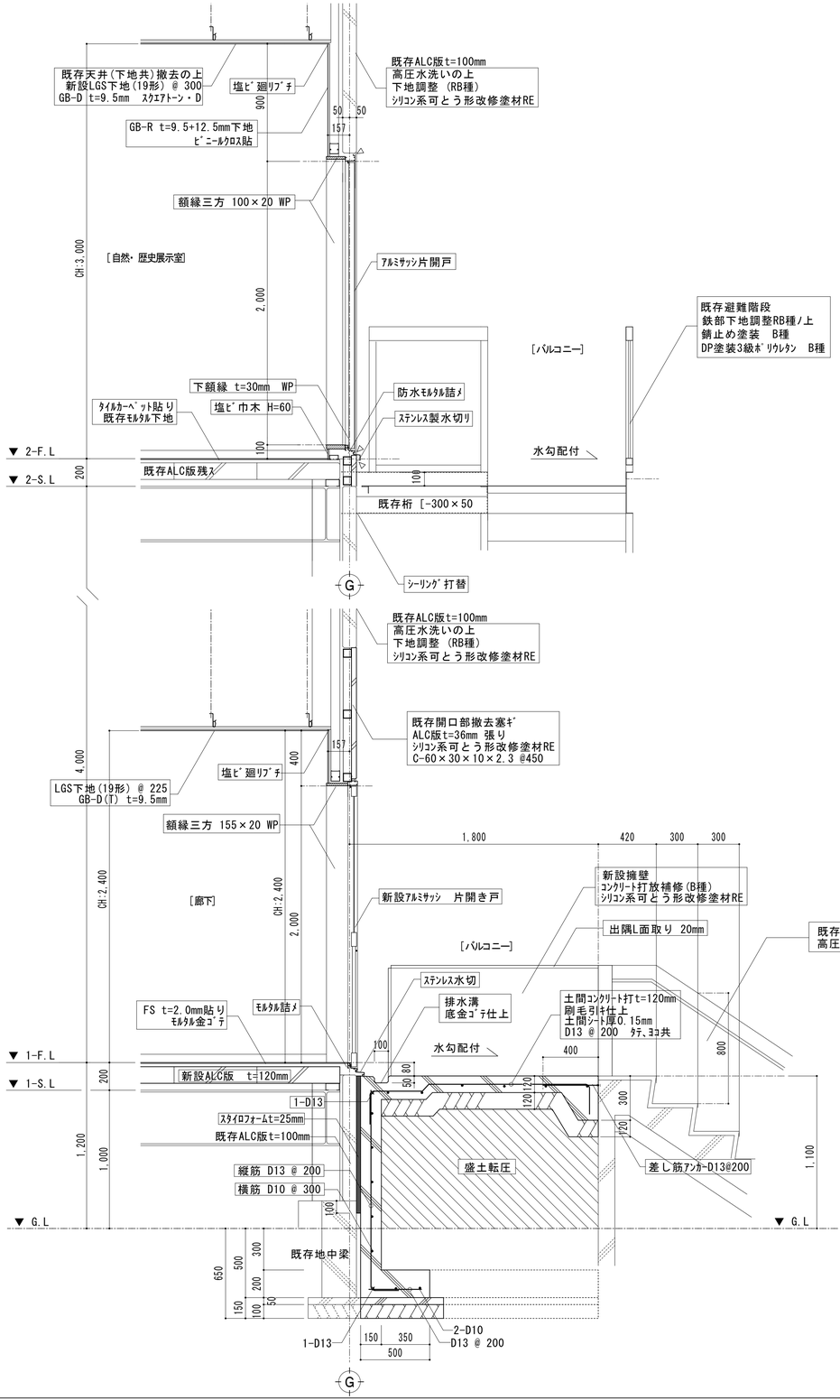
造ー7　ＷＣ(男)、前室　S=1/20



造ー8　みんなのＷＣ　S=1/20



造ー9　G通り　避難階段部　S=1/20

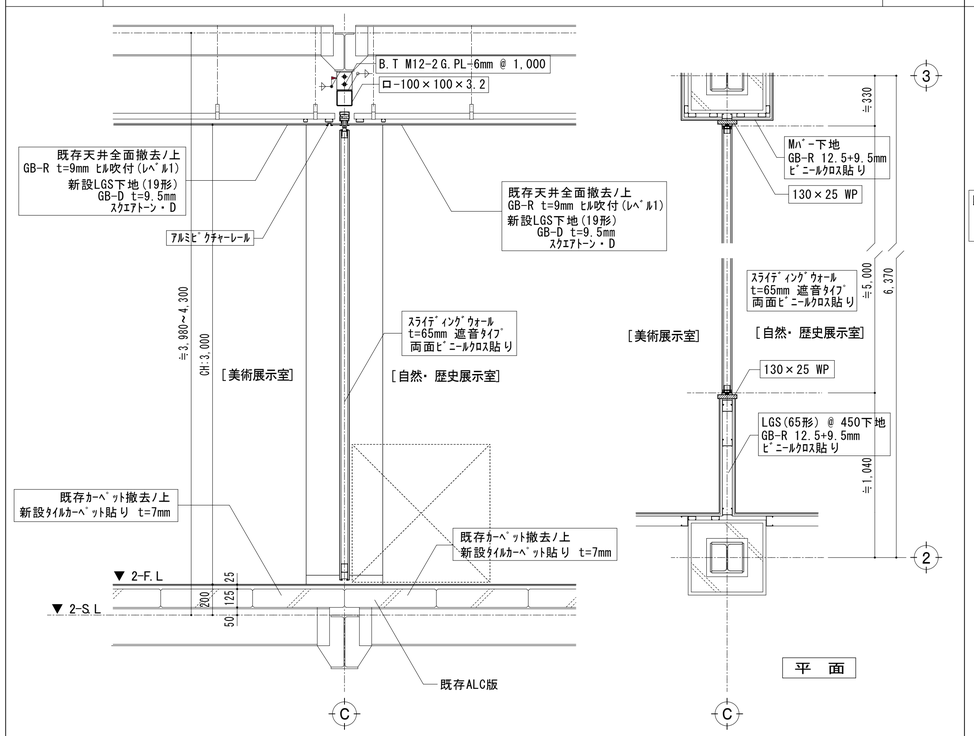


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	雑　詳　細　図－２	A1:1／20 A3:1／40	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　恵郎　一級建築士第135037号 設備設計一級建築士第3799号

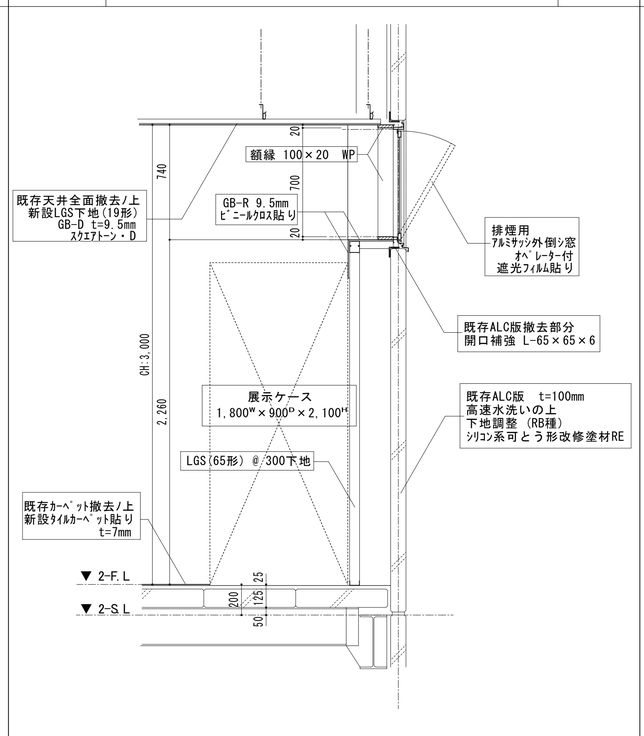
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

SHEET NO. A－23／68

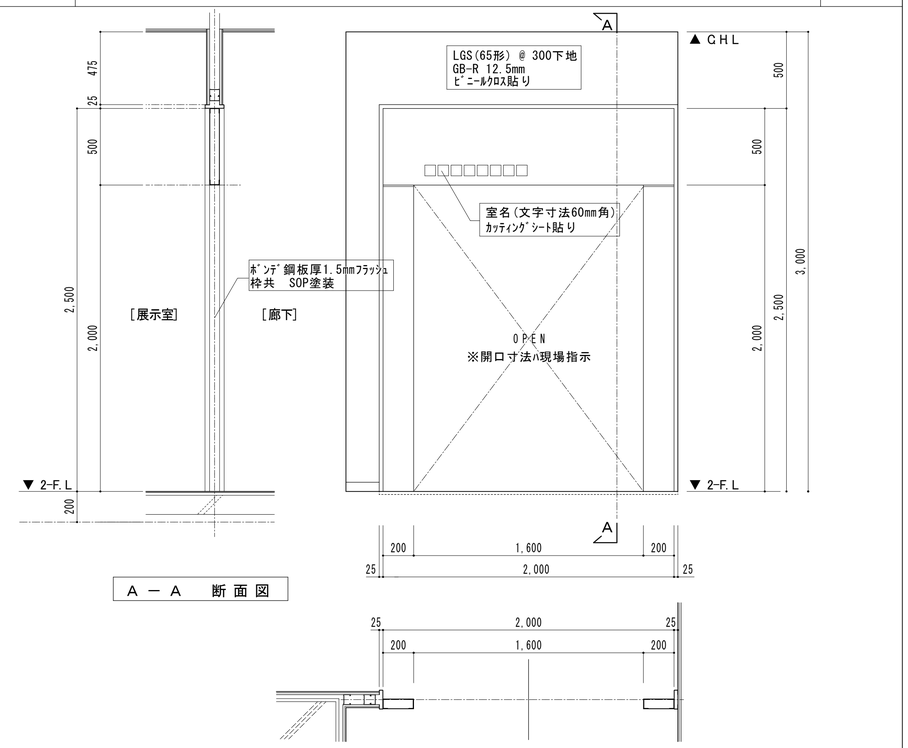
造ー１０　埋蔵文化財考古資材室 ⟷ 美術展示室　S=1/20



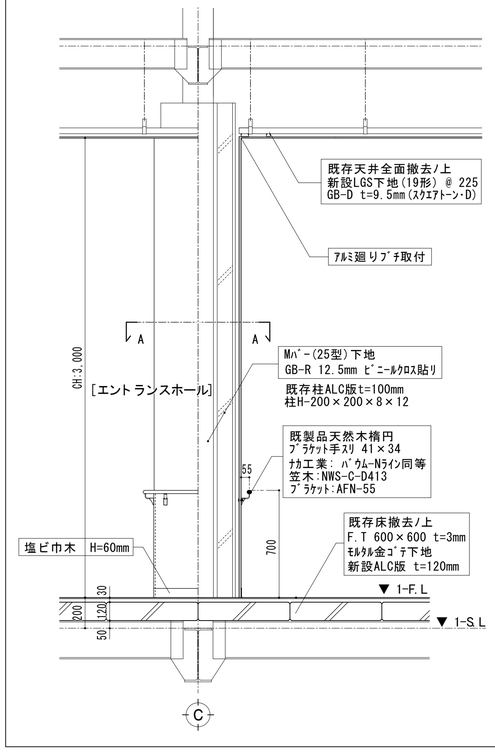
造ー１１　自然・歴史展示室　排煙用開口部　S=1/20



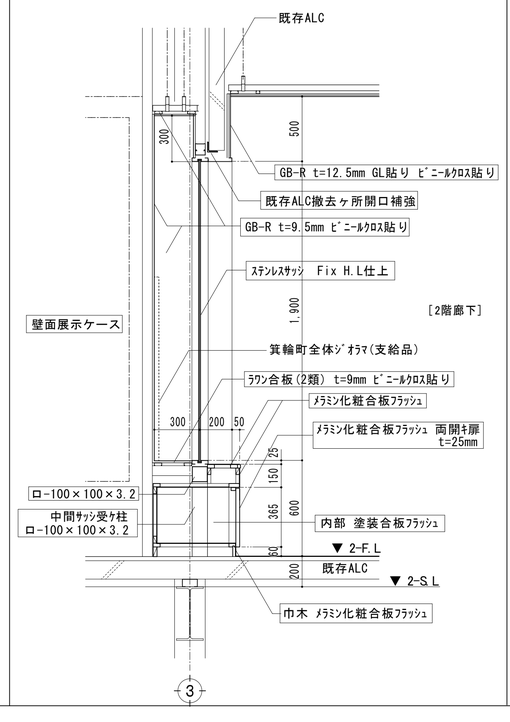
造ー１２　２階 展示室入口枠　S=1/20



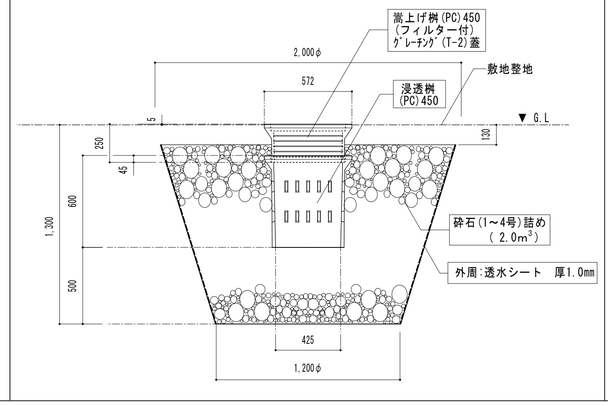
造ー１３　エントランスホール柱型　S=1/20



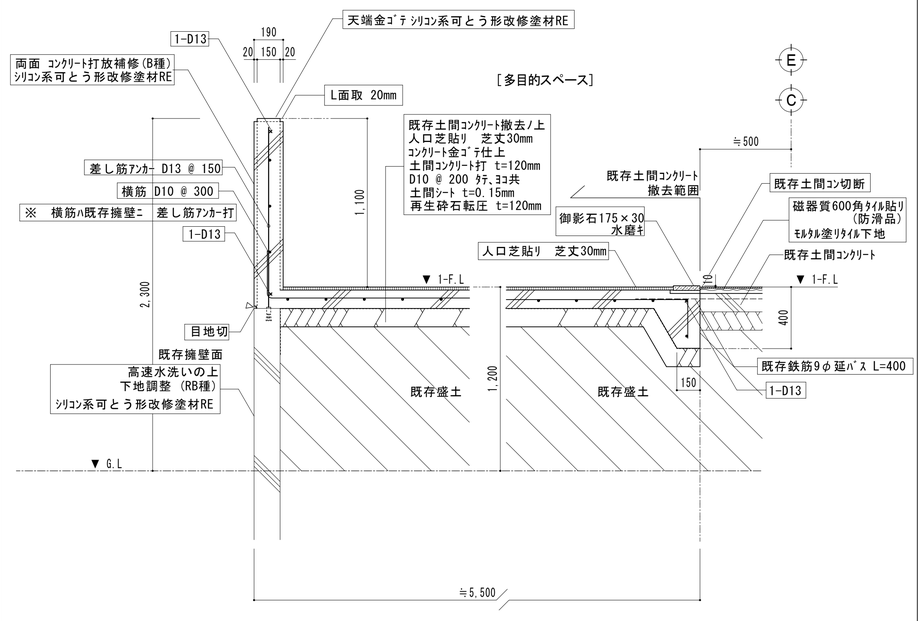
造ー１４　2階 廊下 箕輪町のすがた 展示台　S=1/20



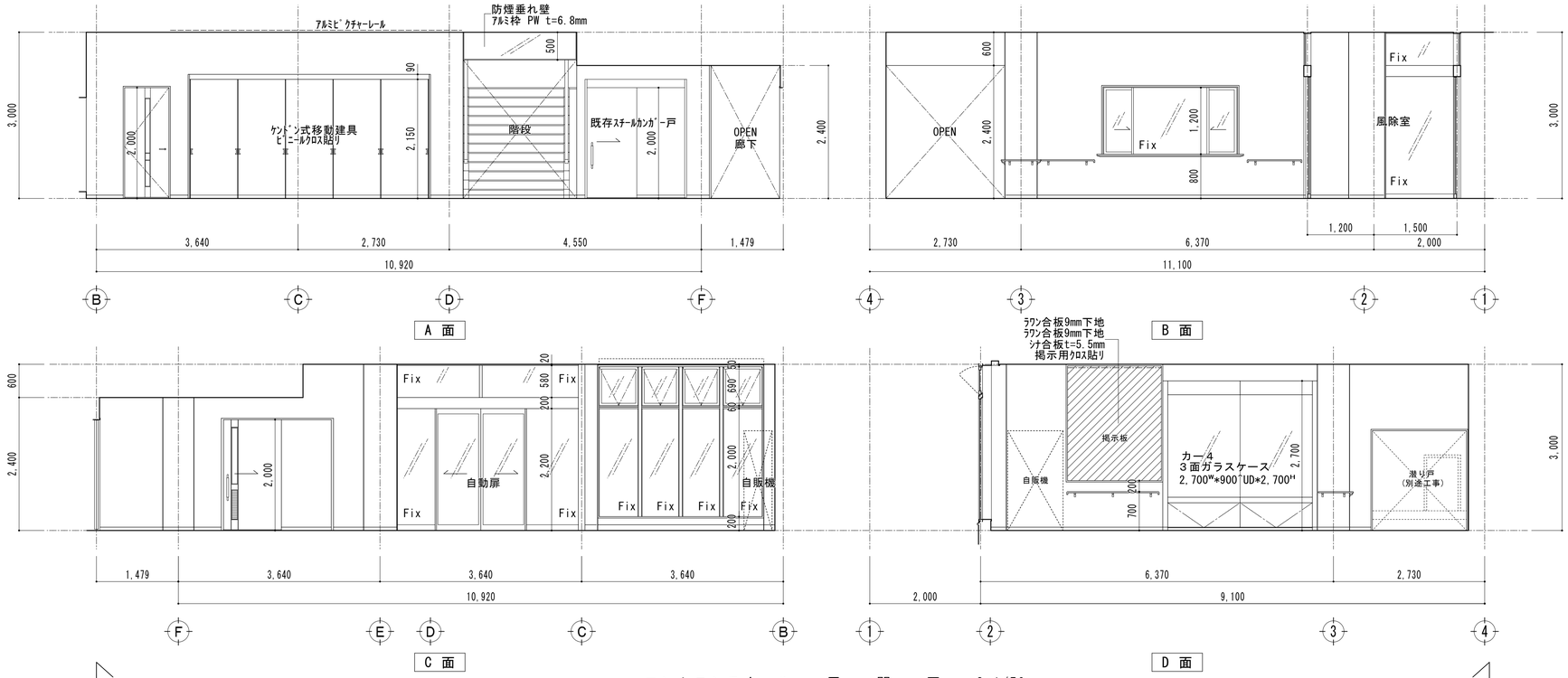
外構ー１　地下浸透桝　S=1/20



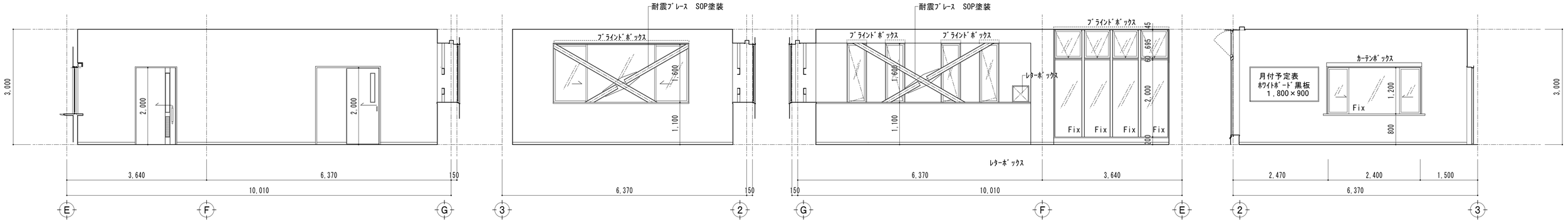
外構ー２　多目的スペース　S=1/20



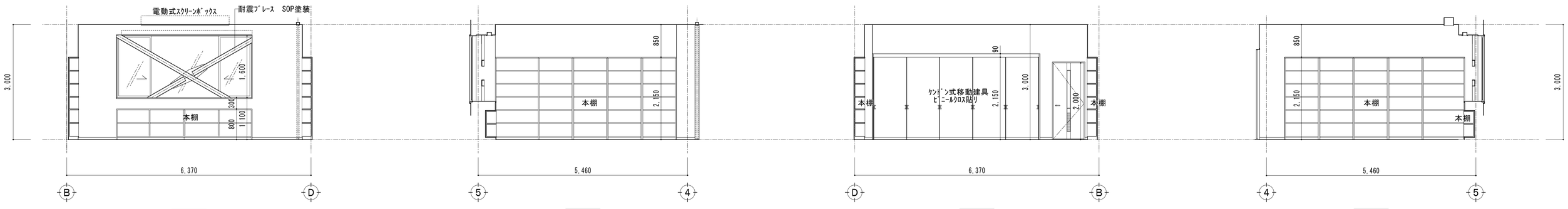
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	雑　詳　細　図－３	A1:1／20 A3:1／40	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 恵信 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3789号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674－1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪	A－24／68



エントランスホール　展　開　図　S=1/50



事務室　展　開　図　S=1/50



図書 /講座室　展　開　図　S=1/50

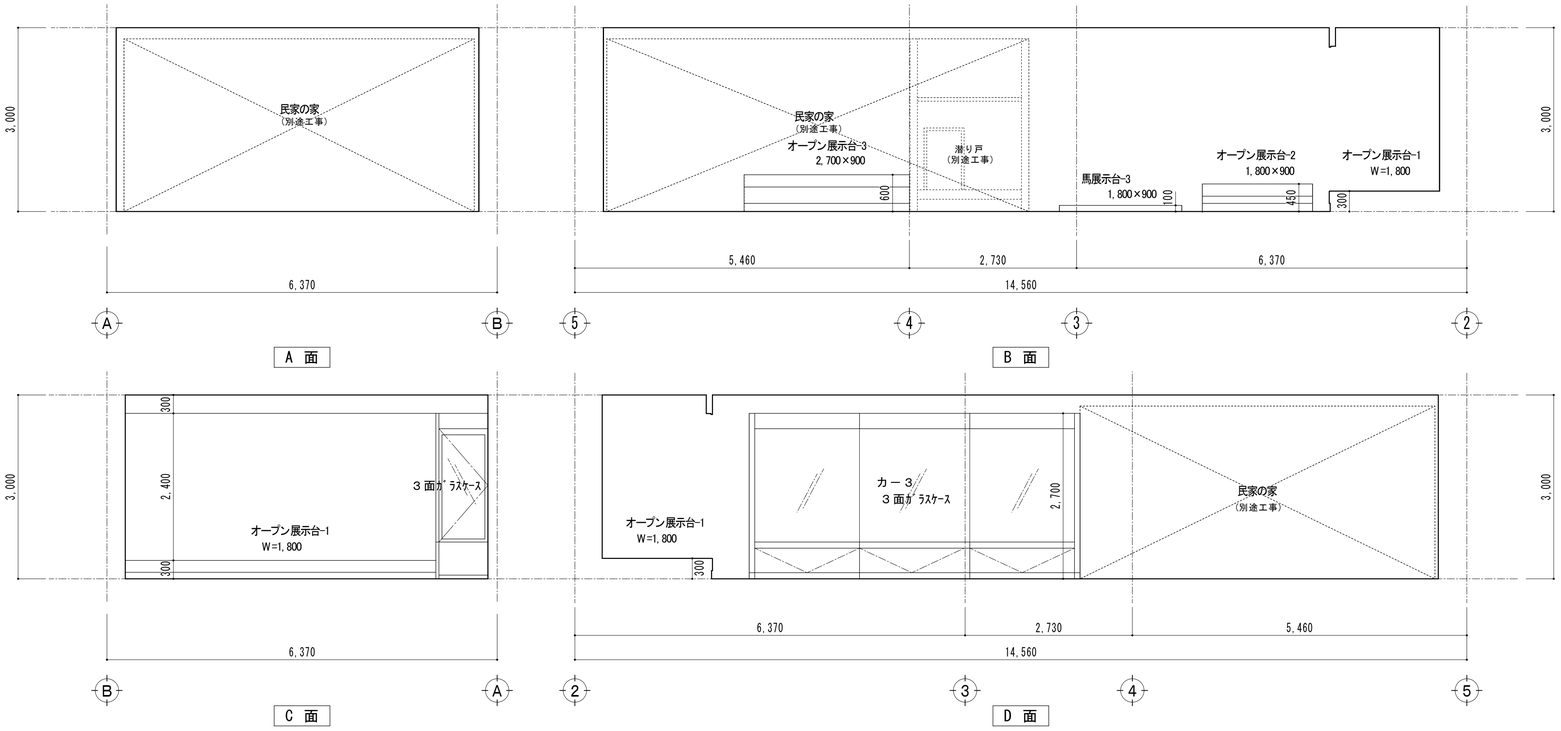
【 仕 上 表 】

【風除室】	
床仕上	土間コンクリート部 タイル貼り撤去 モルタル塗り磁器600角(防滑)タイル貼り 一部 新設 ALC版 t=120mm モルタル金ゴテ下地 F.T 600×600 t=3mm
巾　木	SUSアルミ複合巾木 H.L仕上 H=60mm
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619)ビニールクロス貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 FK t=6mm 面取突付張り EP-G
【エントランスホール】	
床仕上	既存床撤去の上　新設 ALC版 t=120mm モルタル金ゴテ下地 F.T 600×600 t=3mm
巾　木	塩ビ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm (NM-8619)ビニールクロス貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm スクエアトーン・D
【事務室】	
床仕上	既存床撤去の上　新設 ALC版 t=120mm モルタル金ゴテ下地 タイルカーペット貼り 500×500
巾　木	塩ビ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ビニールクロス貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上　LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T) t=9.5mm
【図書、講座室】	
床仕上	既存床撤去の上　新設 ALC版 t=120mm モルタル金ゴテ下地 タイルカーペット貼り 500×500
巾　木	塩ビ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ビニールクロス貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm スクエアトーン・D

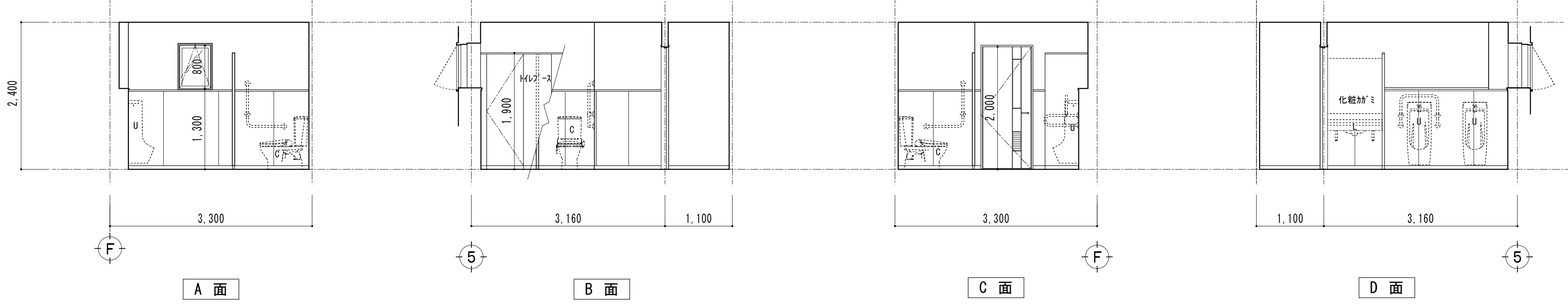
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展　開　図　－１　エントランスホール 事務室 図書 /講座室	A1:１／50 A3:１／100	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和真 一級建築士第229029号 小河 節郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号
小河 豪

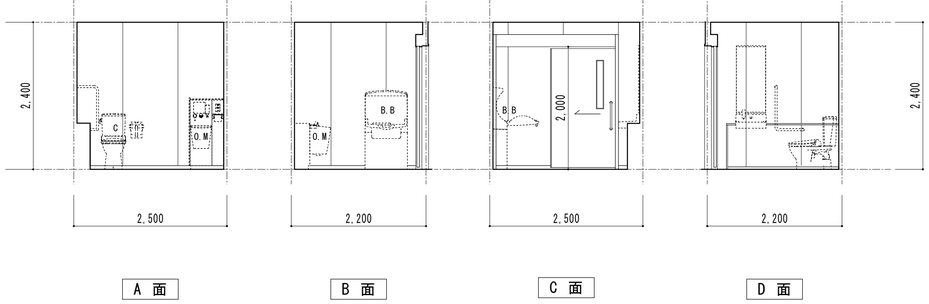
SHEET NO. A－25／68



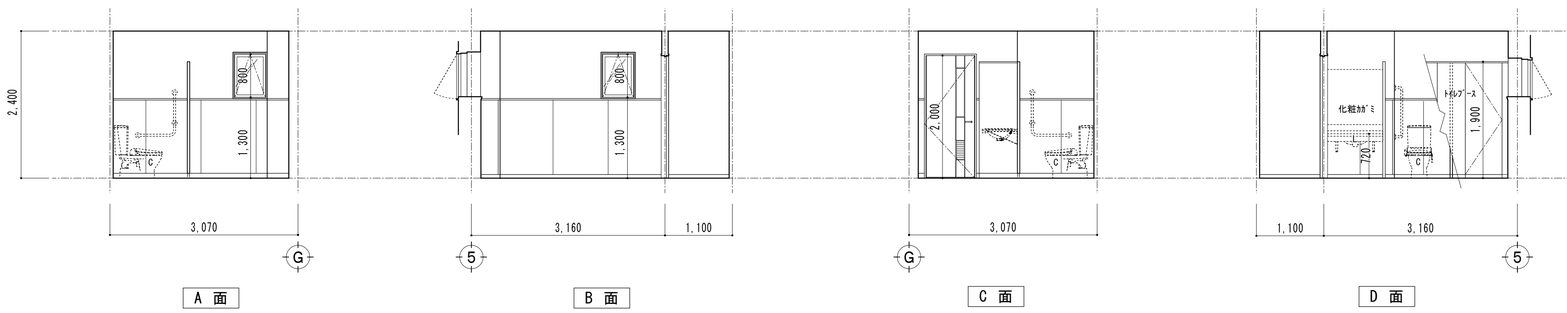
民俗資料展示室　展　開　図　S=1/50



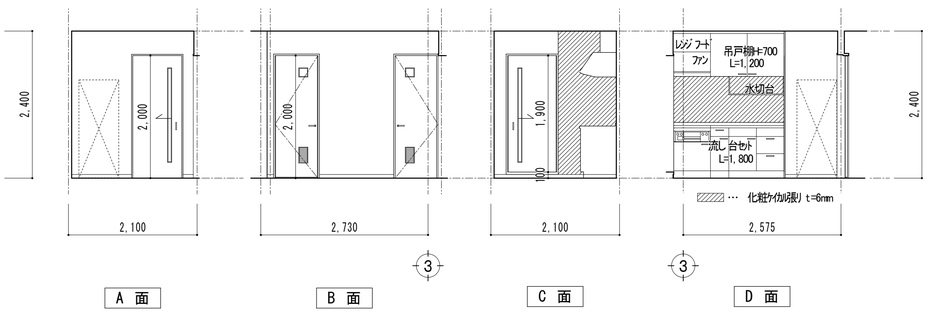
W．C（男）　展　開　図　S=1/50



みんなのW．C　展　開　図　S=1/50



W．C（女）　展　開　図　S=1/50



湯沸室　展　開　図　S=1/50

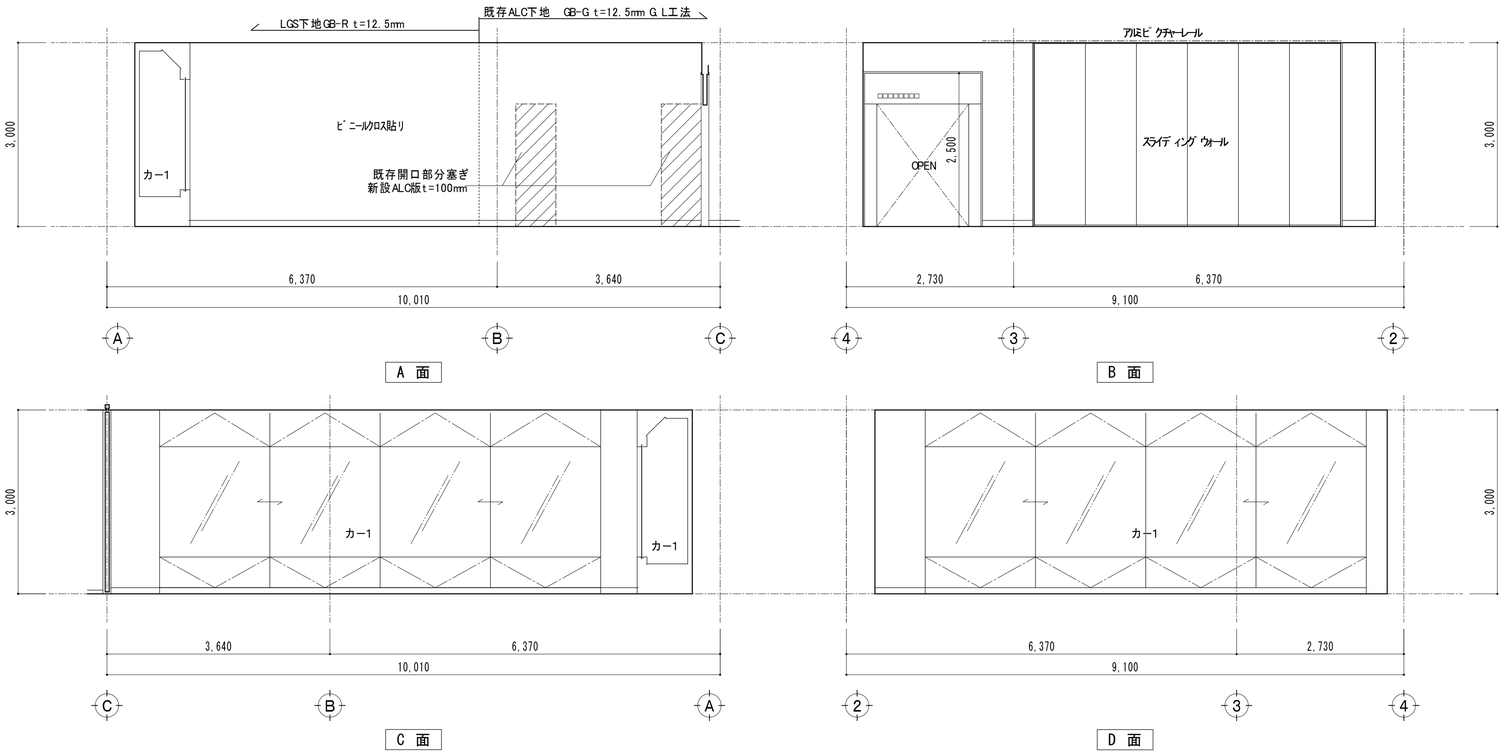
【仕上表】

【民俗資料展示室】	
床仕上	既存床撤去の上 新設 ALC版 t=120mm ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500
巾　木	塩ﾋﾞ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm (ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D)
【みんなのW．C】	
床仕上	既存床撤去の上 新設 ALC版 t=120mm FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm
巾　木	塩ﾋﾞ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形)@450 耐水合板(1類) t=12mm 下地 化粧FK t=6mm
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り
【W．C(男)・(女)】	
床仕上	既存床撤去の上 新設 ALC版 t=120mm FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm
巾　木	FK材役物　巾木
腰仕上(H=1,300)	LGS下地(65形)@450 耐水合板(1類) t=12mm 下地　化粧FK(木目) t=6mm　(FK材役物見切り 取付)
壁仕上	LGS下地(65形)@300 GB-S t=12.5mm 下地　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 300 GB-R t=9.5mm下地　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り
【湯沸室】	
床仕上	既存床撤去の上 新設 ALC版 t=120mm FS ｼｰﾄ貼り t=2.0mm
巾　木	塩ﾋﾞ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り　一部 GB-S t=12.5mm 下地 化粧F.K t=6mm
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上　LGS下地(19形) @ 225　GB-D(T) t=9.5mm

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK-DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展　開　図－２　民俗資料展示室 W．C(男)　W．C(女) みんなのW．C　湯沸室	A1：1／50 A3：1／100	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和貴 一級建築士第229029号 小河 郡郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士 第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号
小河 豪

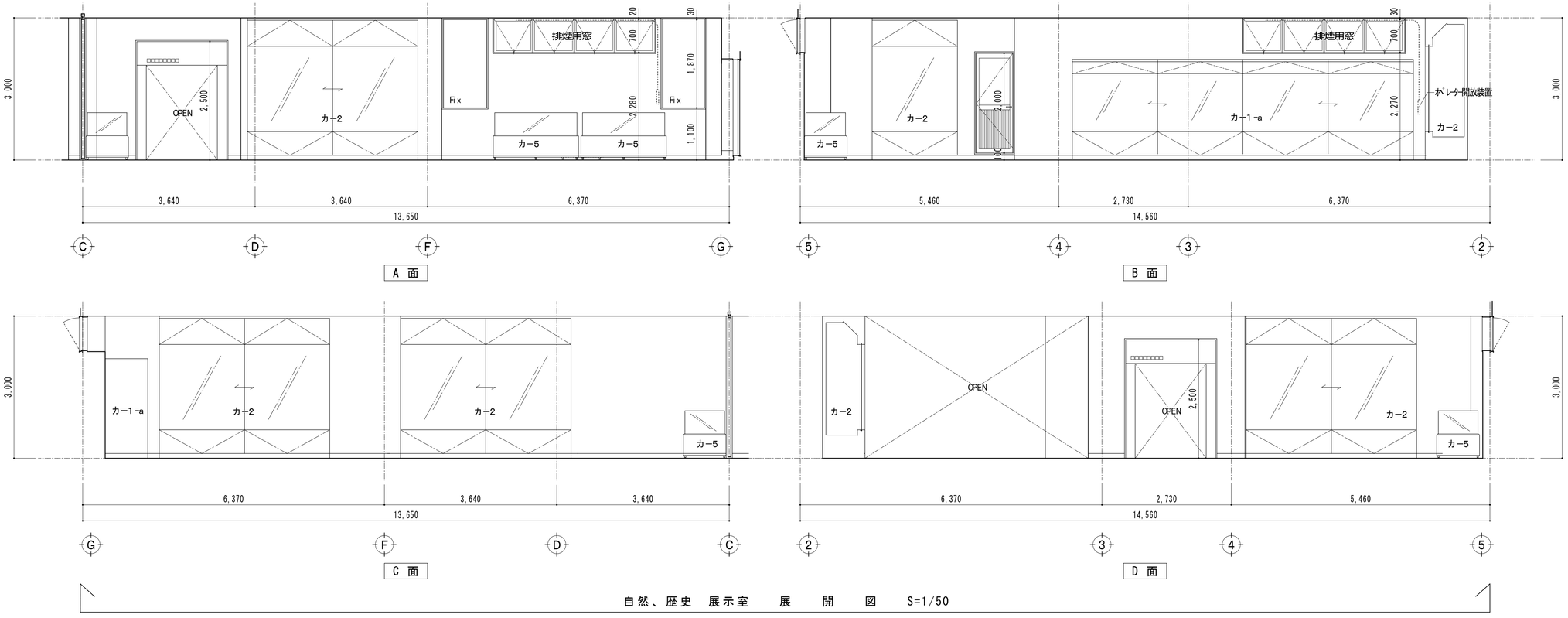
SHEET NO. A－26／68



美術展示室　展開図　S=1/50

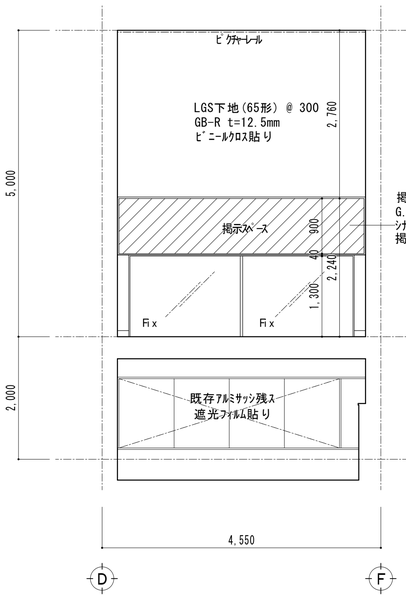
【仕上表】

【美術展示室】	
床仕上	既存床仕上材撤去の上　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500
巾　木	塩ﾋﾞ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225　GB-D t=9.5mm　ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D
【自然・歴史展示室】	
床仕上	既存床仕上材撤去の上　ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼り 500×500
巾　木	塩ﾋﾞ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225　GB-D t=9.5mm　ｽｸｴｱﾄｰﾝ・D

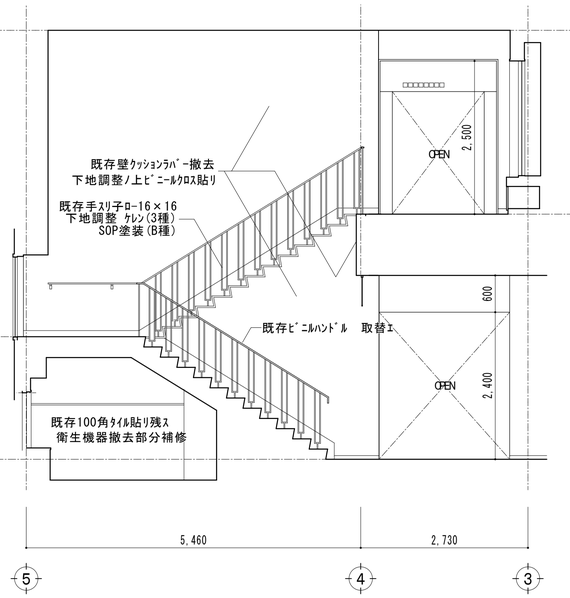


自然、歴史　展示室　展開図　S=1/50

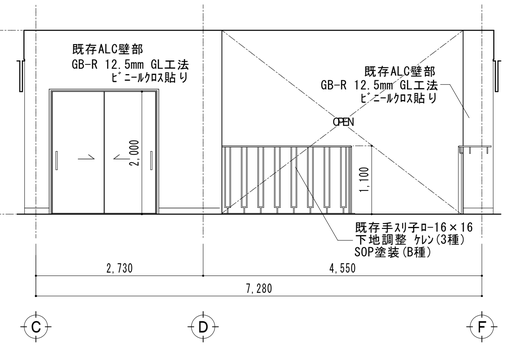
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展　開　図－３　美術展示室 自然、歴史展示室	A1：1／50 A3：1／100	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　郡郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号　小河　豪	A－27／68



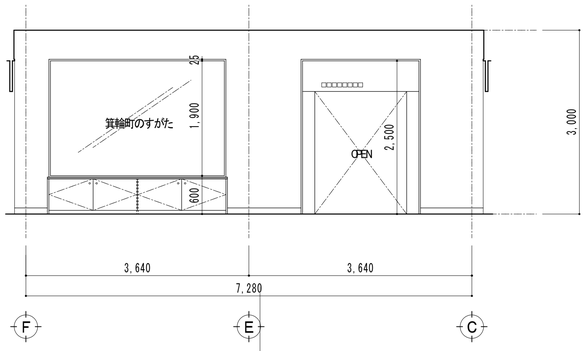
階段ーA 面



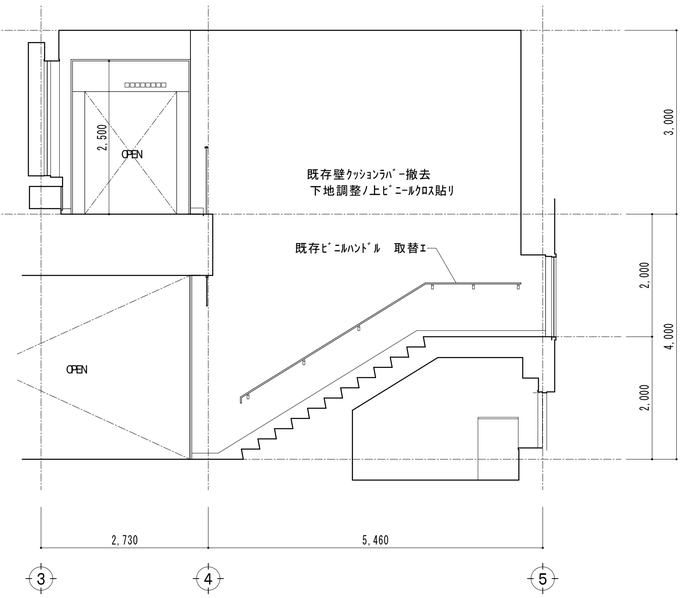
階段・廊下ーB 面



廊下ーA 面

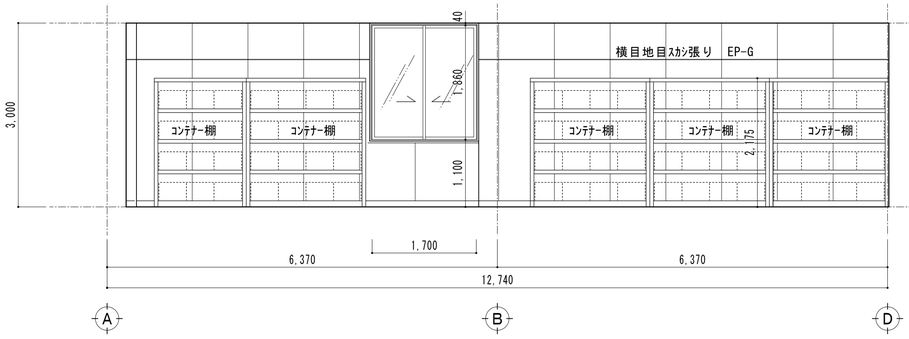


廊下ーC 面

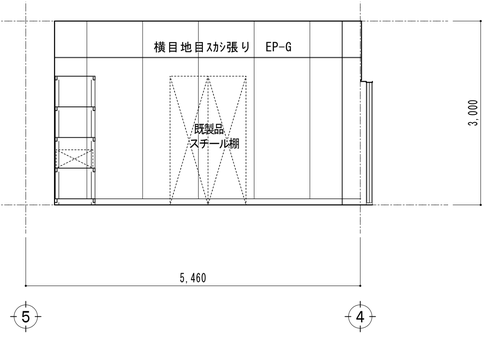


階段・廊下ーD 面

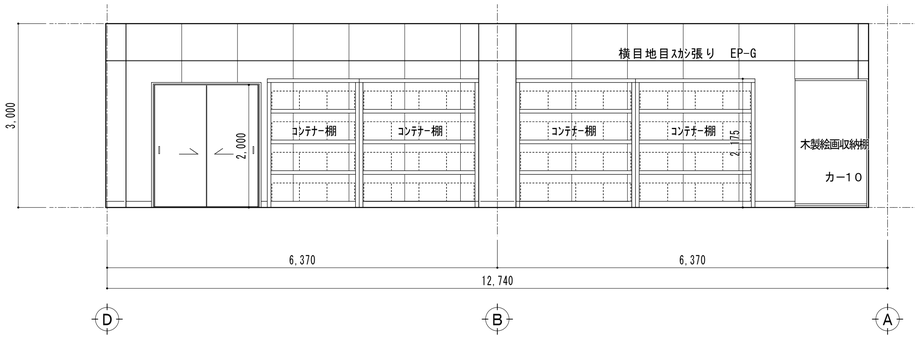
階段・２階廊下　展　開　図　S=1/50



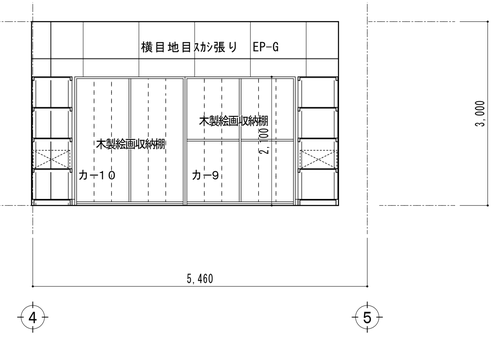
A 面



B 面



C 面



D 面

収蔵庫　展　開　図　S=1/50

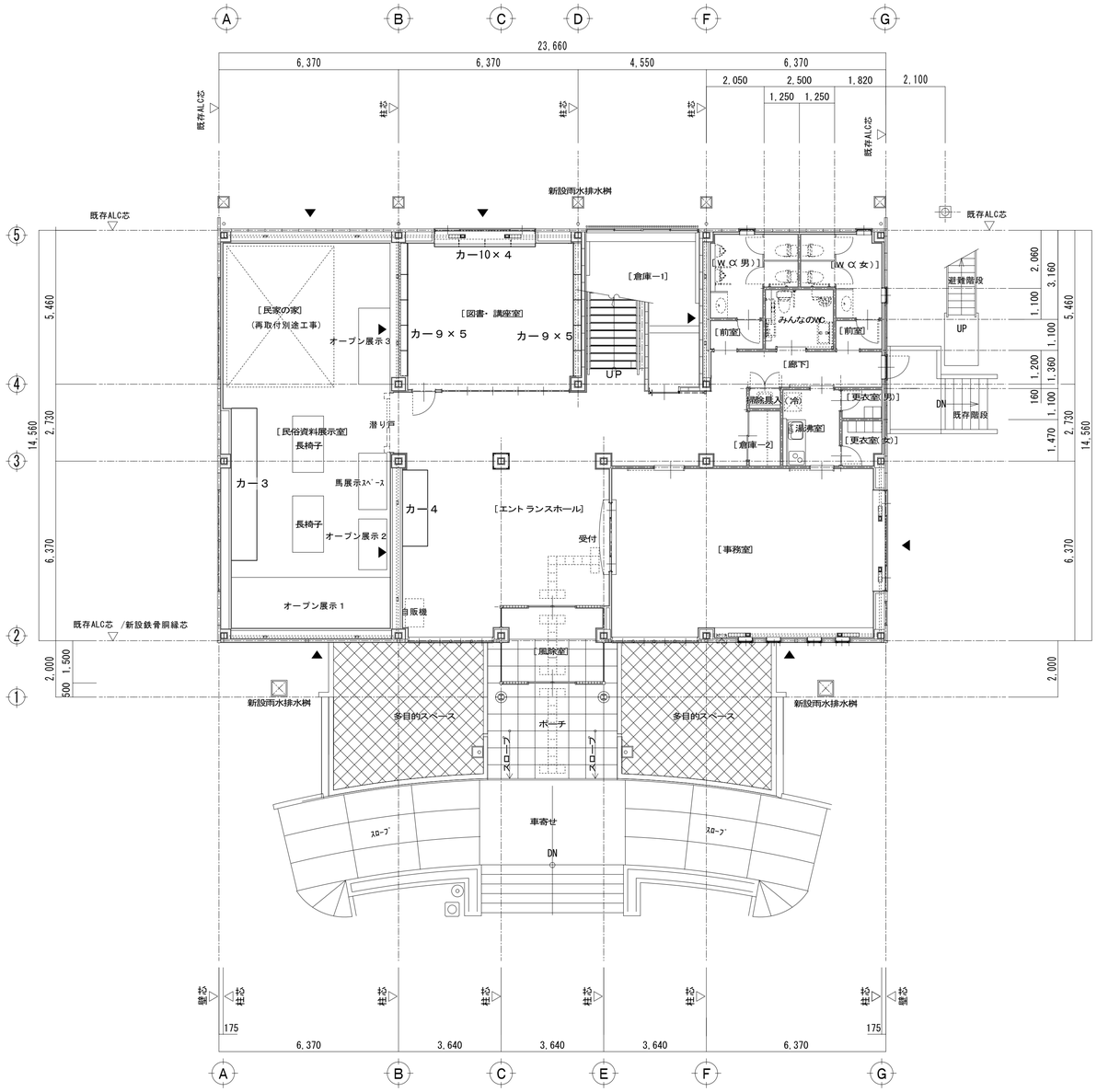
【 仕 上 表 】

【階段室】	
床仕上	既存床仕上材撤去の上 タイルカーペット貼り 500×500
巾 木	階段用塩ビ巾木 W=300　踊り場　塩ビ巾木H=60
壁仕上	既存壁クッションラバー撤去 下地調整ノ上ビニールクロス貼り 一部LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ビニールクロス貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D t=9.5mm スクエアトーン・D
【２階廊下】	
床仕上	既存床仕上材撤去の上 タイルカーペット貼り 500×500
巾 木	塩ビ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R t=12.5mm ビニールクロス貼り　既存ALC壁部 GB-R 12.5mm GL工法 ビニールクロス貼り
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 LGS下地(19形) @ 225 GB-D(T) t=9.5mm
【収蔵庫】	
床仕上	既存床仕上材撤去の上 FS シート貼り t=2.0mm
巾 木	塩ビ巾木 H=60
壁仕上	LGS下地(65形) @ 300 GB-R(B.B) t=12.5mm 突付張り EP-G
天井仕上	既存天井(下地共)撤去の上 新設LGS下地(19形) @ 225 GB-D (T)t=9.5mm

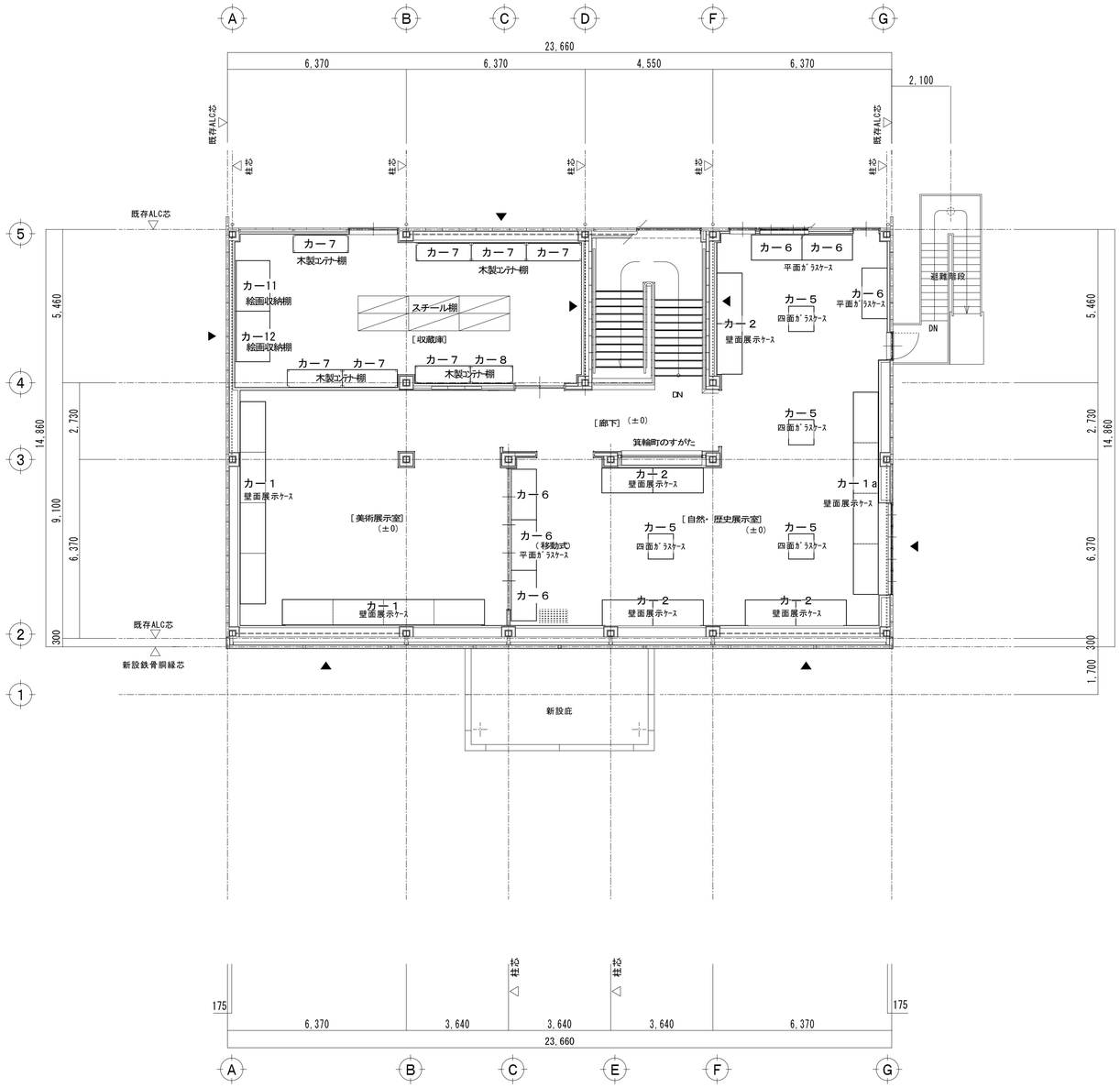
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展　開　図－４　階段・２階廊下・収蔵庫	A1：1／50 A3：1／100	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 豊郎 一級建築士第135001号 設備設計一級建築士第3789号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号 小河 豪

SHEET NO. A－28／68



改修後　1　階 家具キープラン | A1: 1/100 A3: 1/200



改修後　2　階 家具キープラン | A1: 1/100 A3: 1/200

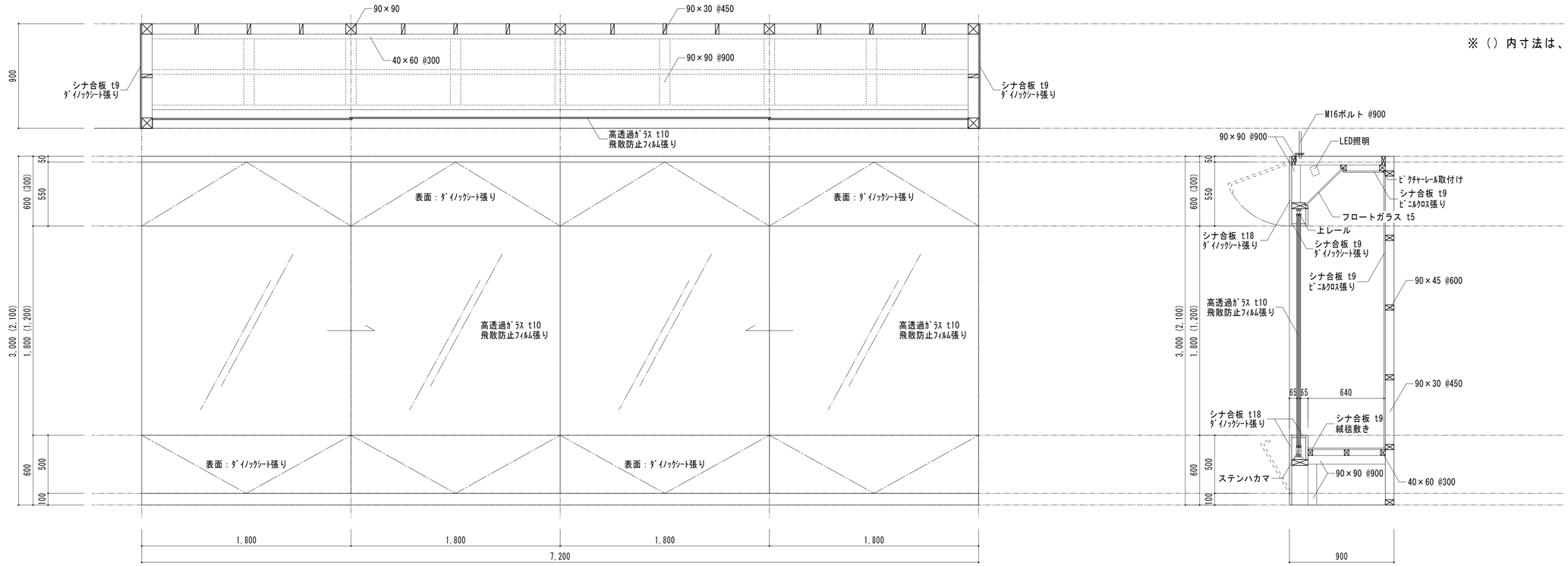
N

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	家具　キープラン	A1:1/100 A3:1/200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊藤　和典　一級建築士第226029号 小河　豊郎　一級建築士第125007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪	A－29／68

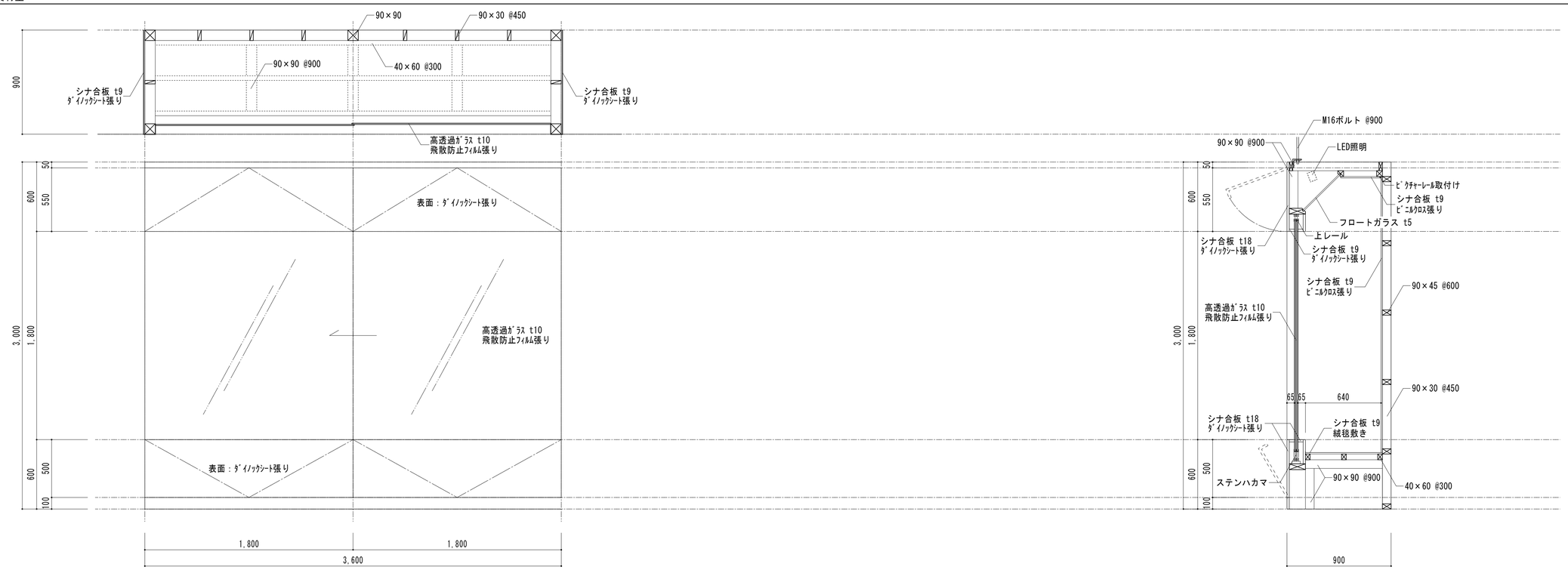
カー１　壁面展示ケース　２カ所
美術展示室・埋蔵文化財考古資材室

カー１a　壁面展示ケース　１カ所
美術展示室・埋蔵文化財考古資材室

※（）内寸法は、カ－１a寸法を示す。



カー２　壁面展示ケース　４カ所
埋蔵文化財考古資材室

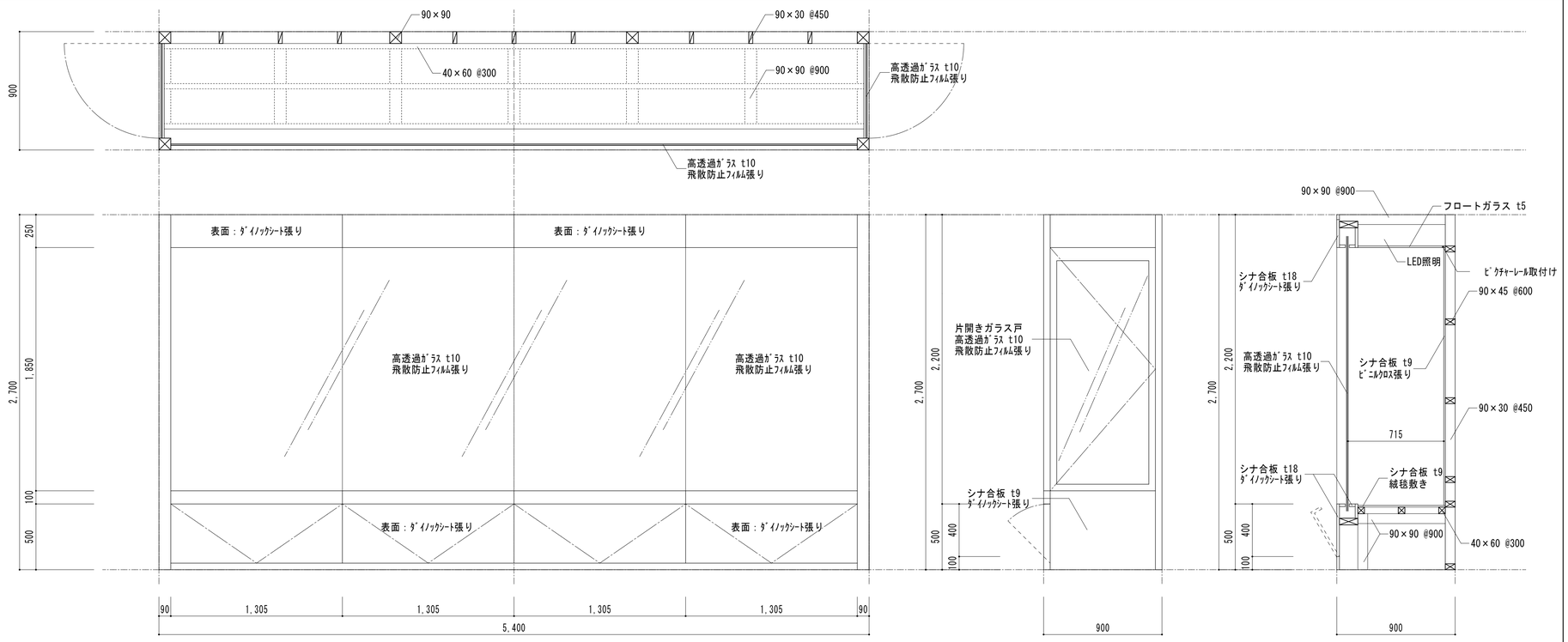


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展示ケース詳細図-1	A1:1/20 A3:1/40	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和貴　一級建築士第229029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

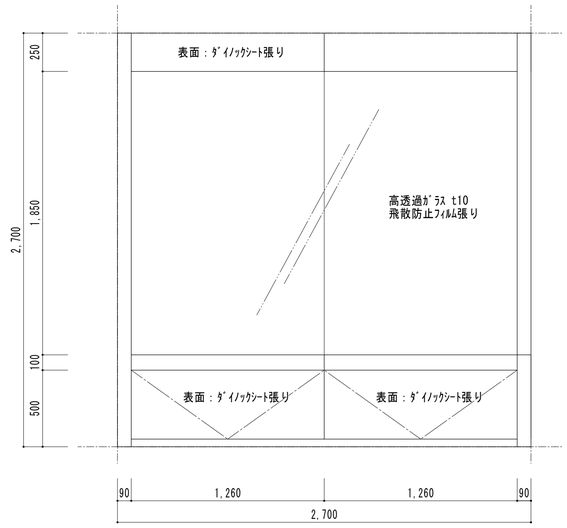
SHEET NO. A－30／68

カー３　３面ガラスケース　　１カ所
民俗資料展示室

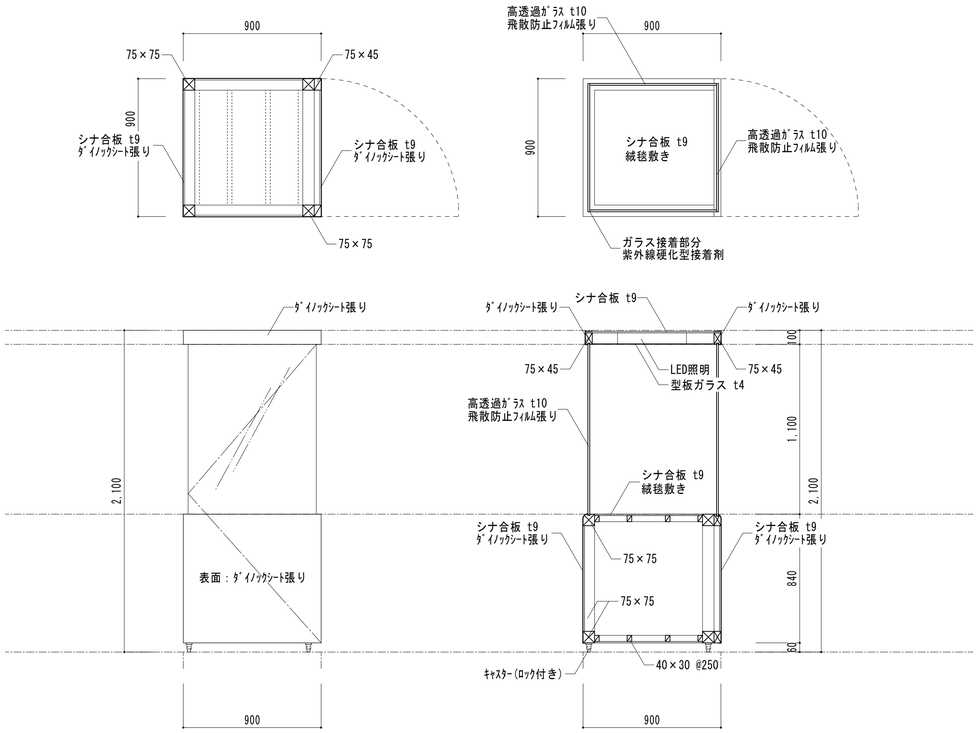


カー４　３面ガラスケース　１カ所
エントランスホール

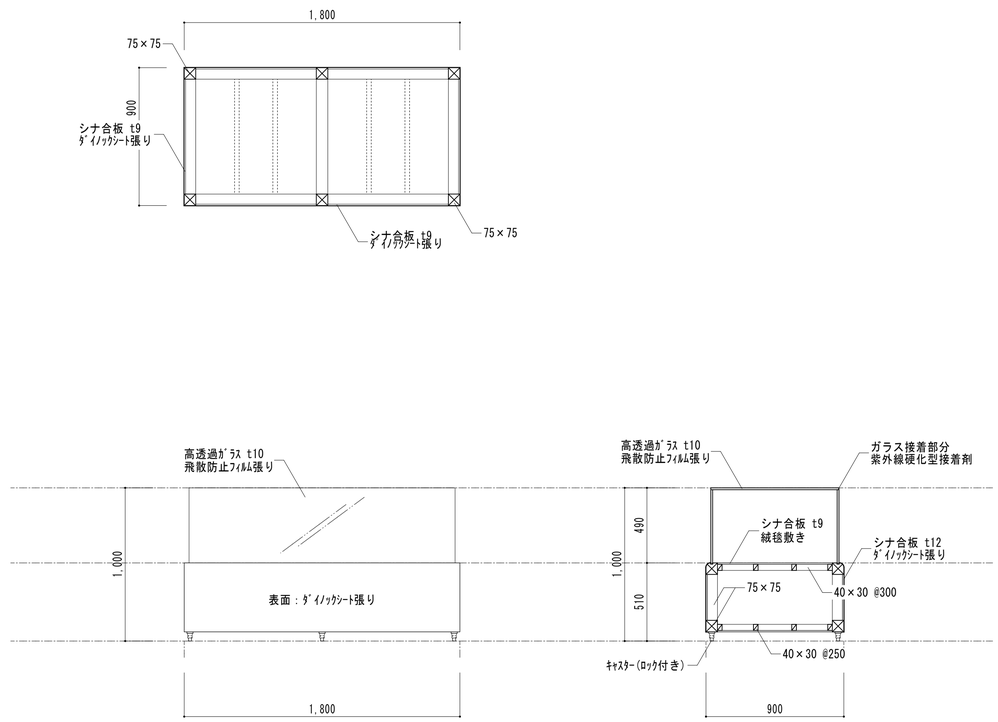
※断面、仕様は、 カー３ による。



カー５　独立展示ケース　　４カ所
埋蔵文化財考古資材室



カー６　平面ガラスケース　　６カ所
埋蔵文化財考古資材室

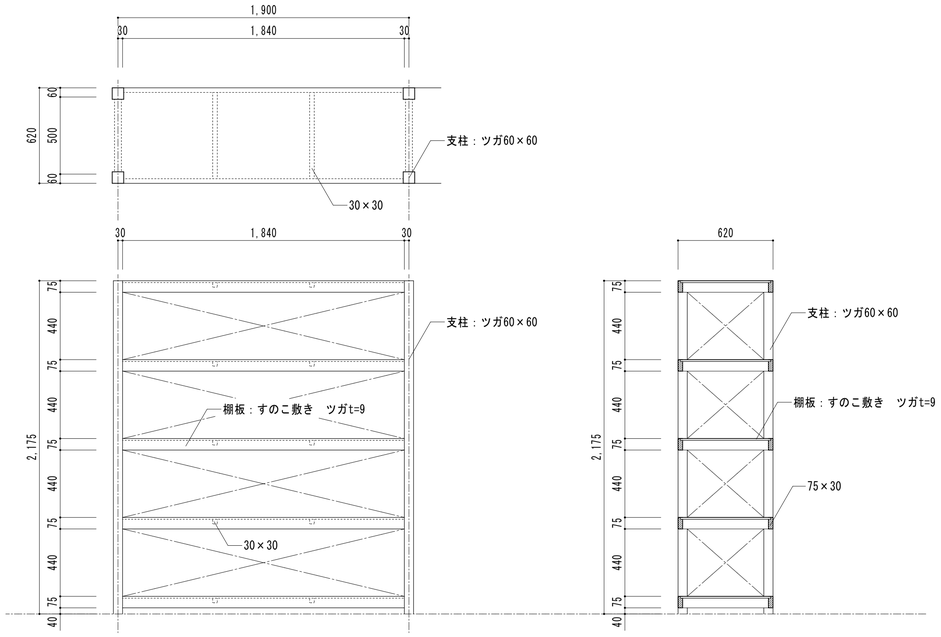


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展示ケース詳細図-2	A1:1/20 A3:1/40	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和真　一級建築士第229029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

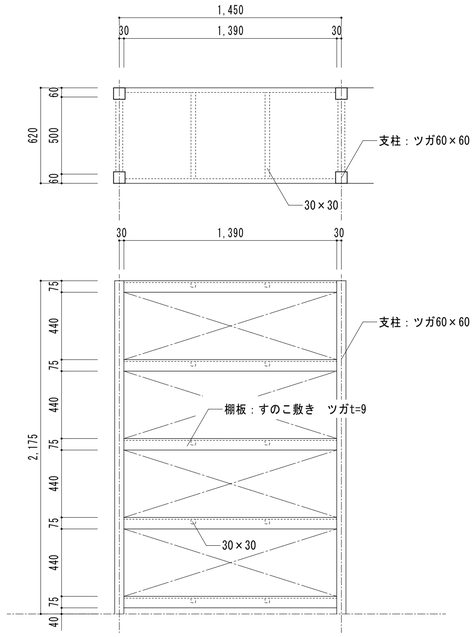
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

SHEET NO. A－31／68

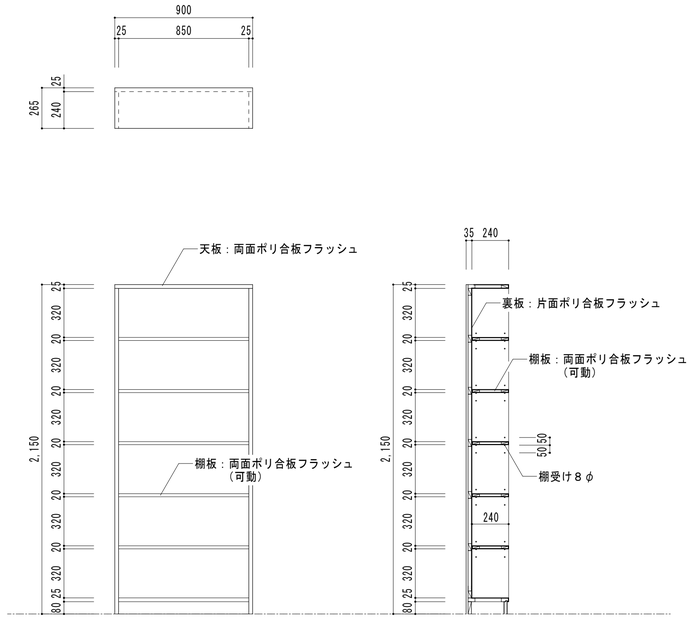
カー７　木製収納棚　　７カ所
収蔵庫



カー８　木製収納棚　　１カ所
収蔵庫

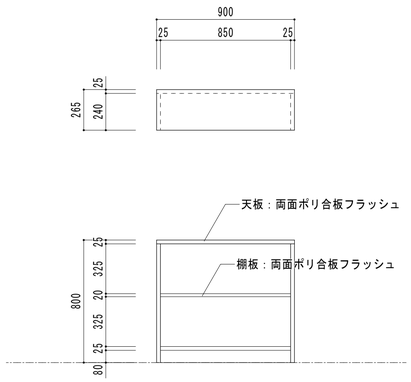


カー９　木製本棚　　１０カ所
図書・講座室

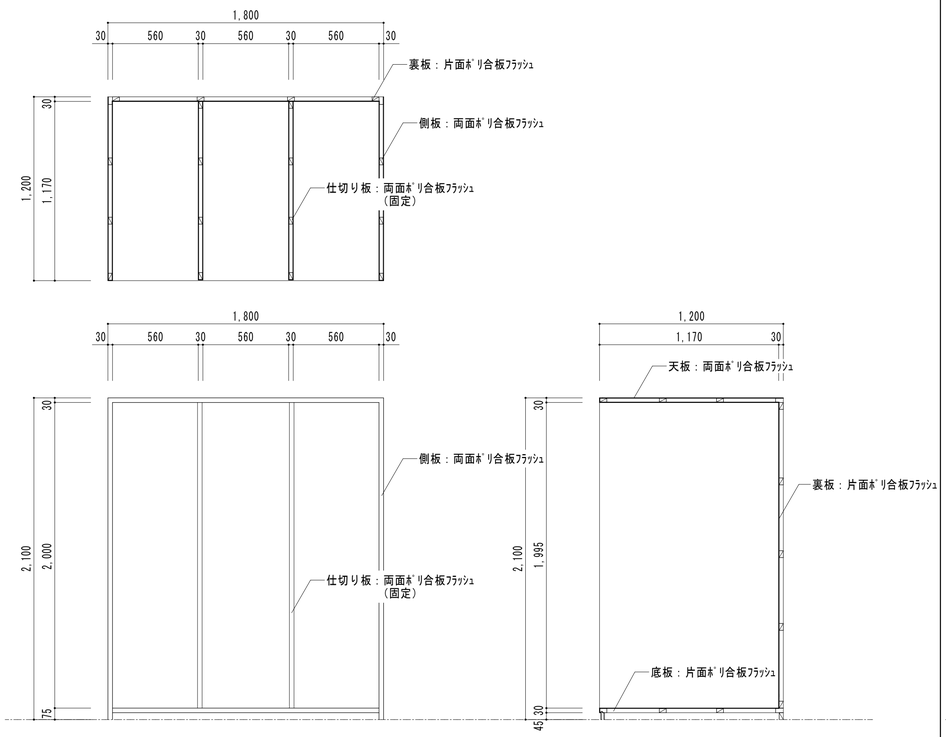


カー10　窓下木製本棚　　４カ所
図書・講座室

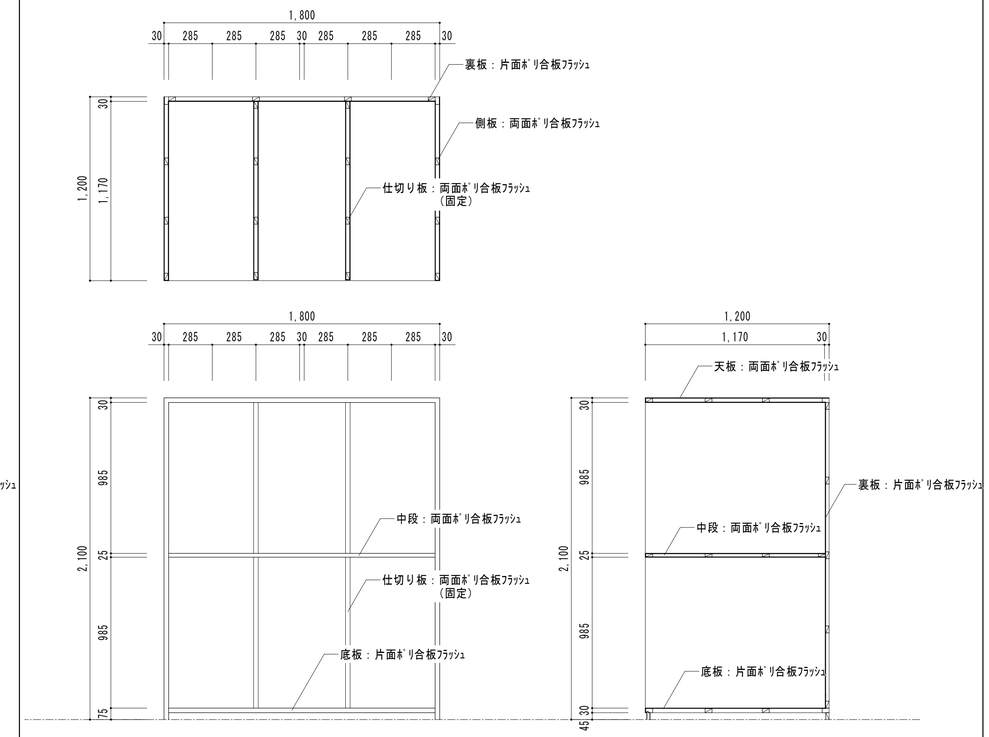
※断面、仕様は、 カー９ による。



カー11　木製絵画収納棚　　１カ所
収蔵庫



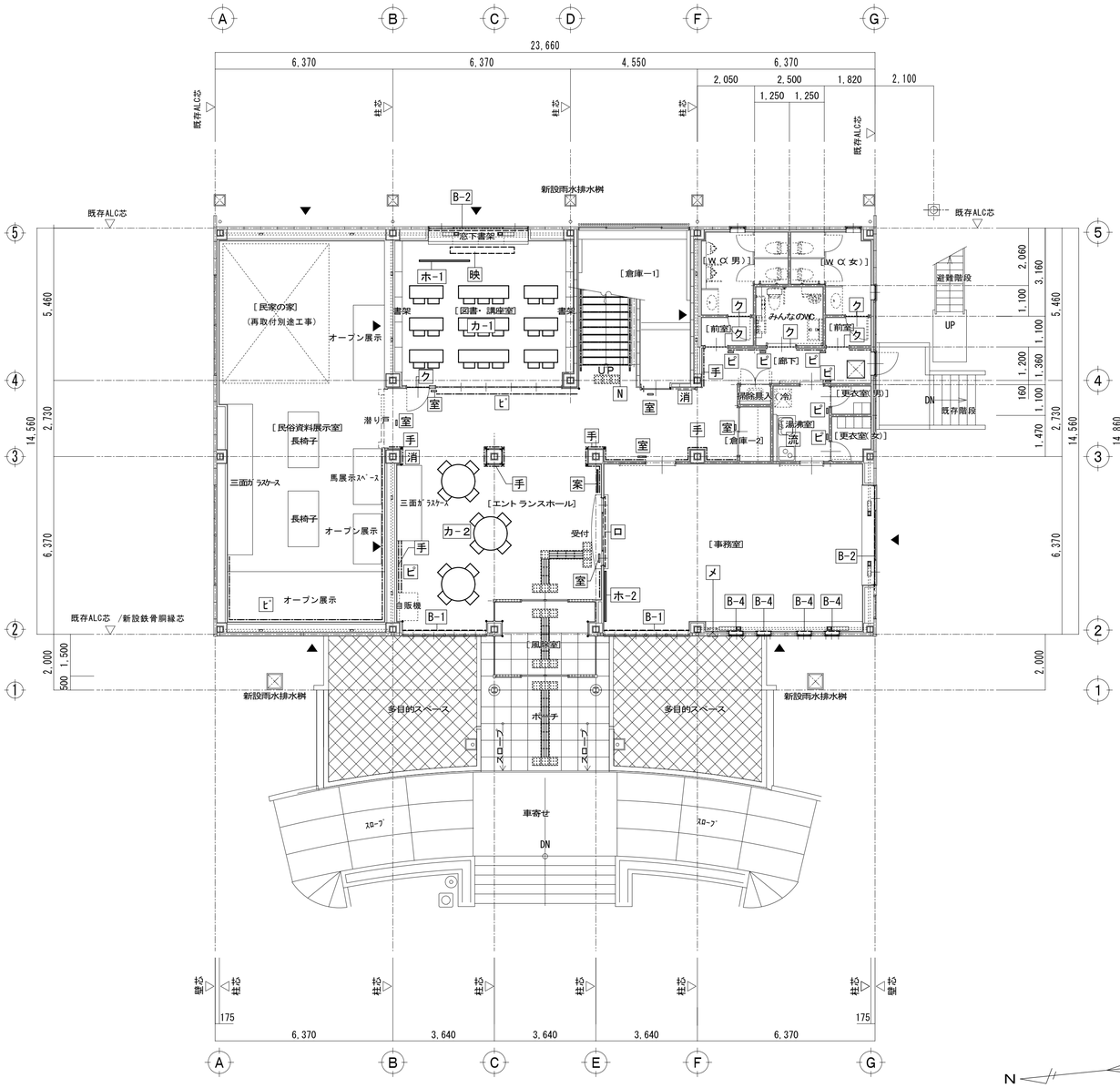
カー12　木製絵画収納棚（２段タイプ）　　１カ所
収蔵庫



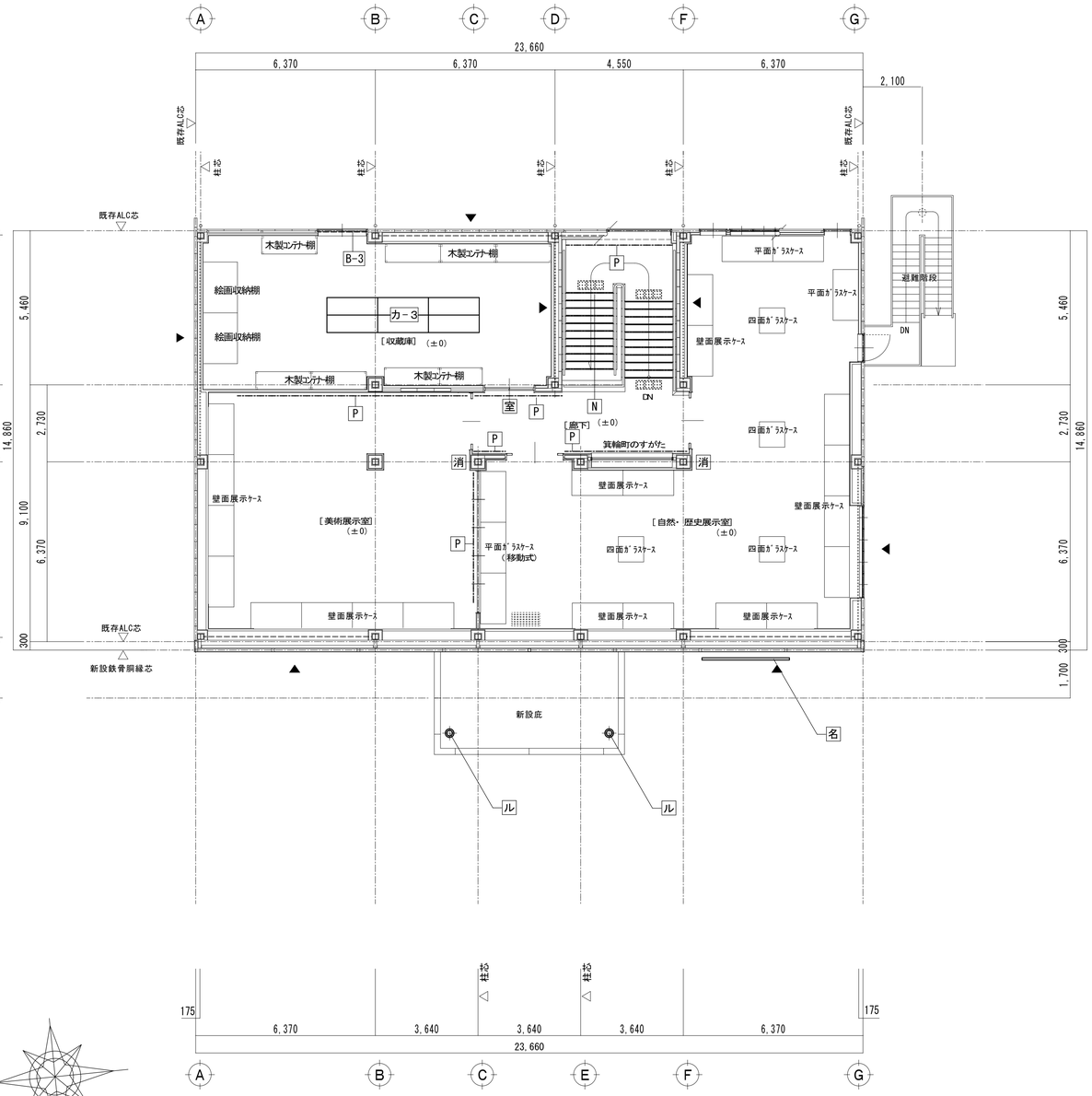
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	展示ケース詳細図-3	A1:1/20 A3:1/40	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和貴　一級建築士第229029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

SHEET NO. A－32／68



改修後 1 階 金物 リ ス ト　A1: 1/100　A3: 1/200

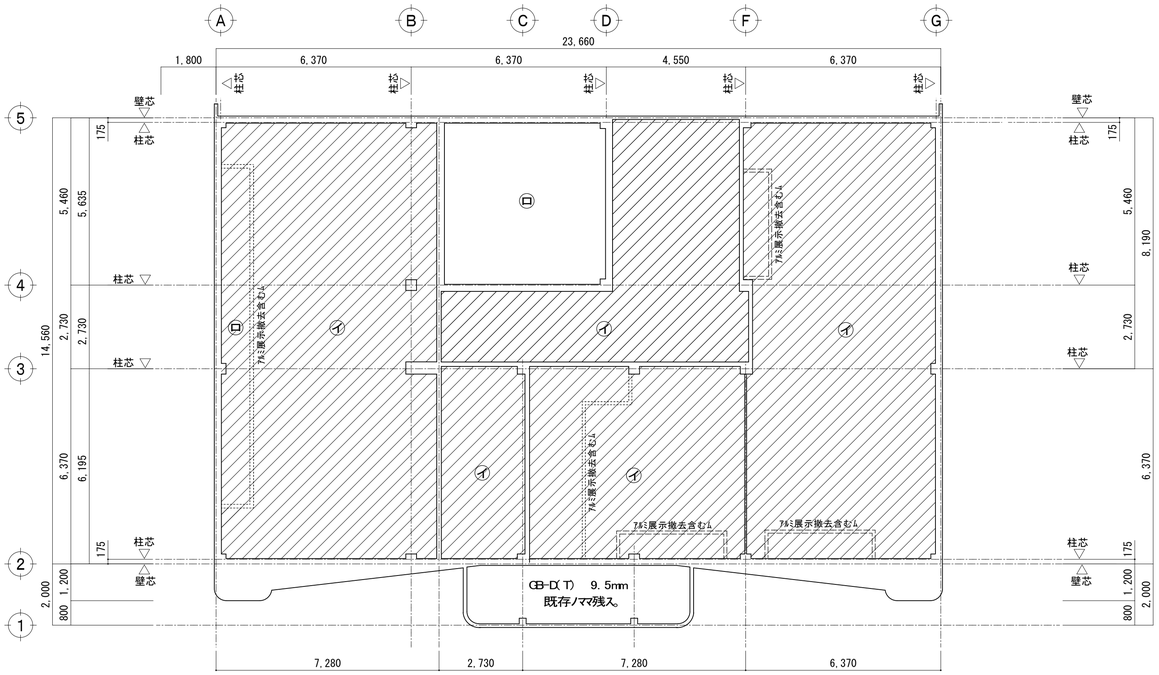


改修後 2 階 金物 リ ス ト　A1: 1/100　A3: 1/200

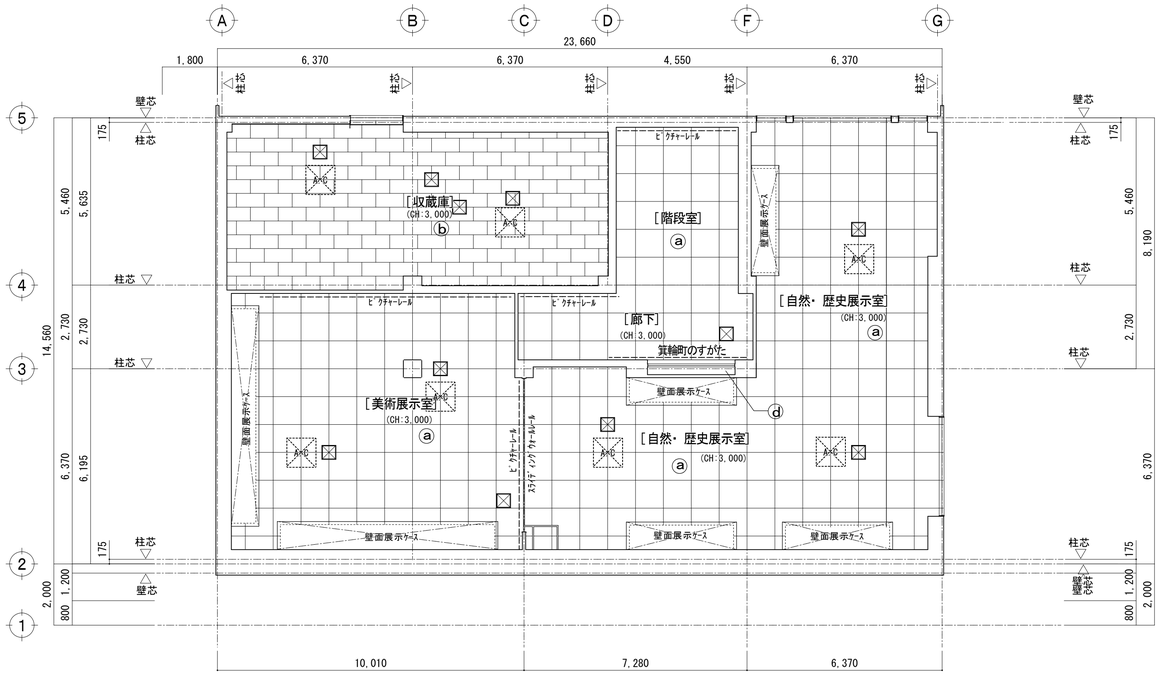
【 凡 例 】

符 号	名 称 及 仕 様	符 号	名 称 及 仕 様	符 号	名 称 及 仕 様
名	新設　館名板　ｽﾃﾝﾚｽ 切り文字(H.L仕上)t=5mm　400角-8文字、200角-22文字	B-1	横型ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ ｽﾗｯﾄ巾25mm　3,100ᵂ × 2,700ᴴ　　2ヶ所	N	既存ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ取替　新設ｽﾃﾝﾚｽ製階段ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ(ﾀｲﾔ入) W=40
案	案内板 : 透明アクリル板800×800×t=5mm　ｶｯﾃﾝｸﾞｼｰﾄ貼り(各階平面　室名記入)　ｱｸﾘﾙ板止メ化粧ﾋﾞｽ　8ヶ所止メ	B-2	横型ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ ｽﾗｯﾄ巾25mm　3,400ᵂ × 1,400ᴴ　　2ヶ所	ク	ｽﾃﾝﾚｽ沓ｽﾞﾘ　6×15　ｱﾝｶｰ付
室	室名札　平付　200×200×9　(文字ｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ貼り)　杉田ｴｰｽ　PU-04 同等	B-3	横型ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ ｽﾗｯﾄ巾25mm　1,700ᵂ × 1,860ᴴ　　1ヶ所	▒	視覚障害者用　点鋲　φ23　ﾜﾝﾀｯﾁ工法　　杉田ｴｰｽ　JF23-25-13　同等
ピ	ｱﾙﾐﾋﾟｸﾄｻｲﾝ　平付　200×200　(UV印刷)　杉田ｴｰｽ　FT-200 同等	B-4	横型ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ ｽﾗｯﾄ巾25mm　400ᵂ × 1,600ᴴ　　4ヶ所	▥	視覚障害者用　線鋲　280×27×5(300×300)　ﾜﾝﾀｯﾁ工法　　杉田ｴｰｽ　JF280-4-18　同等
映	電動巻上式ｽｸﾘｰﾝ　(ﾎﾞｯｸｽｰ一体型)　2,438ᵂ×1,829ᴴ　　杉田ｴｰｽ　CKA-120HBX 同等	ロ	ﾛｰﾙｶｰﾃﾝ　2,400ᵂ × 1,200ᴴ　　1ヶ所	カー1	図書・講座室…既製品家具　会議用テーブル1,800ᵂ×600ᴰ-3台　(ｺｸﾖ:KT-S1201MT1N3　同等) 会議用テーブル1,200ᵂ×600ᴰ-6台　(ｺｸﾖ:KT-S1205MT1N3　同等) 会議用イス　21脚　(ｺｸﾖ:K11-M30-BK1　同等)
メ	SUS304ﾚﾀｰﾎﾞｯｸｽ(ﾌﾞﾗｯｸ) 前入後出　390ᵂ×390ᴴ×300ᴰ　　杉田ｴｰｽ　P702K　同等	手	既製品天然木楕円 ﾌﾞﾗｹｯﾄ手ｽﾘ 41×34　ナカ工業(株) : バウムーNライン　同等		
		P	ｱﾙﾐﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ(ｽﾃﾝﾚｽ　ﾌｯｸ、ﾊﾝｶﾞｰ(荷重30kg) @ 500　以内取付)	カー2	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ…既製品家具　円形テーブル　3台　(ｺｸﾖ:TFK-MC1212MM-6AT11 同等) イス　12脚　(ｺｸﾖ:K03-M01-MY3X2　同等)
ホー1	移動式ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ黒板　ｱﾙﾐ枠、1,800×1,200	消	消火器 ABC粉末10型　　同ｹｰｽ(置型)　杉田ｴｰｽ　UFB-3F-240-SIL 同等		
ホー2	ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ黒板　ｱﾙﾐ枠、1,800×900 (月予定表)	ル	竪型ｽﾃﾝﾚｽ製ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ　シート防水用	カー3	収蔵庫…既製品ｽﾁｰﾙ棚　150Kg/段　棚5段 基本　2台　(ｺｸﾖ:MI-7625N　同等) 150Kg/段　棚5段 増連　4台　(ｺｸﾖ:MI-7625CN　同等) ベースプレート　16個　(ｺｸﾖ:MIL　同等)
流	ｽﾃﾝﾚｽ流し台セット　L=1,800 開ｷ扉ﾀｲﾌﾟ　ｸﾘﾅｯﾌﾟ : ｺﾙﾃｨ Sｼﾘｰｽﾞ　同等 吊戸棚:H=700 ・ｽﾃﾝﾚｽﾊﾟｲﾌﾟ棚 L=900	・	SUS7ﾙﾐ複合形材(鏡面)MB-15ｺｰﾅｰ	⊠	ｽﾃﾝﾚｽ製床下点検口　600×600
	・ｸﾞﾘﾙﾚｽ2口IHﾋｰﾀｰ・深型ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞﾌｧﾝ(ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾀﾞｸﾄ150φ・屋外化粧ﾌｰﾄﾞ(防鳥網付))				
	ｿﾉ他付属金物一式				

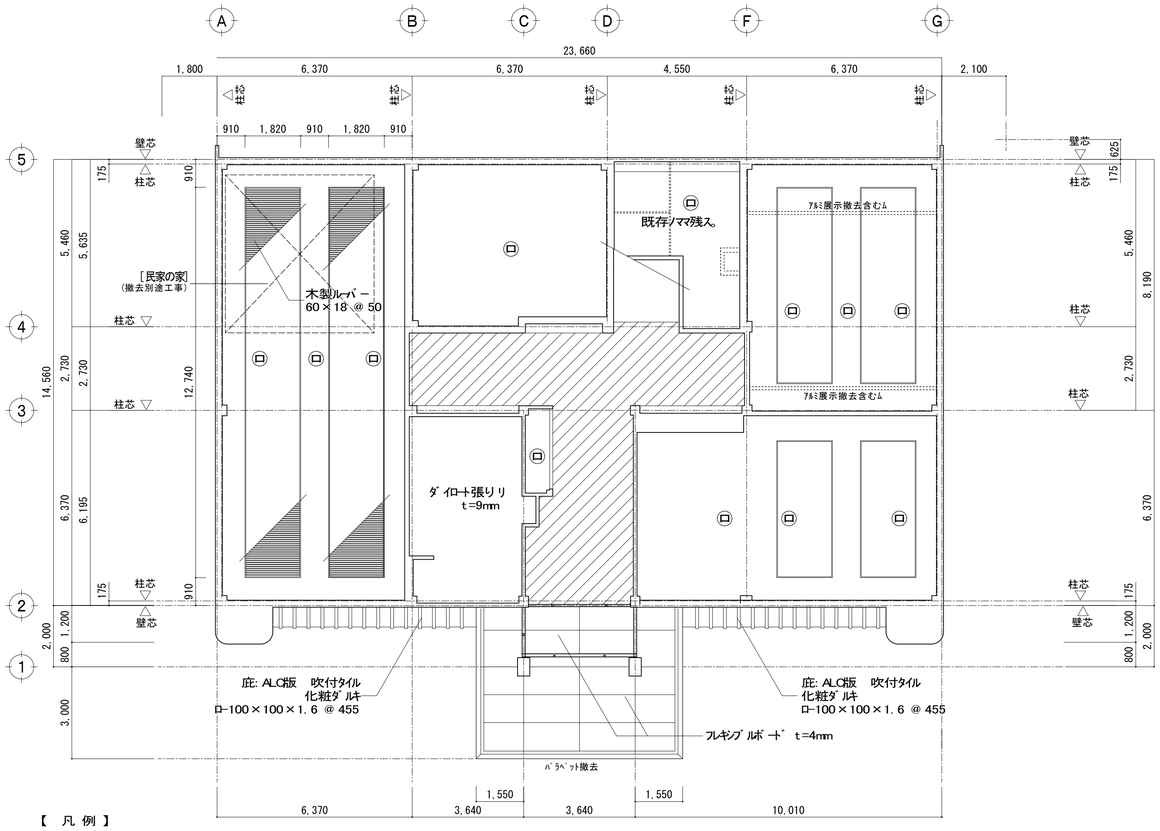
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	雑 金 物 リ ス ト 図	A1:1／20 A3:1／40	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　恵信　一級建築士第152007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大門貝町 509　TEL0263-52-8972(代) 一級建築士　大臣登録　第352433号 一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121 号　小河　豪	A－33／68



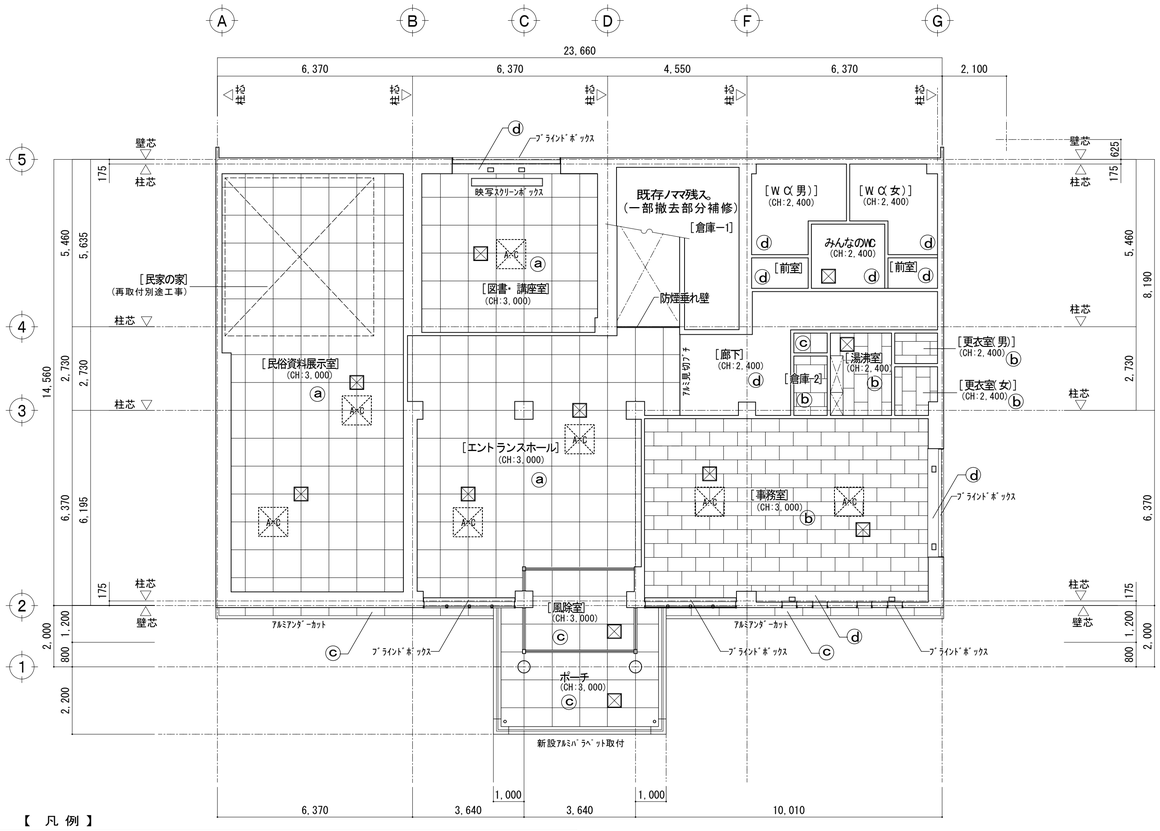
改修前 2階 天井伏図 A1 1/100 A3 1/200



改修後 2階 天井伏図 A1 1/100 A3 1/200



改修前 1階 天井伏図 A1 1/100 A3 1/200



改修後 1階 天井伏図 A1 1/100 A3 1/200

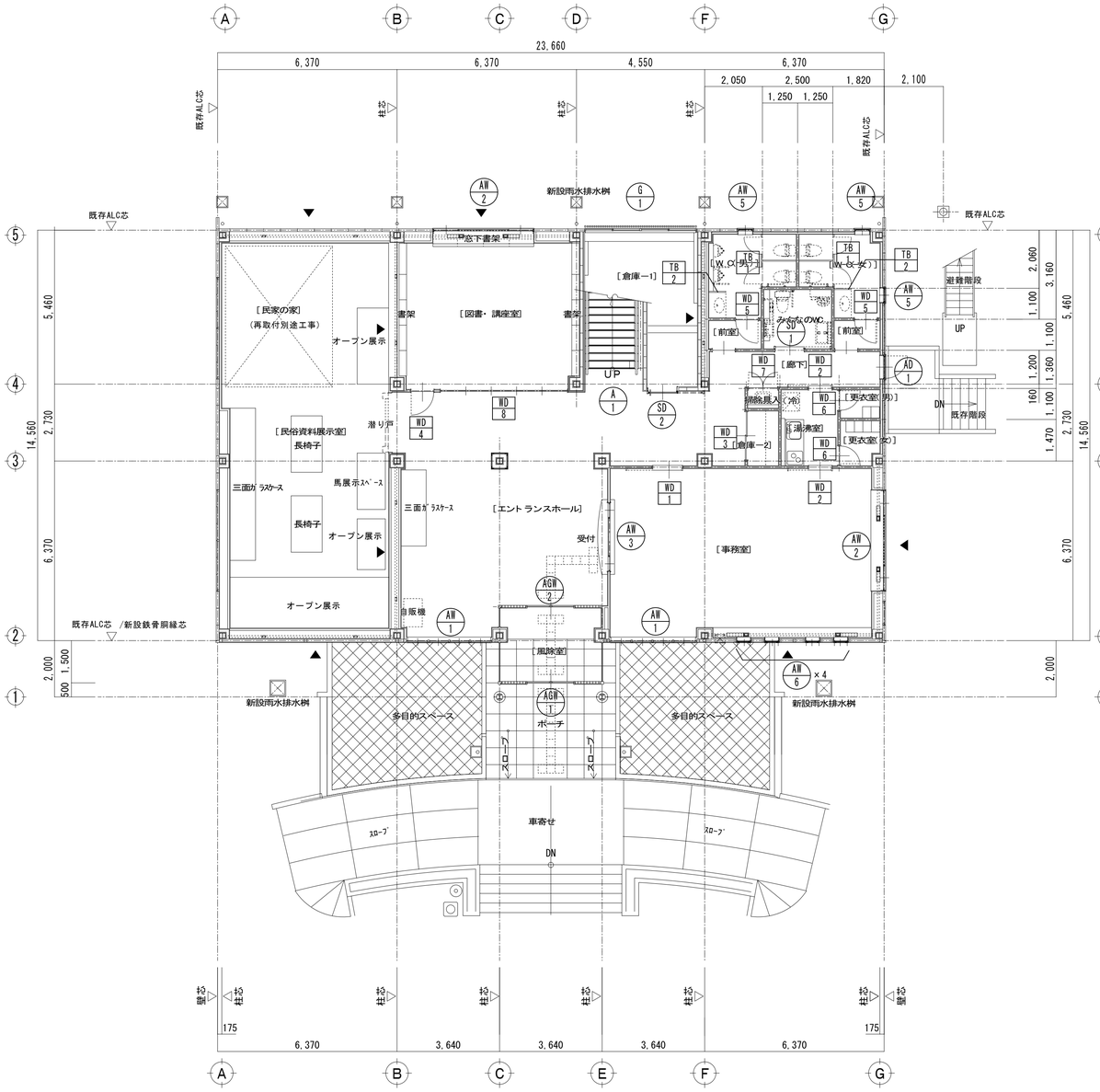
【 凡 例 】

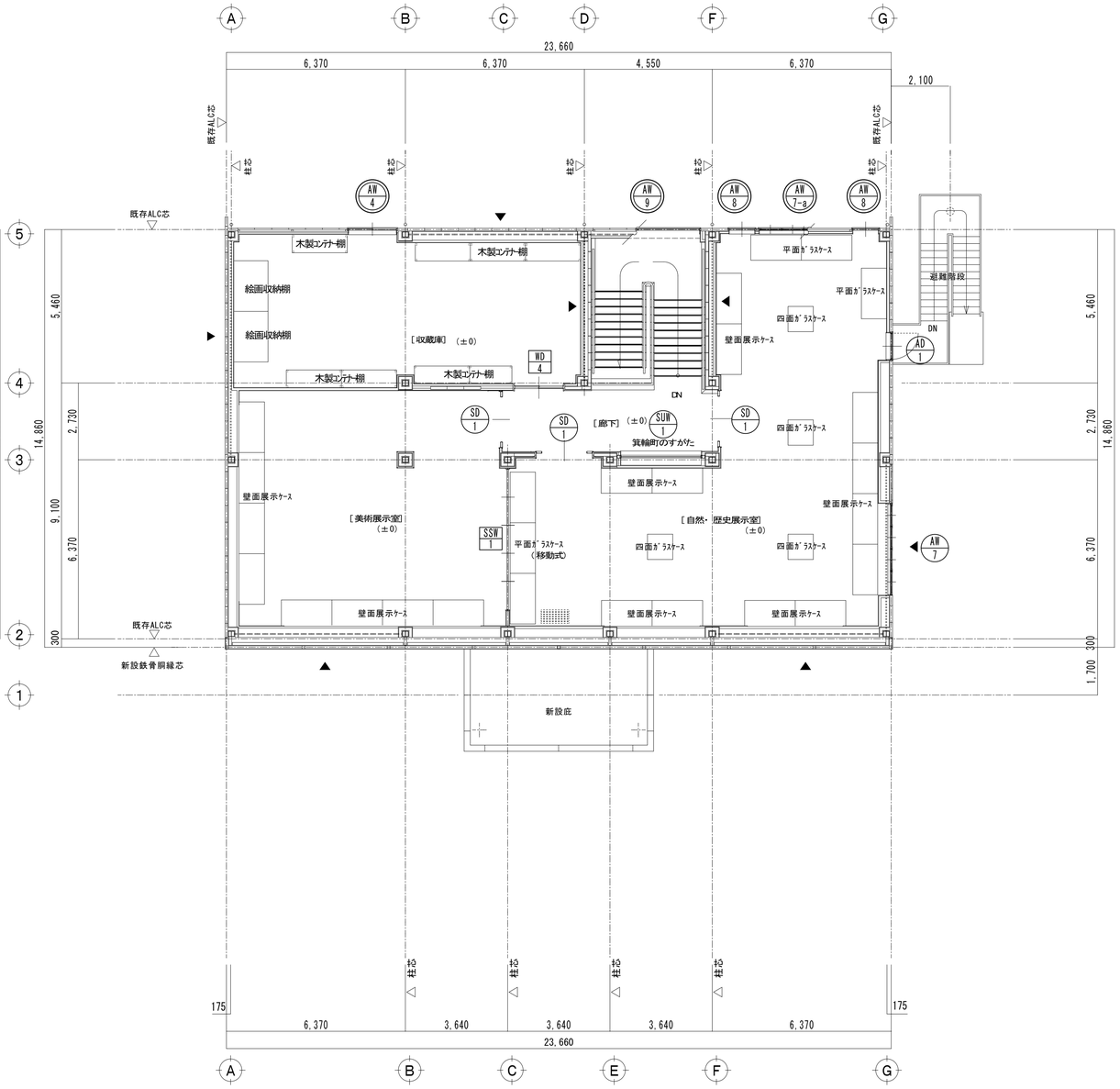
※	各階特記以外天井全て(LGS下地含む)撤去
ⓘ	・・・ GB-R 9mm下枠 ヒル石吹付(レベル3)
ⓡ	・・・ GB-R 9mm クロス貼り

【 凡 例 】

ⓐ	GB-D t=9.5mm (スクエアトーン・D)	
ⓑ	GB-D(T) t=9.5mm	
ⓒ	FK t=6mm 面取突付張り EP-G	
ⓓ	GB-R t=9.5mm下地 ビニールクロス貼り	☒ アルミ枠製天井点検口: 450×450

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和5年度 郷土博物館リニューアル工事	改修前後 天井伏図	A1: 1/100 A3: 1/200	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 恵郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大門泉町 509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121号 小河 豪	A-34/68





・・・ 防火設備ヲ示す。

N

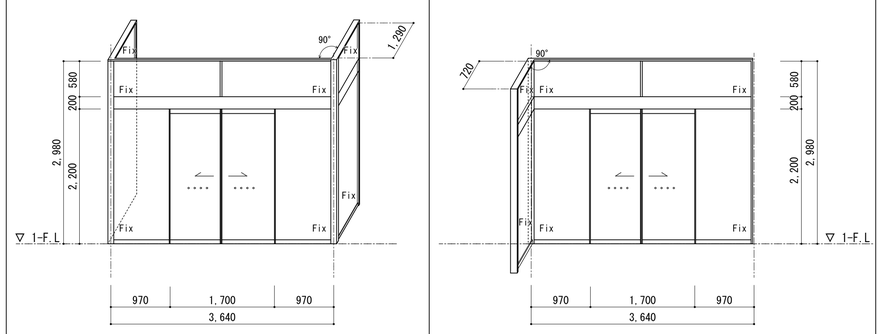
改修後 1 階 建具キープラン	A 1: 1/100 A 3: 1/200

改修後 2 階 建具キープラン	A 1: 1/100 A 3: 1/200

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修後 建具キープラン 図	A1: 1／100 A3: 1／200	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 恵郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674－1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大門関町 509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録第(伊那)G－37121 号 小河 豪	A－35／68

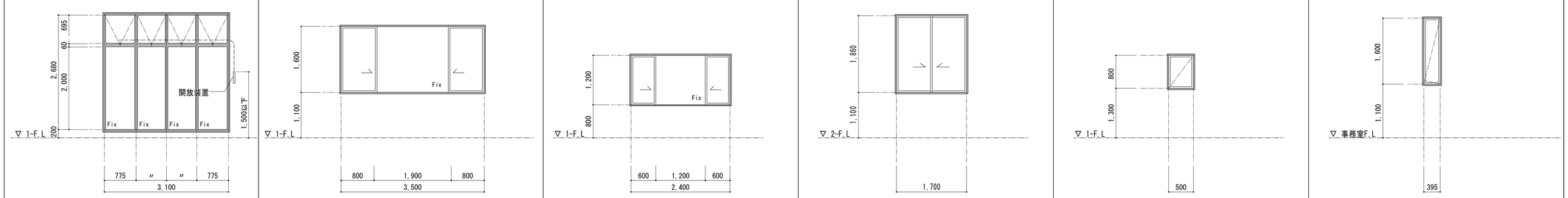
記号	型式・数量	取付位置	材種・見込	仕上	硝子	金物	備考
AGW 1	ｶﾗｰｱﾙﾐ両引分け自動扉 ﾗﾝﾏ付+両袖90° Fix 1	風除室	ｶﾗｰｱﾙﾐ製 100mm	陽極酸化被膜品	強化透明ガラス 扉:t=8mm Fix: 6mm	シリンダー錠、開閉センサー、開閉装置 付属金物一式	注意喚起用シール・ ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AGW 2	ｶﾗｰｱﾙﾐ両引分け自動扉 ﾗﾝﾏ付+両袖90° Fix 1	風除室	ｶﾗｰｱﾙﾐ製 100mm	陽極酸化被膜品	強化透明ガラス 扉:t=8mm Fix: 6mm	シリンダー錠、開閉センサー、開閉装置 付属金物一式	注意喚起用シール・ ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
SUW 1	ｽﾃﾝﾚｽ Fix窓 1	2階 廊下 箕輪町のすがた	ステンレス 100mm	H.L仕上	強化透明ガラス t=10mm	付属金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
SD 1	SD 2 スチール フラッシュパネル SD-1 … 2 SD-2 … 1	2階 展示室入口	ﾎﾟﾝﾃﾞ鋼板厚1.5mmフラッシュ SD-1…130mm SD-2…220mm	両面ﾒﾗﾐﾝ焼付塗装(ツヤなし)		付属金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
SD 1	スチール製 ｶﾝｶﾞｰ片引き戸 (戸袋ﾅｼ) 1	みんなのW.C	スチール製 (三和シャッター: スムード 同等) 103mm	樹脂化粧ｼｰﾄ貼り	F-4mm	ｽﾃﾝﾚｽ三方枠、引き棒、表示付非常解錠付ｼﾘﾝﾀﾞｰ、大型ｻﾑﾀｰﾝ 付属金物一式	
SD 2	既存スチール製 ｶﾝｶﾞｰ片引き戸 1	倉庫－1	既存転用	既存転用	既存転用	既存転用	

形状・寸法



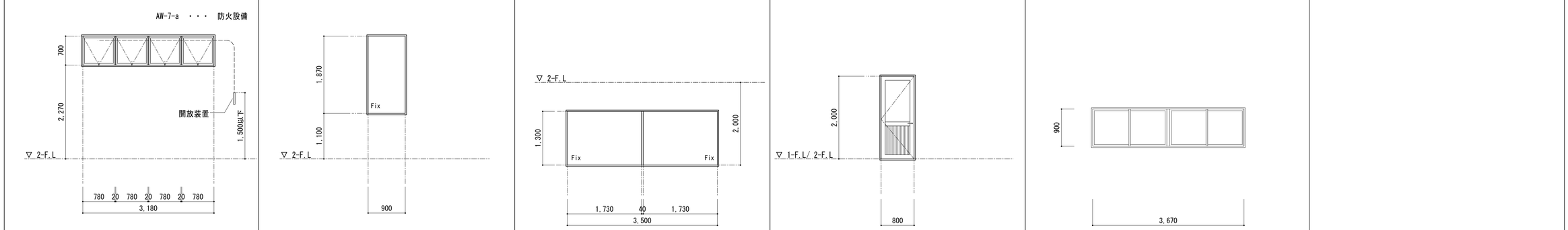
記号	型式・数量	取付位置	材種・見込	仕上	硝子	金物	備考
AW 1	ｶﾗｰｱﾙﾐ FiX + 外倒し窓 4連窓 2	エントランスホール ・ 事務室	ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ YKK-ap SYSTEMA9201c 同等 100mm	ステンカラー	FL-6mm+A6+FL-6mm	アルミ膳板・水切り 排煙用ｵﾍﾞﾚｰﾀｰ開放装置 ・ 付属金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 2	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 両袖片引き窓 「内動タイプ」 2	図書・講座室 / 事務室	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FL-5mm+A12+FL-5mm	4方アングル、クリアネット網戸 その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 3	ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 両袖片引きｶｳﾝﾀｰ窓 「内動タイプ」 1	事務室受付	内付用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	強化ｶﾞﾗｽ5mm	下枠ｽﾃﾝﾚｽﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、両側三方アングル、 その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 4	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 引き違イ窓 防火設備 1	収蔵庫	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FW-6.8mm + A6 + FL-5mm	4方アングル、クリアネット網戸 アルミ水切り、その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 5	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 突き出シ窓 3	W.C(男・女)	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FL-5mm + A6 + F-4mm	4方アングル、クリアネット網戸 アルミ水切り、その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 6	鉄骨用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 縦辷り出シ窓 4	事務室	半外付ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FL-5mm + A6 + FL-5mm	4方アングル、クリアネット網戸 その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ

形状・寸法



記号	型式・数量	取付位置	材種・見込	仕上	硝子	金物	備考
AW 7 / AW 7-a	鉄骨用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 外倒シ排煙用４連窓 各1ヶ所	自然・歴史展示室	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FW-6.8mm + A6 + FL-5mm 遮光ﾌｨﾙﾑ貼り	四方アングル、排煙用ｵﾍﾞﾚｰﾀｰ開放装置 アルミ水切り、その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 8	鉄骨用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 嵌メ殺シ窓 防火設備 2	自然・歴史展示室	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FW-6.8mm + A6 + FL-5mm 遮光ﾌｨﾙﾑ貼り	四方アングル、排煙用ｵﾍﾞﾚｰﾀｰ開放装置 アルミ水切り、その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AW 9	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 嵌メ殺シ ２連窓 防火設備 1	階段室	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FW-6.8mm + A6 + FL-5mm	四方アングル アルミ水切り、その他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
AD 1	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐｻｯｼ 片開き戸 2	1階廊下、 自然・歴史展示室	ALC用ｶﾗｰｱﾙﾐ製 70 mm	ステンカラー	FL-5mm + A6 + FL-5mm 腰 断熱ｱﾙﾐｻﾝﾄﾞｲｯﾁﾊﾟﾈﾙ	下枠ｽﾃﾝﾚｽ、三方アングル、ｽﾃﾝﾚｽ水切り、レバーハンドル、ドアクローザー シリンダー錠、ﾂﾉ他標準金物一式	ｶﾞﾗｽ留め ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ ２階AD-1－遮光シート貼り
G 1	既存ｱﾙﾐｻｯｼ 引違い2連窓 1	倉庫－１	既存ｱﾙﾐｻｯｼ				ガラス面 遮光シート貼り

形状・寸法



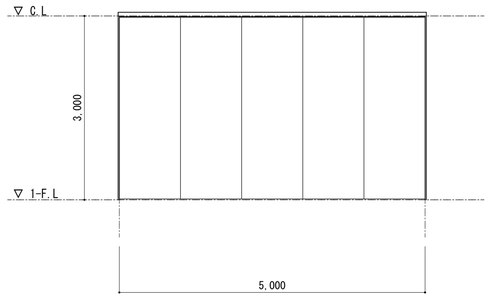
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修後 鋼 製 建 具 表	A1:1／50 A3:1／100	R5.3	小河 亮 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 節郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

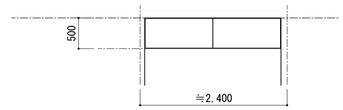
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大門泉町 509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121号 小河 憲

SHEET NO. A－36／68

記号	型式・数量	取付位置	材種・見込	仕上	硝子	金物	備考
SSW 1	ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｳｫｰﾙ 1	美術展示室	スチール製　パネルタイプ　80mm	両面GB-R t=12.5mm　ビニールクロス貼り		付属金物一式	
A 1	防煙垂れ壁 1	階段室	ｱﾙﾐ枠		PW-6.8mm	付属金物一式	

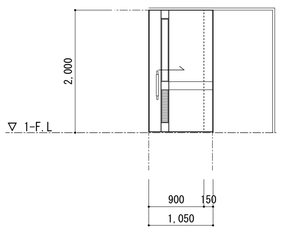
形状・寸法

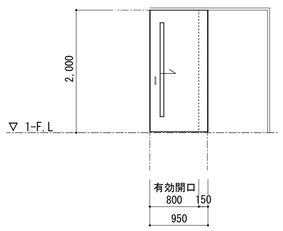


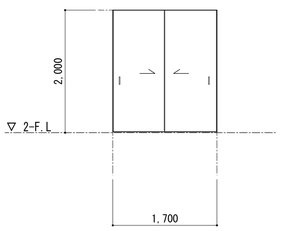


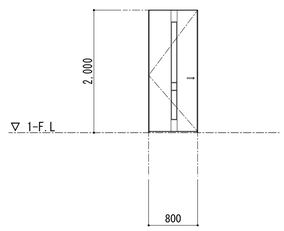
記号	型式・数量	取付位置	材種・見込	仕上	硝子	金物	備考
WD 1	ハンガー式片引きフラッシュ戸 1	事務室	木製　36mm	両面ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ(木目柄)	ポリカーボネート板 t=4	ﾄﾞｱﾊﾝﾄﾞﾙ(L=450)、木製ｶﾞﾗﾘ、大手スプルス塗装付 その他標準金物一式	2wayソフトクローズ
WD 2	ハンガー式片引きフラッシュ戸 2	湯沸室	木製　36mm	両面ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ(木目柄)	ポリカーボネート板 t=4	ﾌﾅ底引手 ｿﾉ他標準金物一式	2wayソフトクローズ
WD 3	引違ｲ　フラッシュ戸 1	収蔵庫	木製　36mm	両面ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ(木目柄)		ﾌﾅ底引手、ｱﾙﾐM型ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、戸車、大手スプルス塗装付 その他標準金物一式	
WD 4	片開ｷ　両面ﾌﾗｯｼｭ戸 1	図書/講座室	木製　36mm	両面ﾌﾗﾝｸ合板ﾌﾗｯｼｭ　ﾀﾞｲﾉｯｸｼｰﾄ貼り	ポリカーボネート板 t=4	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ取手、ﾄﾞｸﾛｰｻﾞｰ、木製ｶﾞﾗﾘ、大手スプルス塗装付 その他標準金物一式	
WD 5	片開ｷ　両面ﾌﾗｯｼｭ戸 2	W.C(男、女)	木製　36mm	両面ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ(木目柄)	ポリカーボネート板 t=4	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ取手、ﾄﾞｸﾛｰｻﾞｰ、木製ｶﾞﾗﾘ、大手スプルス塗装付 その他標準金物一式	
WD 6	片開ｷ　両面ﾌﾗｯｼｭ戸 2	更衣室(男、女)	木製　36mm	両面ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ(木目柄)	ポリカーボネート板 t=4	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ取手、ﾄﾞｸﾛｰｻﾞｰ、木製ｶﾞﾗﾘ、大手スプルス塗装付 その他標準金物一式	

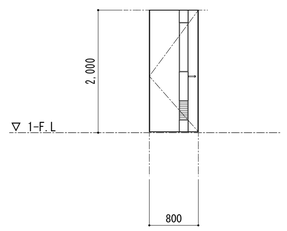
形状・寸法

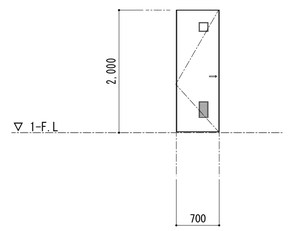






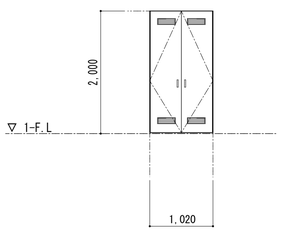


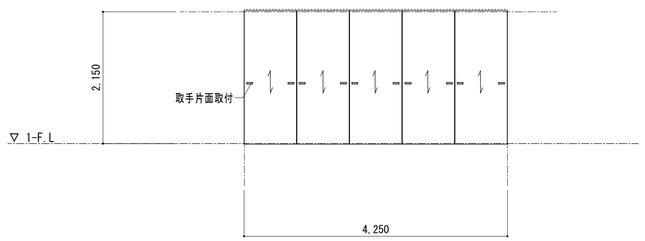


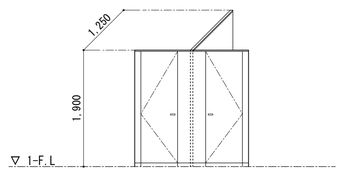


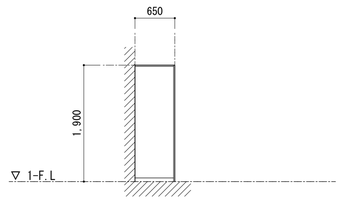
記号	型式・数量	取付位置	材種・見込	仕上	硝子	金物	備考
WD 7	両開ｷ　両面ﾌﾗｯｼｭ戸 1	掃除具入	木製　36mm	両面ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ	ポリカーボネート板 t=4	ﾚｽﾃﾝﾚｽ取手、丁番、木製ｶﾞﾗﾘ、大手スプルス塗装付 その他標準金物一式	
WD 8	ケンドン式　両面ﾌﾗｯｼｭ戸 1	図書・講座室	木製　36mm	両面合板ﾌﾗｯｼｭ　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼り		ﾚｽﾃﾝﾚｽ取手、大手(印籠)スプルス塗装、下枠ｽﾃﾝﾚｽ枠 その他標準金物一式	
TB 1	トイレブース 2	W.C(男、女)	木製(ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ)　40mm	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板(木目柄)ﾌﾗｯｼｭ		ｽﾃﾝﾚｽﾐﾐｴｯｼﾞ、ｽﾃﾝﾚｽ巾木(H=60)、非常解錠装置付ﾛｯｸ、 ｿﾉ他取付金物類ﾊ全テ SUS30製ﾄｽﾙ。	
TB 2	トイレブース 2	W.C(男、女)	木製(ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ)　40mm	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板(木目柄)ﾌﾗｯｼｭ		ｽﾃﾝﾚｽﾐﾐｴｯｼﾞ、ｽﾃﾝﾚｽ巾木(H=60)、非常解錠装置付ﾛｯｸ、 ｿﾉ他取付金物類ﾊ全テ SUS30製ﾄｽﾙ。	

形状・寸法





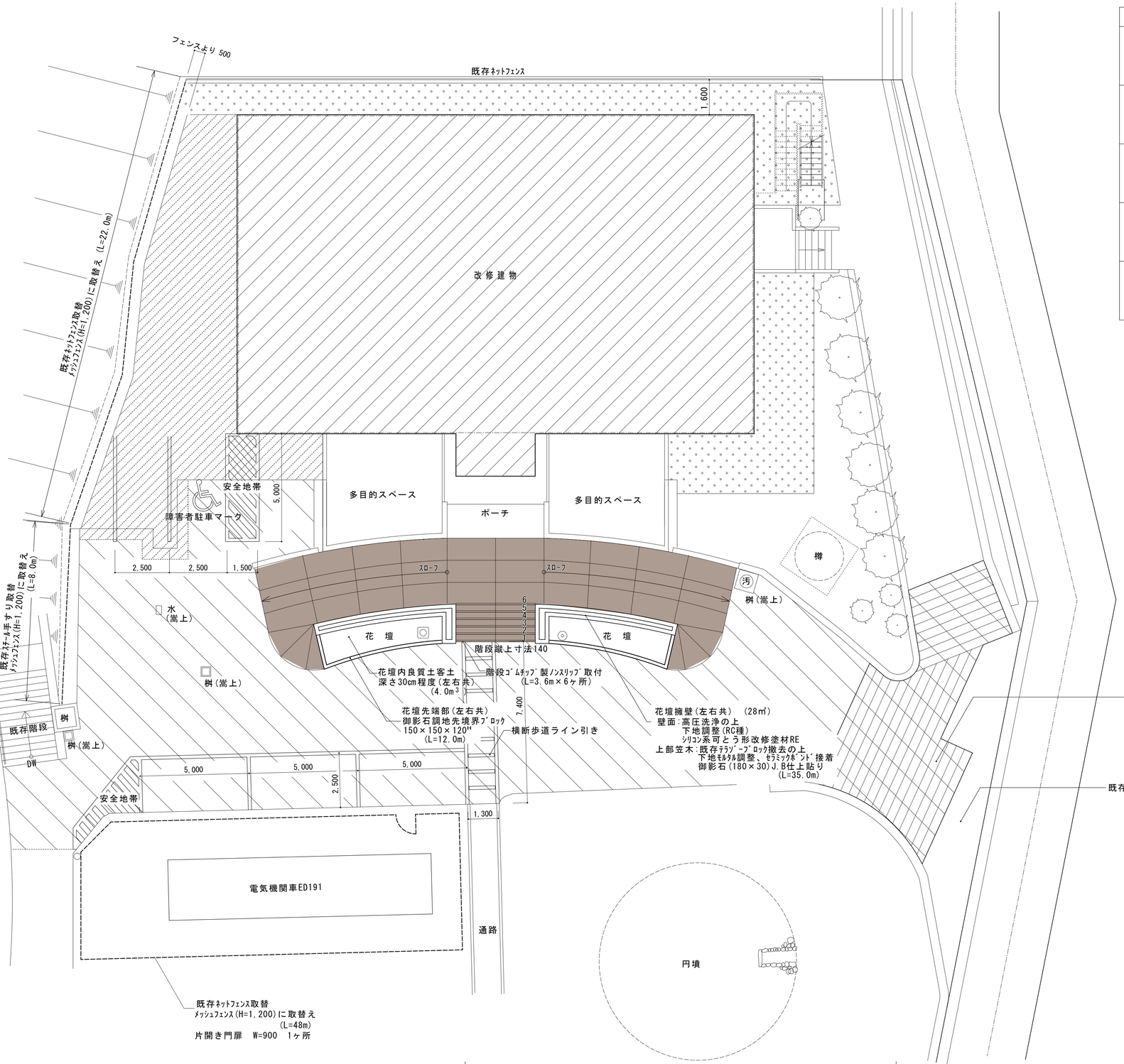




MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修後　木製建具表	A1：1／50 A3：1／100	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和典　一級建築士第229029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大門泉町 509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121号　小河　豪

SHEET NO. A－37／68



【 凡 例 】

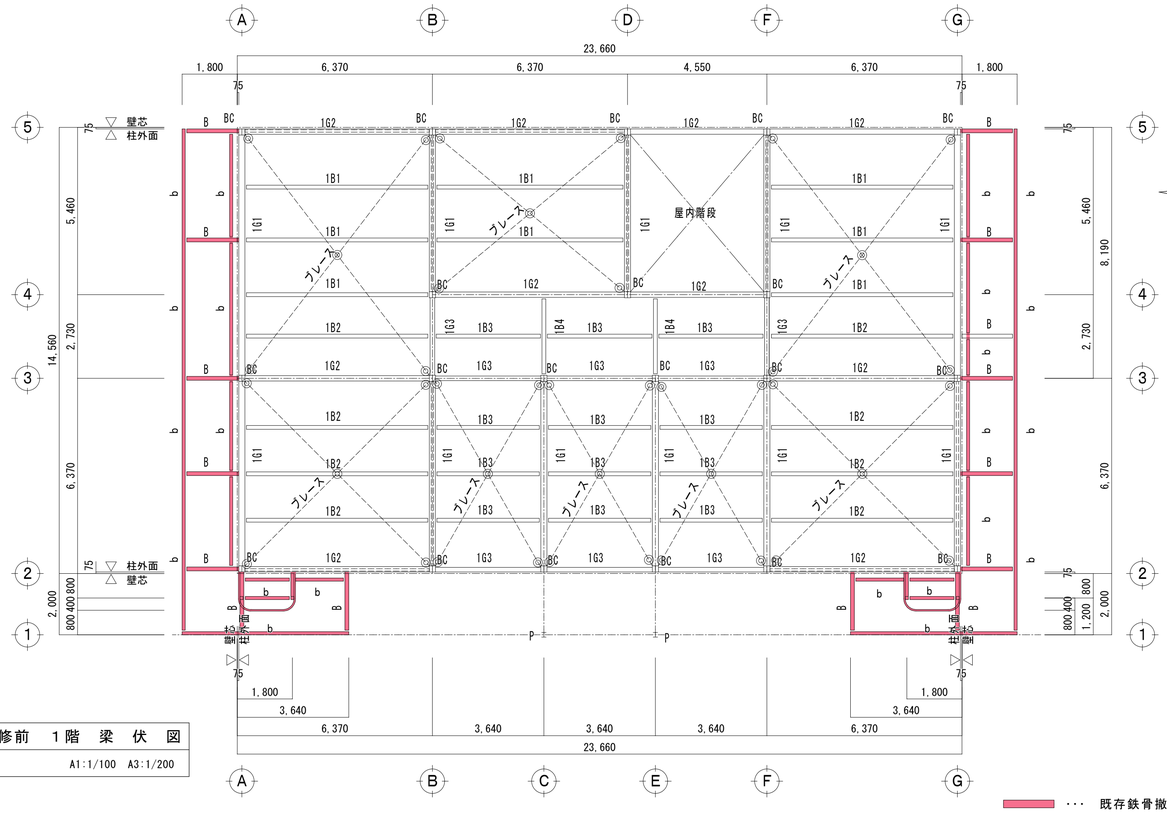
符　号	仕　様　等	数　量
	既存土間ｺﾝｸﾘｰﾄ清掃、 黒ゴムチップ不陸調整 透水性ゴムチップ舗装 t ＝10	85.0㎡
	下地既存ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ打 (桝等は、嵩上げを行う) ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工法(密粒度ｱｽｺﾝ t=40mm転圧)	ｱｽﾌｧﾄ舗装下地 297.0㎡ ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 81.0㎡
	新規ｱｽﾌｧﾄﾙﾄ舗装 表層:密粒度ｱｽｺﾝ t=40mm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄPK-3 下層路盤再生砕石(RC-40)t=150mm転圧	96.1㎡
	敷地整地	96.5㎡
	区画線: 溶融式ﾍﾟｲﾝﾄ(白) 線幅150mm 横断歩道ライン引き 障害者駐車マーク 1ヶ所、安全地帯(10.5㎡)	58.2m

改修後 外 構 平 面 図	A1:1/100 A3:1/200

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK-DRAWING
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修後 外 構 平 面 図	A1:1/100 A3:1/200	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 郡郎 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

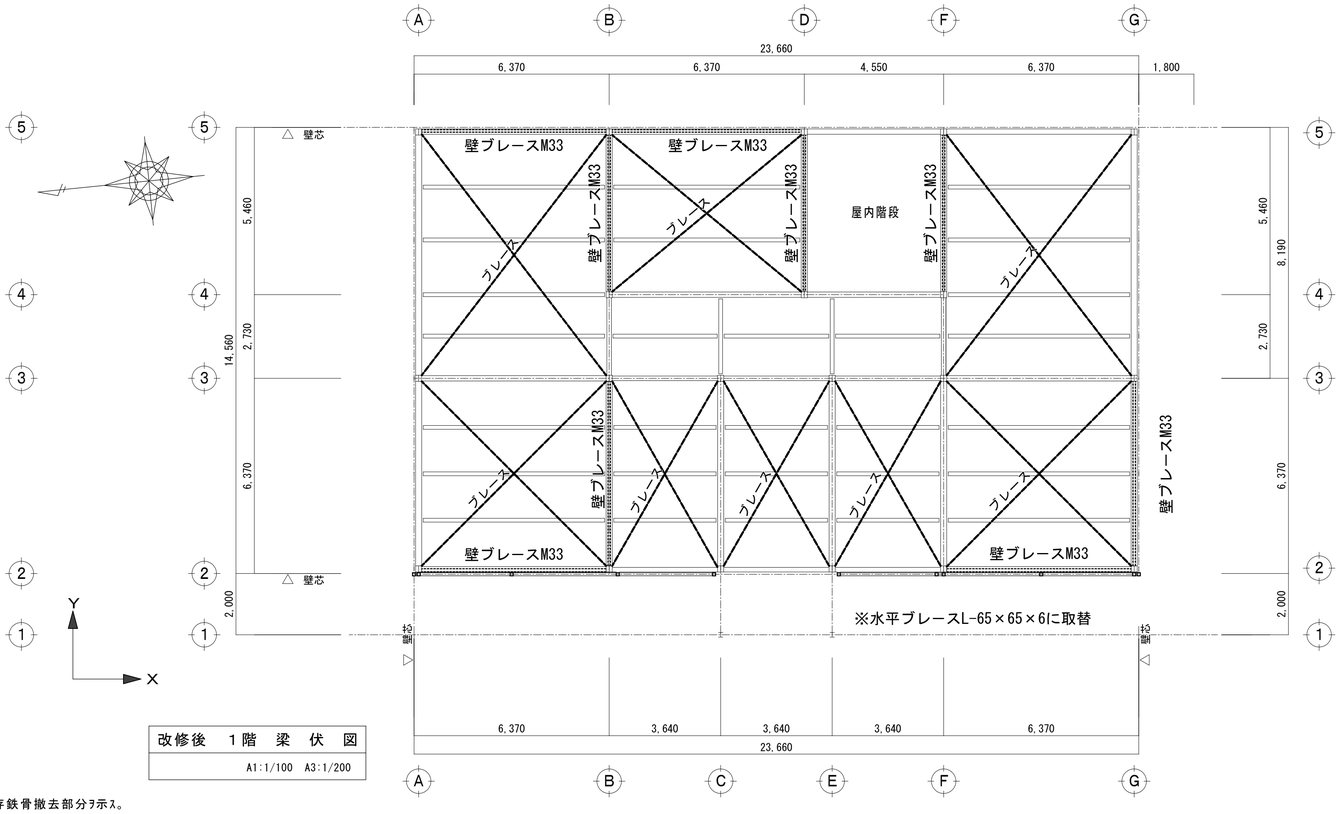
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大門泉町 509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録第(伊那)G-37121号 小河 豪

SHEET NO. G－01／68



改修前　1階　梁　伏　図

A1:1/100　A3:1/200



改修後　1階　梁　伏　図

A1:1/100　A3:1/200

・・・　既存鉄骨撤去部分ヲ示ス。

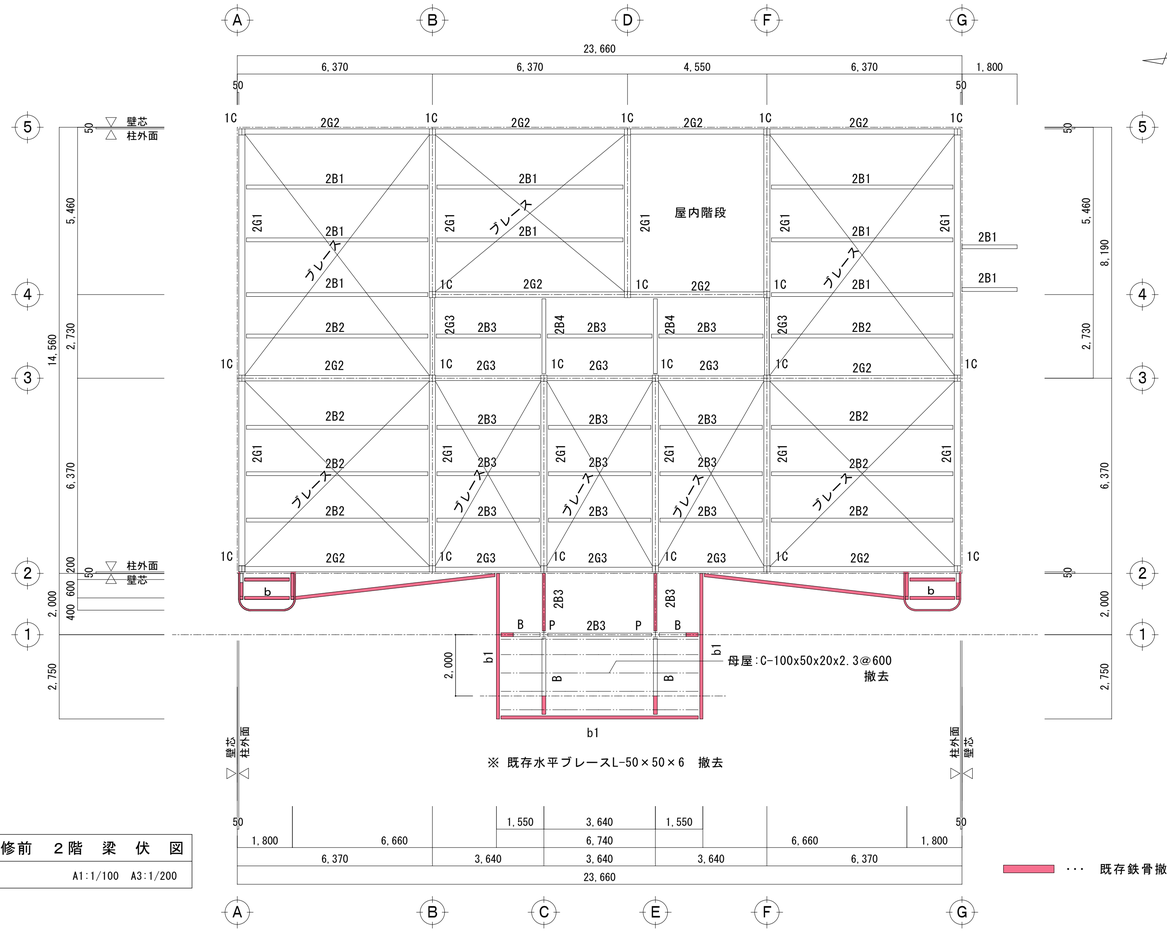
既存鉄骨部材リスト

符　号	名　　称	備　　考
BC	H-200x200x8x12　補強材：2PL-9	B-PL:270x270x25　A-Bolts:2-22φ　L=650
P	H-150x150x7x10	
1G1	H-396x199x7x11	Flg-PL:2-9　HTB　6-19φ Web-PL:2-6　HTB　5-16φ
1G2	H-350x175x7x11	Flg-PL:2-12 HTB　8-19φ Web-PL:2-6　HTB　4-16φ
1G3	H-300x150x6.5x9	Flg-PL:2-12 HTB　6-19φ Web-PL:2-6　HTB　3-16φ
1B1	H-300x150x4.5x9	GPL-6　Bolts　4-16φ
1B2	H-300x125x4.5x9	GPL-6　Bolts　3-16φ
1B3	H-200x100x3.2x6	GPL-6　Bolts　2-16φ
1B4	H-200x100x3.2x6	GPL-6　Bolts　2-16φ
B	H-250x125x6x9	GPL-6　Bolts　2-16φ
b	H-200x100x5.5x8	GPL-6　Bolts　2-16φ
ブレース	L-65x65x6	GPL-6　　HTB　3-16φ

新設耐震補強鉄骨部材リスト

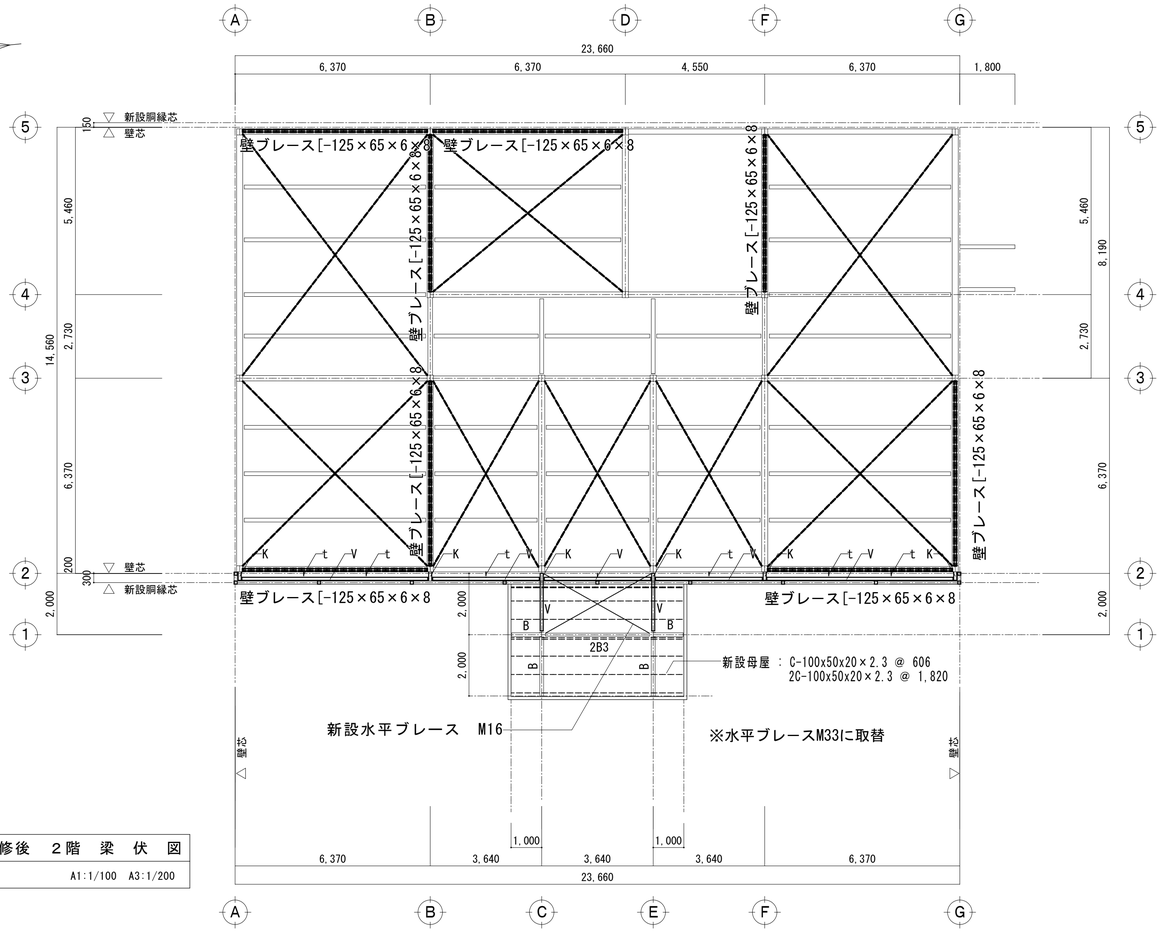
階	補　強　部　材	接　合　・　仕　口　・　取　付
F	壁補強ブレース　M33	HTB　2-M22　G. PL-12mm
1	水平ブレース　L-65×65×6ニ取替	HTB　5-M16　G. PL-9mm
1	壁補強ブレース　　[－125×65×6×8	HTB　6-M20　G. PL-9mm
2	水平ブレース　M33ニ取替	HTB　2-M22　G. PL-12mm
2	壁補強ブレース　A通り・・・　M33 D.F.G.2通り・・・　M30 5通り・・・　M27	HTB　2-M22　G. PL-12mm HTB　2-M22　G. PL-12mm HTB　2-M20　G. PL-12mm
R	水平ブレース　M27ニ取替	HTB　2-M20　G. PL-12mm

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後１階　梁　伏　図	A1:１／100 A3:１／200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和真　一級建築士第229029号 小河　雅郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号 小河　豪	S－01／68



改修前 2階 梁 伏 図

A1:1/100 A3:1/200



改修後 2階 梁 伏 図

A1:1/100 A3:1/200

・・・ 既存鉄骨撤去部分ヲ示ス。

2 階 既 存 鉄 骨 部 材 リ ス ト		
符 号	名 称	備 考
1C	H-200x200x8x12 補強材：2PL-9	
P	H-150x150x7x10	
2G1	H-396x199x7x11	Flg-PL:2-9x199.75x2 HTB 6-19φ Web-PL:2-6 HTB 5-16φ
2G2	H-350x175x7x11	Flg-PL:2-12-160 HTB 8-19φ Web-PL:2-6 HTB 4-16φ
2G3	H-300x150x6.5x9	Flg-PL:2-12-130 HTB 6-19φ Web-PL:2-6 HTB 3-16φ
2B1	H-300x150x4.5x9	GPL-6 Bolts 4-16φ
2B2	H-300x125x4.5x9	GPL-6 Bolts 3-16φ
2B3	H-200x100x3.2x6	GPL-6 Bolts 2-16φ
2B4	H-200x100x3.2x6	GPL-6 Bolts 2-16φ
B	H-250x125x6x9	GPL-6 Bolts 2-16φ
b1	H-150x100x3.2x4.5	GPL-6 Bolts 2-16φ
ブレース	L-50x50x6	GPL-6 HTB 2-16φ

【新設梁リスト】

K ・・・ 新設片持梁 : H-200×100×5.5×8 剛接合

V ・・・ 新設梁 : H-200×100×5.5×8 HTB-2-M16 G.PL-6

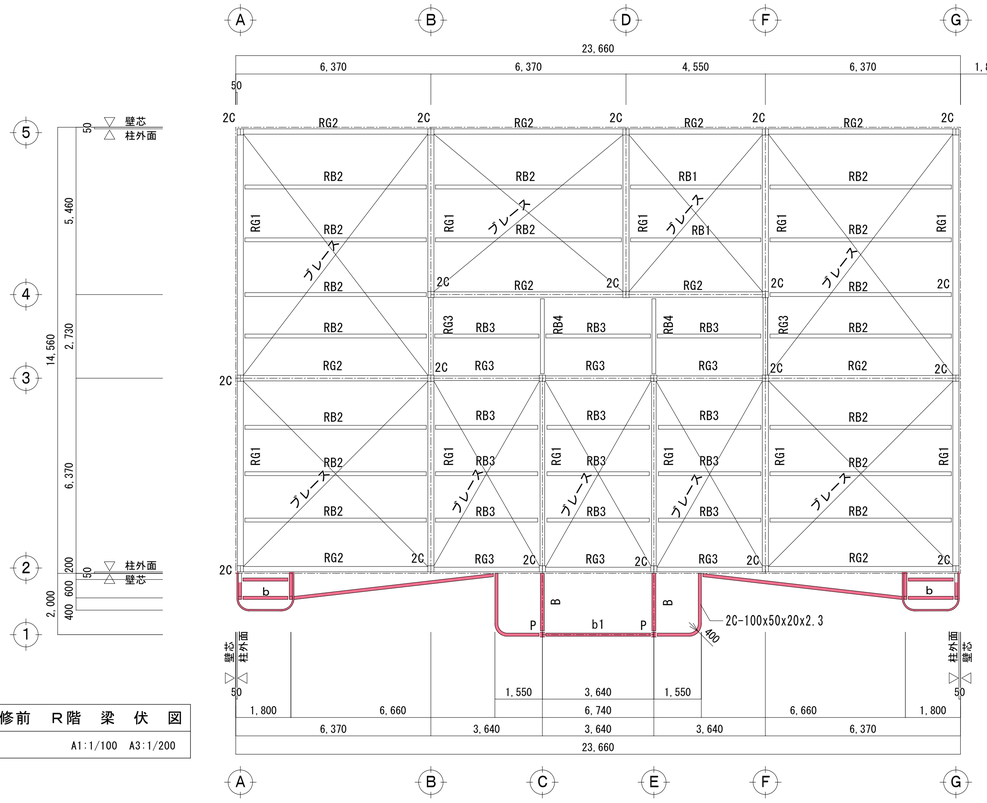
t ・・・ 新設梁 : C-100×50×20×2.3 BT-2-M12 G.PL-6

胴縁 2階 2通り 縦: ロ－100×50×2.3 @ 606 ／ ロ－100×100×2.3 @ 3,030

1階 2通り 縦: ロ－100×100×2.3 ／ 横: C－100×50×20×2.3 @ 606

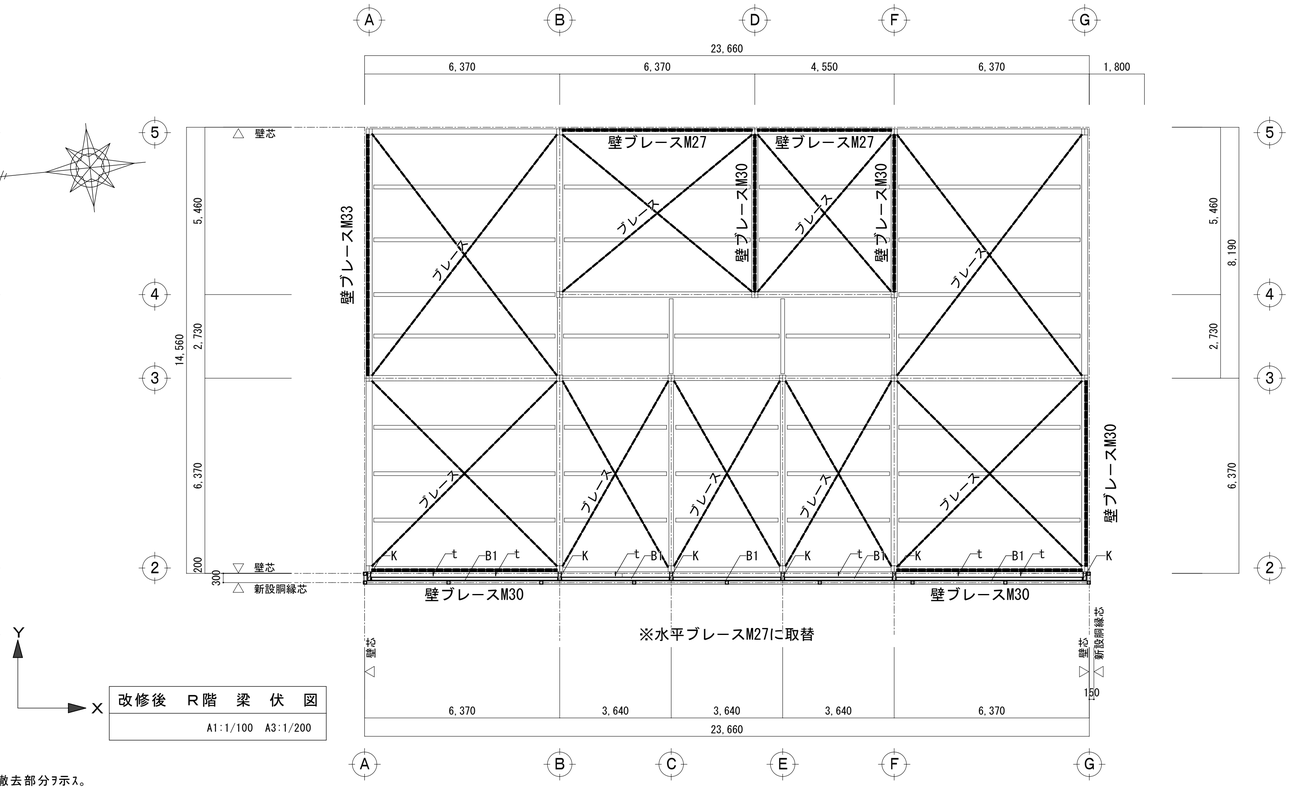
新 設 耐 震 補 強 鉄 骨 部 材 リ ス ト		
階	補 強 部 材	接 合 ・ 仕 口 ・ 取 付
F	壁補強ブレース M33	HTB 2-M22 G. PL-12mm
1	水平ブレース L-65×65×6ニ取替	HTB 5-M16 G. PL-9mm
1	壁補強ブレース [－125×65×6×8	HTB 6-M20 G. PL-9mm
2	水平ブレース M33ニ取替	HTB 2-M22 G. PL-12mm
2	壁補強ブレース A通り・・・ M33	HTB 2-M22 G. PL-12mm
	D.F.G.2通り・・・ M30	HTB 2-M22 G. PL-12mm
	5通り・・・ M27	HTB 2-M20 G. PL-12mm
R	水平ブレース M27ニ取替	HTB 2-M20 G. PL-12mm

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING		SHEET NO.
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	改修前後２階 梁 伏 図	A1:１／100 A3:１／200	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 恵奈 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3789号	株式会社 創和設計 長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代) 長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代) 一級建築士 大臣登録 第352433号 一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号 小河 豪	S－02／68



改修前　R階　梁　伏　図

A1:1/100　A3:1/200



改修後　R階　梁　伏　図

A1:1/100　A3:1/200

・・・　既存鉄骨撤去部分ヲ示ス。

R階既存鉄骨部材リスト

符　号	名　　称	備　　考
2C	H-200x200x8x12　補強材：2PL-6	
P	H-150x150x7x10	
RG1	H-298x149x5.5x8	Flg-PL:2-12x130　HTB　6-19φ Web-PL:2-6　　HTB　3-16φ
RG2	H-250x125x6x9	Flg-PL:2-12-125　HTB　6-19φ Web-PL:2-6　　HTB　3-16φ
RG3	H-200x100x5.5x8	Flg-PL:2-9-75　HTB　4-19φ Web-PL:2-4.5　　HTB　2-16φ
RB1	H-200x100x3.2x6	GPL-6　Bolts　2-16φ
RB2	H-200x100x3.2x6	GPL-6　Bolts　2-16φ
RB3	H-150x75x3.2x4.5	GPL-6　Bolts　2-16φ
RB4	H-200x100x3.2x6	GPL-6　Bolts　2-16φ
B	H-250x125x6x9	GPL-6　Bolts　2-16φ
b1	H-150x100x3.2x4.5	GPL-6　Bolts　2-16φ
ブレース	L-50x50x6	GPL-6　HTB　2-16φ

【新設梁リスト】

K　・・・　新設片持梁　：H-200×100×5.5×8　剛接合

B　・・・　新設梁　：H-200×100×5.5×8　HTB-2-M16 G.PL-6

t　・・・　新設梁　：C-100×50×20×2.3　BT-2-M12 G.PL-6

胴縁　２階　2通り　縦：ロ－100×50×2.3 @ 606 ／ ロ－100×100×2.3 @ 3,030

　　1階　2通り　縦：ロ－100×100×2.3 ／ 横：C－100×50×20×2.3 @ 606

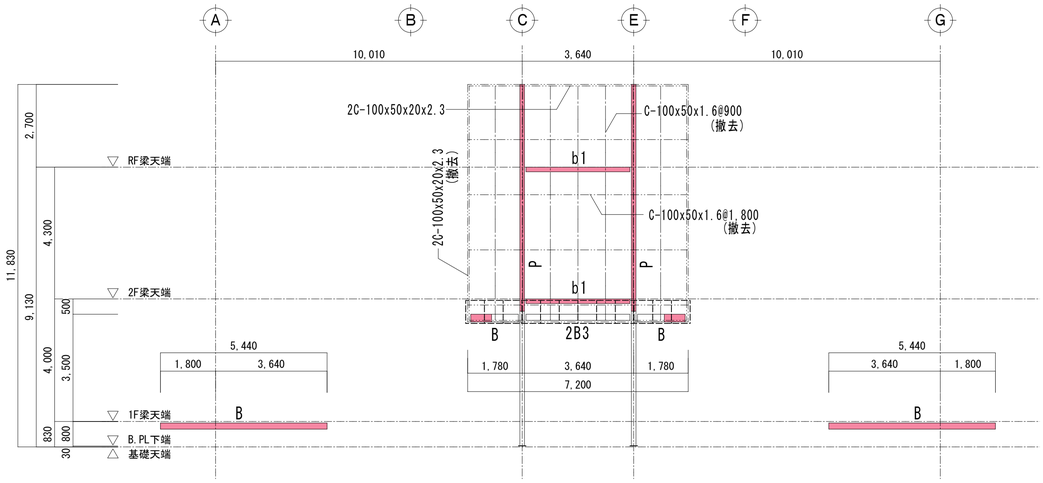
新設耐震補強鉄骨部材リスト

階	補　強　部　材	接合・仕口・取付
F	壁補強ブレース　M33	HTB　2-M22　G. PL-12mm
1	水平ブレース　L-65×65×6ニ取替	HTB　5-M16　G. PL-9mm
1	壁補強ブレース　[－125×65×6×8	HTB　6-M20　G. PL-9mm
2	水平ブレース　M33ニ取替	HTB　2-M22　G. PL-12mm
2	壁補強ブレース　A通り・・・　M33	HTB　2-M22　G. PL-12mm
	壁補強ブレース　D.F.G.2通り・・・　M30	HTB　2-M22　G. PL-12mm
	壁補強ブレース　5通り・・・　M27	HTB　2-M20　G. PL-12mm
R	水平ブレース　M27ニ取替	HTB　2-M20　G. PL-12mm

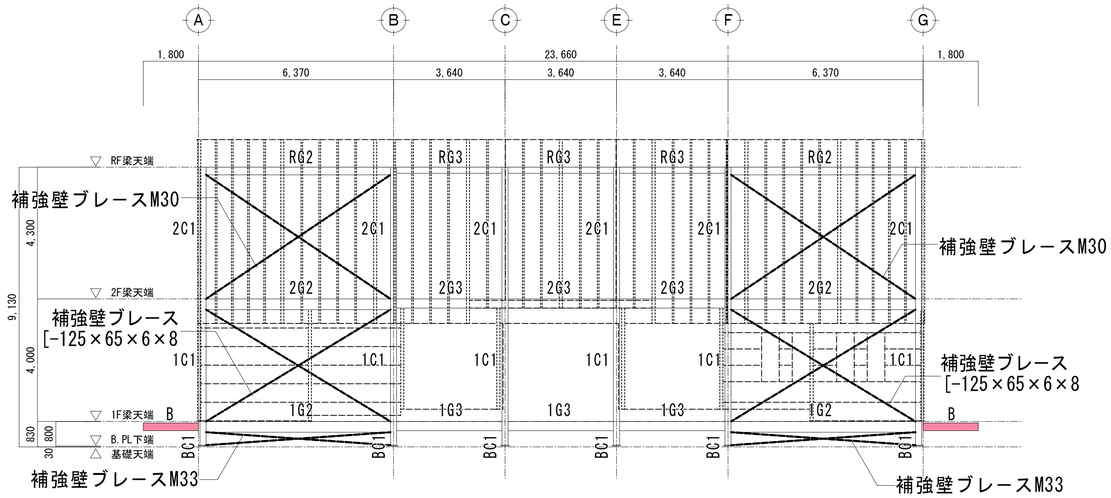
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修前後Ｒ階　梁　伏　図	A1:1／100 A3:1／200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　和貴　一級建築士第229029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号
小河　豪

SHEET NO.　S－03／68



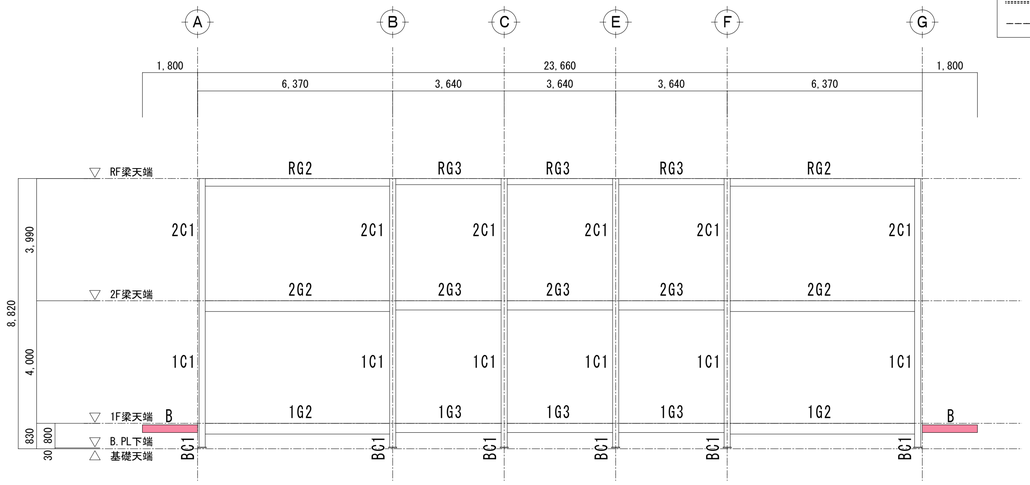
1 通 り 軸 組 図　1/100



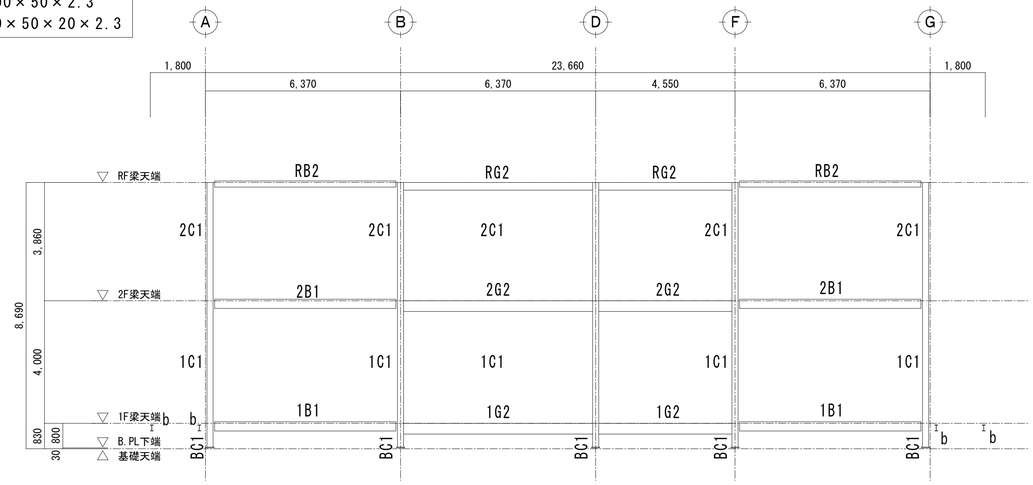
2 通 り 軸 組 図　1/100

【新設胴縁】

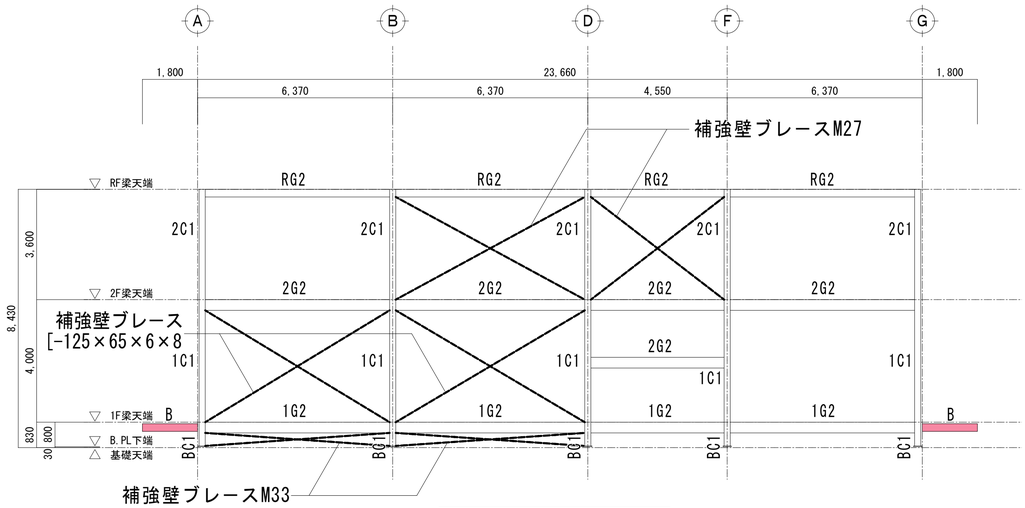
┌┐	ロ－100×100×2.3
┌┐	ロ－100×50×2.3
----	C－100×50×20×2.3



3 通 り 軸 組 図　1/100

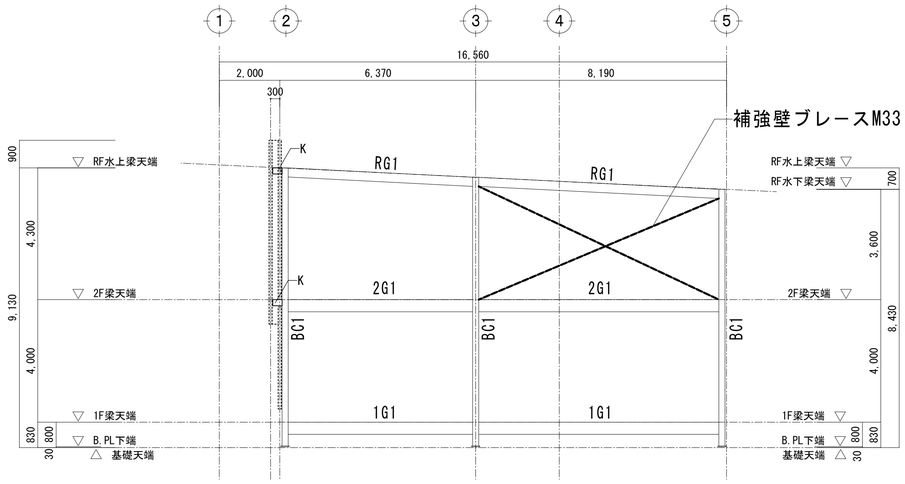


4 通 り 軸 組 図　1/100



5 通 り 軸 組 図　1/100

・・・既存鉄骨撤去部分ヲ示ス。

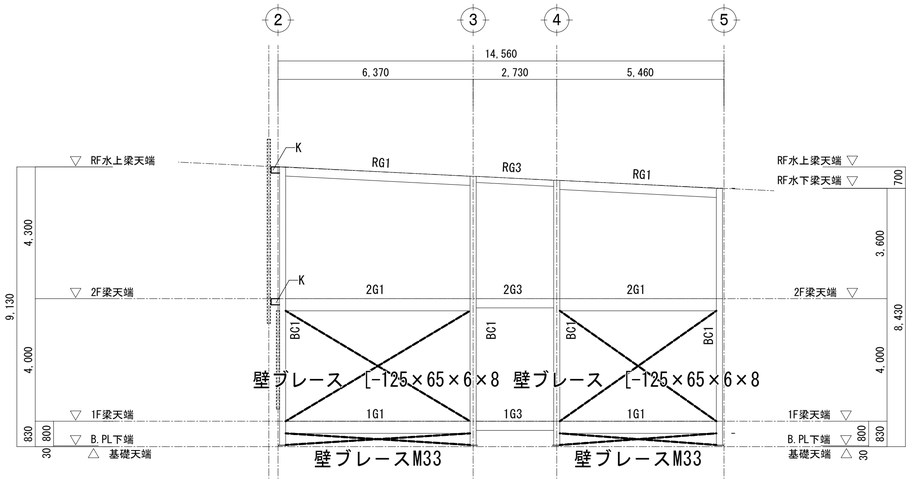


A 通 り 軸 組 図　1/100

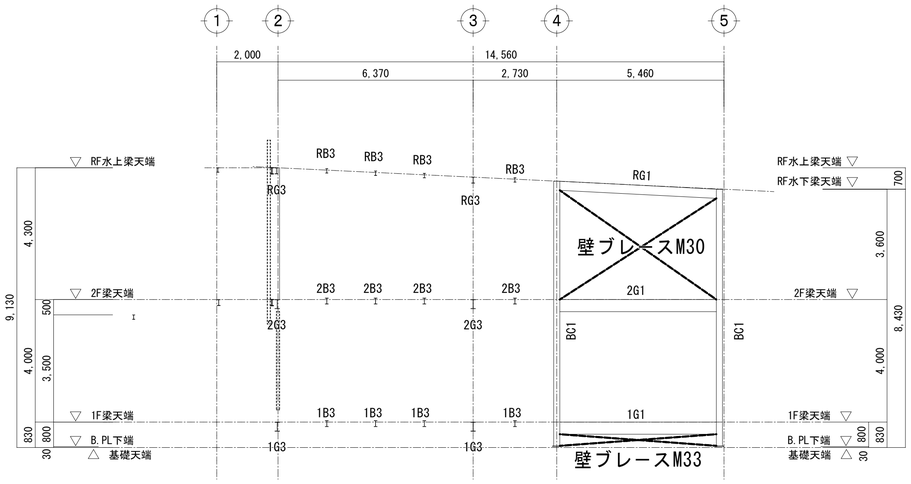
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修後　軸　組　図－１	A1：1／100 A3：1／200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊美　和典　一級建築士第239029号 小河　節郎　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674－1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大門泉町 509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録第(伊那)G－37121 号　小河　豪

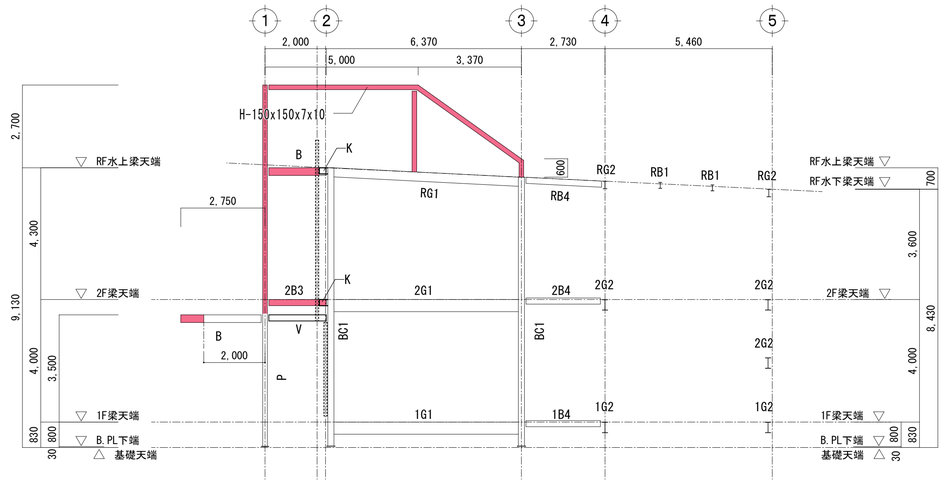
SHEET NO. S－04／68



B 通 り 軸 組 図　1/100



D 通 り 軸 組 図　1/100

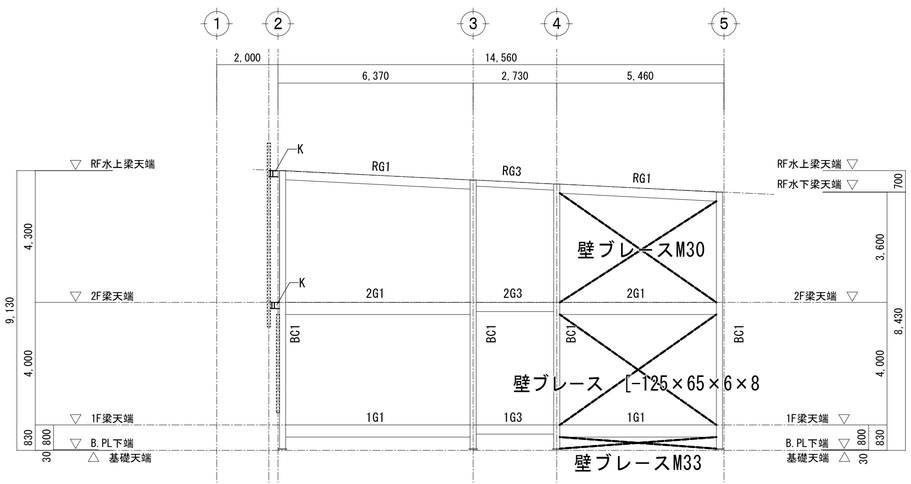


D．E 通 り 軸 組 図　1/100

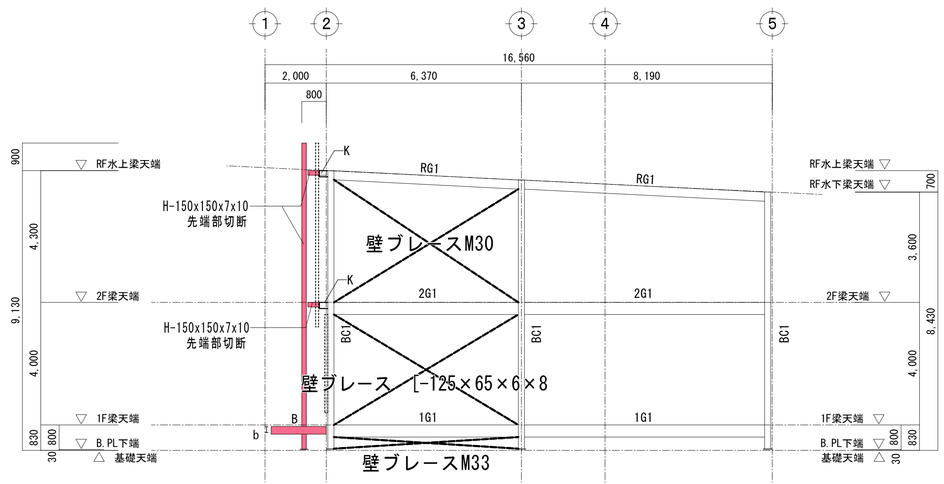
【新設胴縁】

┌┐	ロ－100×100×2.3
┌┐	ロ－100×50×2.3
----------	C－100×50×20×2.3

■・・・既存鉄骨撤去部分ヲ示ス。



F 通 り 軸 組 図　1/100

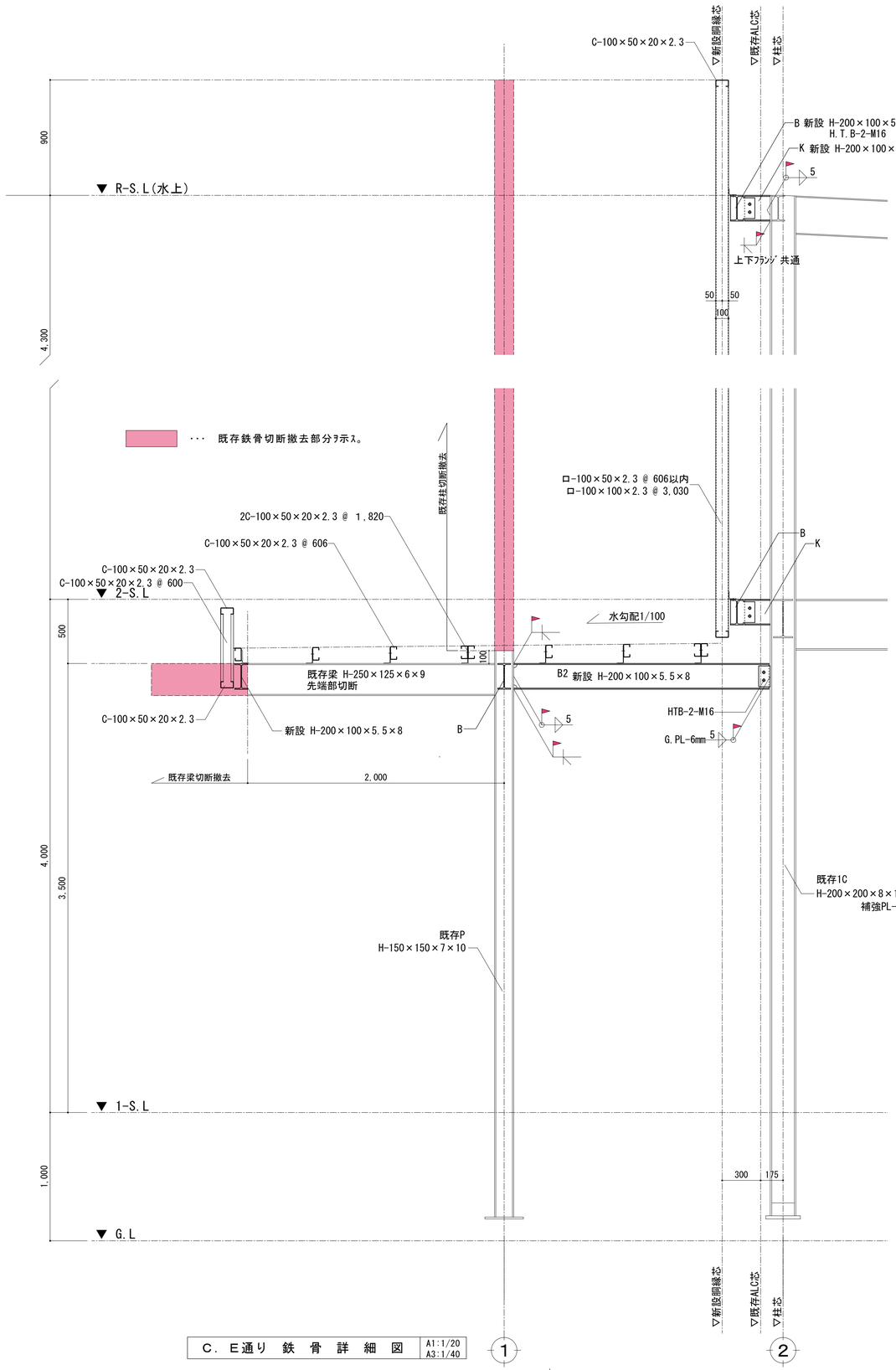


G 通 り 軸 組 図　1/100

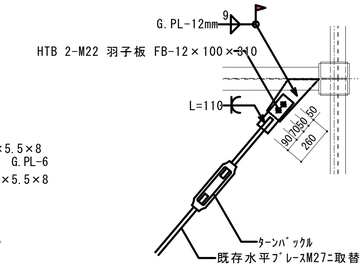
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度　郷土博物館リニューアル工事	改修後　軸　組　図　－２	A1：1／100 A3：1／200	R5.3	小河　豪　一級建築士第352433号 伊東　知典　一級建築士第236239号 小河　豪由　一級建築士第135007号 設備設計一級建築士 第3799号

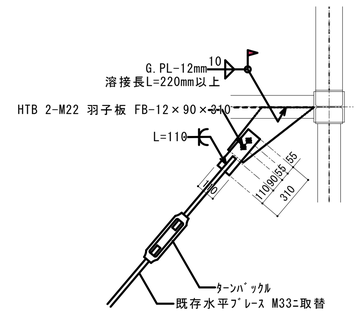
株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674－1　TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509　TEL0263-52-8972(代)
一級建築士　大臣登録　第352433号
一級建築士事務所登録（伊那）G第37121号　小河　豪

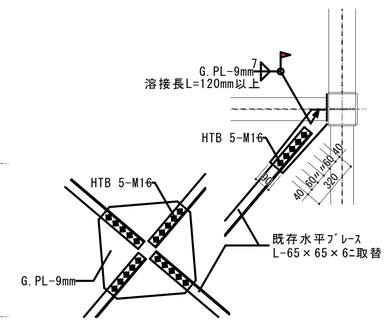
SHEET NO. S－05／68



C．E通り 鉄骨詳細図 A1:1/20 A3:1/40



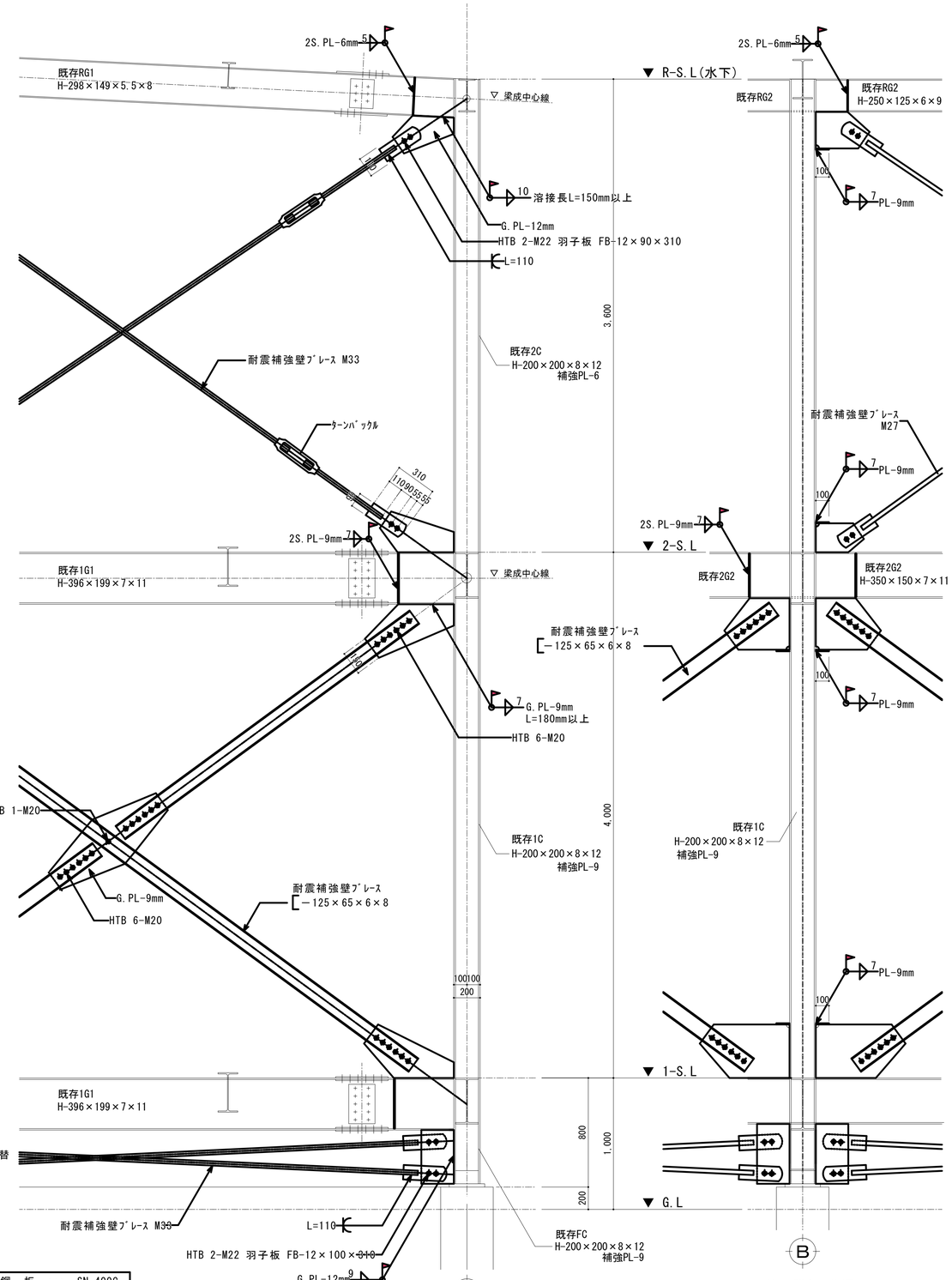




中央交差部分

使用材料一覧

溝形鋼 ・・・ SS-400		鋼 板 ・・・ SN-400C	
山形鋼 ・・・ SS-400		H.T.B ・・・ F10T	
丸 鋼 ・・・ SNR-400			
ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ ・・・ JIS A5540			



F通り 鉄骨詳細図 A1:1/20 A3:1/40

※仕口詳細ハ共通

X方向 鉄骨詳細図 A1:1/20 A3:1/40

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	CHECK・DRAWING
	令和５年度 郷土博物館リニューアル工事	補 強 鉄 骨 詳 細 図	A1:1／20 A3:1／40	R5.3	小河 豪 一級建築士第352433号 伊東 和典 一級建築士第229029号 小河 恵田 一級建築士第135007号 設備設計一級建築士第3799号

株式会社 創和設計
長野県上伊那郡箕輪町 2674-1 TEL0265-79-1222(代)
長野県塩尻市大字柿沢509 TEL0263-52-8972(代)
一級建築士 大臣登録 第352433号
一級建築士事務所登録(伊那)G第37121号
小河 豪

SHEET NO. S－06／68